



奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度

国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年7月3日(火)

第2592回 例会

(本年度第1回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(7/10)のメインプログラム

今年度の活動方針(2)

次週(7/17)のメインプログラム

RI規定休会

就任のご挨拶

会長 阿部純次

皆様こんにちは、この度鶴岡ロータリークラブの第54代目の会長を務めることになりました阿部純次です。光栄であると同時に身の引き締まる思いであります。理事役員の方々はもちろんですが、会員の皆様のご協力をいただきながら、1年間務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。



今日は2012-2013年度の初例会ということで、本年度活動計画と方針の一端を述べさせていただきます。詳しくは後日配布されるクラブ活動計画書をご覧ください。

①RIテーマとして、田中作次RI会長は、2012-2013年度のRIテーマを「奉仕を通じて 平和を」(Peace through service)と提唱されております。

②地区テーマとして、和田廣ガバナーは、「ロータリーの理念を思い起こそう 奉仕の心を広げる為に」～忘れない がんばる東北のために～と提唱されました。

③クラブのテーマとして、RIと地区テーマを参考とし、「寛容と思いやりの心で 楽しいロータリー活動を!」と掲げさせていただきます。

鶴岡ロータリークラブ主要目標(数値目標)といたしまして、(各委員会・委員の皆さんへの主要な目標として)

(1)会員増強・会員維持委員会

「会員純増2名以上の達成」近い将来に会員50名復活に向けて純増2名以上達成を目標としたいと思います。

(2)クラブ広報委員会

・ロータリー情報の正しい伝達とクラブ活動のイメージを高める効果的な広報活動に努めていきます。

・インフォーマルミーティングは年2回開催します。

(3)クラブ管理運営委員会

・例会に出席することが根本であり、ロータリアンの義務の一つである例会の充実と出席率の向上を高め、プログラム委員会、SSA、親睦委員会に中心となっていただき魅力ある楽しい例会にしていきたいと思ひます。

・姉妹友好委員会には、鹿児島西RC創立50周年記念行事への会員の皆さんの多数の出席のまとめと各姉妹友好クラブと、より緊密な関係が構築できるようにお願いしたいと思ひます。

(4)クラブ奉仕プロジェクト委員会

ほかの団体や委員、会員と協力しながら地元および地区外支援と奉仕プロジェクト計画を立案し実施します。

(5)ロータリー財団委員会

・新地区補助金制度活用に対する準備計画

・ロータリー財団年次寄付は一人150ドルを目標(RI目標は100ドル、地区目標は120ドル)

・米山奨学会年次寄付は一人20,000円を目標(地区目標は15,000円)にしたいと思ひます。

(6)職業奉仕委員会

ロータリーの原点と言われている、職業奉仕はあらゆる職業に携わるなかで奉仕の理念を生かして職業の尊さと価値を職業研修等を通じて推進していきます。

(7)その他主要な予定と実施すること

・ロータリー綱領の唱和(第2昼例会)

・鶴岡市民憲章の唱和(第3昼例会)

・副委員長ポストの新設

各委員会において委員長が不在の折は、委員長代行として委員長と連携を取りながら委員会の運営をとりまとめていただきたいと思います。

・ガバナー公式訪問(平成24年7月31日(火))

・ローターアクトクラブ創立40周年記念「平成24年11月3日(土)」

出席報告

会員数	40名
出席	30名
出席率	78.95%
前々回確定出席率	68.42%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

・鹿児島西ロータリークラブ創立50周年記念[平成25年3月23日(土)]が予定されております。

どうぞこの一年、西川幹事はじめ各理事・委員長が一丸となり活動計画が計画通りに達成できるようにクラブの運営にあたってまいります。

会員皆様の「寛容と思いやりの心」で、絶大なご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

幹事報告

西川 富美子

(1)6/30(土)2800地区 クラブ管理運営セミナーがハイジアパーク南陽にて開催され、阿部会長出席。

(2)7/1(日) 内川清掃には、会員22名、TRAC6名、計28名の参加で敬天愛人石碑、四つのテスト石碑、市民憲章石碑、藤沢周平記念館植樹周辺の除草清掃を行いました。

(3)新入会員所属委員会

①佐藤詩郎君は、ロータリー情報・広報委員会と社会奉仕委員会とします。

②武田啓之君は、クラブ会報委員会と新世代奉仕委員会とします。

(4)2800地区セミナー予定として、7/7(土)職業奉仕セミナー(第1・2ブロック・グランド・エルサン会場)、7/14(土)社会奉仕セミナー(南陽市)、7/21(土)新世代奉仕セミナー(南陽市)、12/1(土)国際奉仕セミナー(南陽市)

以上今後1か月のセミナー予定になっています。関係理事と委員長・委員そして各セミナーを勉強したいかたはぜひ出席をお願いいたします。

(5)7/17(第3火曜日)は、第1回RI規定休会となります。

(6)だだちゃ豆家族例会

開催…8/21(火) 開始…18:30 会場…第1ホテル
登録料…会員4,000円 家族2,000円(小学生以下無料)

◎ガバナー事務所

・ロータリーレート…7/1～1ドル80円

◎台中扶輪社

台中港区扶輪社 創立40周年記念誌

2012～2013年度 鶴岡ローターアクトクラブターゲット

今年度のクラブターゲットを「のびのび～自分たちの能力を向上させよう～」と掲げました。

アクト活動を通して様々な事を学び、自分たちの能力を向上(伸ばす)させ、メンバー1人1人が伸び伸び(のびのび)成長できるようにしていきたいと考えています。

他人まかせにせず、メンバー全員で協力しながらアクト活動を楽しみ、個々の成長、そして鶴岡ローターアクトクラブを今まで以上に大きく成長させていきたいです。



委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

諏訪 龍君(鶴岡RAC会長)

相澤たかし君(鶴岡RAC直前会長)

◎メイクされた方

阿部純次・藤川享胤・牧 衛・越智茂昭

菅原成規

スマイル 😊

青柳孝治君 1年間皆様のご協力ありがとうございました。肩の荷を下ろしました。記念品ありがとうございました。

西川富美子さん ポールハリスフェロー賞ありがとうございました。新幹事として至らない所ばかりかと思えますがよろしくお願い致します。

菅原成規君 青柳さん1年間お疲れ様でした。またよろしくお願いします。

越智茂昭君 自衛隊の話有りがとうございました。ホームページの運営謝礼有りがとうございました。

丸山隆志君 武田啓之さんの入会を歓迎します。

富樫松夫君 青柳直前会長、木村直前幹事大変ご苦勞様でした。阿部年度の船出をお祝い申し上げます。武田さんの入会を歓迎致します。

加藤一弘君 阿部会長他幹事事務局の皆様ご苦勞様です。

塚原初男君 阿部・西川年度のスタートを祝して。新入会員の武田啓之さんを心から歓迎して

阿部純次君 武田啓之さんようこそ。入会歓迎致します。7/1の内川清掃に参加された方ごくろうさまでした。

木村 節君 出席率も悪く、青柳会長におんぶにだっこの一年でした。大変お世話になりました。

富田喜美子さん 武田さん御入会おめでとうございます。歓迎いたします。

佐藤孝子さん 新年度のスタートお祝いします。新入会員の武田さんようこそ!!

New Face
新入会員



たけだ ひろゆき
武田啓之

趣味：観歩き・トレッキング・スキー
音楽鑑賞

昭和36年1月1日

勤務先：

(株)渡会電気土木

専務取締役

〒997-0341

鶴岡市下山添字一里塚36

tel 0235-57-2454

fax 0235-57-2345



奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年7月10日(火)
第2593回 例会
(本年度第2回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(7/24)のメインプログラム

新入会員スピーチ
佐藤 詩郎 君

次週(7/31)のメインプログラム

ガバナー公式訪問

会長挨拶

会長 阿部純次

6月5日、新年度の主要な規約、行事を決める理事会を開催いたしました。その際決まったクラブ運営に関する事項を皆様にも周知徹底していただきたいのでお知らせいたします。(会報委員会注:紙面の都合で割愛、活動計画書をご覧ください。)セミナー出席報告は以下の通りです。ご出席された方、ありがとうございました。
6/30...クラブ管理運営セミナー 南陽市 会長出席。
7/7...第1・第2ブロック職業奉仕セミナー グランド・エルサン 会長、佐藤理事出席

幹事報告

幹事代行 小林健郎君

◎第2回ロータリー財団セミナー開催のお知らせ
日 時: 7月29日(日)9:45~
場 所: パレスグランデール

今年度の活動方針

◎クラブ管理運営委員会 | 理事 富樫 松夫

この委員会はS A A・出席、プログラム、親睦、姉妹友好の4つの委員会で構成されております。

阿部会長の「寛容と思いやりの心で 楽しいロータリー活動を」の方針のもと、各委員会と綿密な連絡を取りながら、クラブ活性化に向けて次に掲げる内容を中心に取組んで参りたいと思います。

- ① 1年を4期に分け、3ヶ月単位を1期とし、計画・実践・チェック・改善等に取り組み、会員の親睦を深め、楽しいロータリーを実現する為の例会運営に努力してまいります。
- ② 冠例会の更なる充実と親睦の輪を広げる事を実践してまいりたいと思います。
- ③ 和田ガバナーの掲げておりますロータリーの理念を

思い起こし、月1回「ロータリー綱領」並びに「鶴岡市民憲章」の唱和に取組みます。

④ 鹿児島西ロータリークラブ50周年記念式典参加並びに姉妹友好クラブとの友好親睦を深めることを実践してまいります。

以上、各委員会と連携を図り、会員皆様の協力を頂き取り組んで参りますので宜しくお願い致します。

◎クラブ奉仕プロジェクト委員会 | 理事 富田 貴美子

メンバー全員が奉仕活動の意義の理解を深めながら、下記のような奉仕活動に積極的に協力・支援をして頂きたいです。

・社会奉仕委員会 市内内川清掃、由良香頭ヶ浜海岸の清掃、田川地区への桜の植樹、その他

・国際奉仕委員会 モンゴルの学校への図書寄贈。その他国際ロータリーの奉仕活動を通して国際理解と親善に努める。その他

・新世代・ローター・インターアクト委員会 第3ブロック担当のライラ、インターアクトの年次大会、ローターアクトの40周年記念行事。その他

◎職業奉仕委員会 | 理事 佐藤 友行

職業奉仕はロータリーでは職業を通して社会に奉仕をするということだと思っておりますが、私の視点では、職業を持つ者同士が、職業を通じて企業の発展を図りながらその利益を上げ、利益をもって社会へ奉仕をすることです。そういう意味ではロータリアンは全うな職業人であると思っております。和田ガバナーは先日のセミナーでは、お客様へより良いサービス、良質なサービスを提供して、それを重ねていくことが、また次により良い仕事が巡ってきて利益が上がり会社が発展するんだという、大変わかりやすい論法で話しておられました。現実なかなか厳しいものがありますが、本年度以下の活動に取り組んでまいります。

・年次計画の中で日程は流動的ではあるが職業奉仕月

出席報告	会員数	40名
	出席	27名
	出席率	71.05%
	前々回確定出席率	78.95%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

間に職場訪問例会を行いたい。訪問先は本年度新築落成した、木村屋新工場にお願いしたい。

・山添高校の生徒を本年度も職場体験(インターンシップ)の受け入れを会員事業所をお願いし、生徒に社会に出る前の貴重な体験をさせたい。

・会員同士が異業種交流を通して新たな知識、識見をみがき、企業の利益の追求によって社員の待遇改善と企業の社会的責任を果たし、地域社会へ貢献できる社会人となる事を目指して活動を行う。

あいさつ

■彫刻家 大平龍一氏

3年前から毎年鶴岡に来てワークショップなどを行っています。今年やっと展覧会を開催することが出来ました。アートフォーラムの副館長那須さんと知り合い、蝉しぐれの蝉を制作したことがきっかけでした。ロータリーの繋がりは島村先輩が僕の高校の大先輩で、部活のOB会で知り合いました。先輩が倉庫と運輸業をやっているのので、その倉庫を借りて制作し今回そこで作った作品4トントラック2台分を積んできています。日本を回っていて、国中フラットになっていくのが気になっています。それを変えていきたいと思い、その地元にあるオリジナルなものを探し形にして発表していくのをやっています。それを見た子供たちが地元に対する思いを強くしてくれたらうれしいと思います。是非子供さんを連れてお越しください。



委員会報告

■R情報委員会 委員長 真島吉也

毎月「ロータリーの友」のサマリーをしています。横組は新RI会長・新ガバナーの紹介が載っています。縦組は東大名誉教授養老孟司氏のものがいいことを書いてあります。エネルギーの需要と供給の面から人と人のつながりについて書いてあります。是非ご一読を!

◆出席委員会

◎ゲスト

金 紅蘭さん(米山奨学生)

大平龍一氏(彫刻家)

◎メイクされた方

本間 厚・西川富美子・越智茂昭・富田喜美子

加藤 亨・伊藤 博

スマイル 😊

阿部純次君 金さん、大平さんようこそ。皆さん1年よりしく願いいたします。

樋渡美智子君 大平さんのため時間を割いていただきありがとうございました。御橋さんを訪問して参りました。大変お元気でした。



新会長・幹事より直前会長・幹事に花束贈呈。



内川清掃に参加して頂いた皆さん(7/1)

先週載せられなかった今年度の活動方針

◎会員増強・会員維持委員会 | 理事 本間 厚

武田さん入会おめでとうございます。今日現在の鶴岡RCの会員数は、武田さんを含め40名です。近年、当鶴岡ロータリーのみならず、ほとんどのRCにおいて会員数は減少傾向にあります。阿部新会長が掲げた数値目標「会員純増2名以上」の達成を目指して、委員会は勿論努力いたしますが、会員の皆様からも情報の提供を是非ともよろしくお願い致します。近い将来、会員数50名復活に向けて頑張ります。皆様のご協力をお願い致します。

◎クラブ広報委員会 | 理事 牧 衛

公共イメージを向上し、会員増強につなげるため

・ロータリーに関する情報や活動内容を、地域の皆さんに伝える。

・庄内日報等マスメディアに情報提供し活動内容の記事を掲載してもらう。(その他効果的な広報手段についても見当する)

・ロータリーを正しく伝えられるロータリアンに(クラブ委員会と連携)を重点目標として、所属3委員会と連携・協力し、活発な委員会活動に取り組みます。

◎ロータリー財団委員会 | 理事 前田 優

■ロータリー財団委員会

1)新地区補助金制度活用に対する準備活動
2)ロータリー財団年次寄付は一人150ドルを目標とする。(RI目標は100ドル、地区目標は120ドル)

3)未来夢計画導入に関しての周知

■米山奨学会委員会

1)米山奨学会年次寄付は一人2万円を目標(地区目標は、15000円)

2)寄付金については目標の達成を図る様努力いたします。



奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年7月24日(火)
第2594回 例会
(本年度第3回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(7/31)のメインプログラム

ガバナー公式訪問

次週(8/7)のメインプログラム

新入会員スピーチ
武田 啓之 君

会長挨拶

阿部純次君

■近況報告

- ①7/10(土)、社会奉仕セミナーが南陽市で開催され、西川幹事と富田クラブ奉仕プロジェクト理事が出席。地区委員は菅原成規さんが出席。
- ②7/21(土)、新世代奉仕セミナーが南陽市で開催され、私と本間喜美子新世代奉仕委員長が出席してまいりました。地区委員は越智茂昭さんが出席。
- ③7/19(木)は、加藤恒介さんの送別会に22日のご参加を頂きました。参加頂いた会員の皆様ありがとうございました。
- ④7/23(月)は、TRAC例会があり、青柳直前会長、越智・地区委員、本間喜美子委員長、そして私、阿部純次の4名が出席してきました。アクトOBである、商工会議所小野寺事務局長と市役所藤島庁舎五十嵐産業課長、二人の卓話があり、活発な例会でありました。また、和光幼稚園の女性2名が新メンバーとして参加し、TRACの会員は18名となりました。
親クラブとして、もっと皆がアクトに関心を持ち、アクトの活動が充実したものとなるよう、応援・支援・助言していく必要があると思います。
- ⑤来週の7/31(火)は、ガバナーの公式訪問となっております。
- AM9:30より、会長・幹事会(クラブ出席者は会長・幹事・会長エレクト・会計の4名)
- AM10:30より、クラブ協議会 各委員長・活動計画発表
- AM12:30より、2595回例会、新入会員入会セレモニー、ガバナー卓話となっております。
当日、クラブ協議会・例会を欠席の方は、事前連絡をお願い致します。また、クラブ協議会においては、新年度の活動計画の要点を前にご案内の通り、各委員

長が発表することになっております。都合がつかず出席出来ない委員長は必ず、担当理事もしくは副委員長・及び委員と連携をとって頂き発表者がいないということだけはないように各委員会で調整していただくようくれぐれも宜しくお願い致します。

■スピーチ

さて今月は7月(文月・ふみづき)です。今日は、7月何の日ということで、スピーチさせていただきます。

- ◎7/1 ……………【海開き・山開き】海や山の安全を祈願する日。
【半夏生(はんげしょう)】夏至から数えて11日目にあたる日。
- ◎7/7 ……………【七夕(たなばた)】織姫と彦星が天の川を渡って年に一度だけ会えるという中国の伝説から生まれた行事。
【小暑(しょうしょ)】暑中に入り、盛夏期の暑さを迎える。
- ◎7/13~15 ……………【お盆】祖先の霊を供養する祭り。
- ◎7/16(第3月曜)…【海の日】海の恩恵に感謝し、海洋日本の繁栄を願う日。
- ◎7/19 ……………【土用】今年の土用の丑の日は、7/27(金)です。
- ◎7/25 ……………【かき氷の日】1933年に山形市で当時の日本最高気温を記録したことにちなみ、かき氷を食べるのにふさわしい日として設定しました。

幹事報告

西川 富美子 君

ガバナー事務所

○青少年交換委員会研修会・開催のご案内

出席報告	会員数	40名
	出席	27名
	出席率	71.05%
	前々回確定出席率	78.95%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

日時:8月4日(土)

登録開始:10:15~

会場:山形グランドホテル 締切:7/20

○ロータリーレートのお知らせ

7月レートは1ドル…80円

鶴岡市教育委員会

○第43回鶴岡田川地区

小中高児童生徒考案創作展の後援依頼について

第43回鶴岡田川地区

小中高児童生徒考案創作展特別賞について

表彰式:9/9

山形県英語教育研修会

○平成24年度 田川地区中学校・高等学校

英語弁論大会後援の申請について・

後援の承認について

日時:9/6(木)9:30~16:00

場所:鶴岡市中央公民館

新入会員スピーチ

佐藤 詩郎 君

こんにちは。勤務先は山形日産自動車販売になります。ここ最近、環境の変化が著しいと感じます。自動車も現在は、子供の頃に比べれば夢の車となっています。

自分が生きてきた50年を整理してみると、人生の転機となるポイントが5つありました。

生まれは昭和34年ですから、団塊の世代のちょうど一回り下になります。温海町の五十川の先の鈴というところ。昭和39年に新潟地震がありました。その昭和39年が一つのターニングポイントで、家庭の事情で住んでいた場所から同じ温海町の小国に移りました。そこでは小学校5年生まで過ごしました。その頃はヘビやウサギを捕まえて遊んだり、本当に自然の中で育ちました。

その頃から、親が教員だったのですが、勉強しろと言も言わなかったのも、まったく勉強していませんでした。後にそれを悔やんだりもするのですが…。

今の地元にもどってきたのが小学校6年生でした。高校まで野球にのめり込みました。学校の先生になって野球の指導員になると思っていました。これも結局、勉強をまったくしてこなかったのも、実現はしませんでした。

その後、なぜ今の自動車会社に入っているかということ、その頃、「将来、車はなくなる事はないだろう」ということで、車の整備学校に行きました。しかし、自動車整備は自分のやりたい夢ではなかったのも、途中で学校に行かなくなったりもしましたが、仲間たちに恵まれ、助けられました。

昭和56年に今の会社に入社しました。当時は、3Kとか言われた整備業界でした。朝7時で出社し、家に10時



~12時頃着いて、風呂に入って飯を食ってまた朝出社するという感じでした。毎日油だらけになっていた記憶があります。

それから、整備の受付に異動になりました。そこで色々な勉強をさせて頂きました。昔のお客様の中には色々文句を言ってくる方もいらして、非常に悩まされましたが、その経験が自分を強くしたと思います。

そこから、受付を5年間し、営業を17年間しました。

貢献したり助けられたりと、人と人の繋がりが営業の部分でもあったんだなと思います。30年間以上もずっと付き合っているお客様もいらっしゃいます。担当を離れた今でも、自分がおかれている役職でも貢献していける方法はないかと考えています。

前にお世話になった早寄さんから、マネジメント研修に行つてこいと言われ研修を受けさせて頂きました。

今の会社は、どうやったら社員自身が気付いてくれるかということをもマネジメントしています。新入社員にも「今、整備をしているのは何故しているのか?」という事から問いかけて、自分から言わせるようにしています。最後に、誰のためにやっているかということ、「お客様のため」であるということに気付いてもらうためです。

会社を存続させていくことと、地域に貢献して行くことは会社の大きな命題でもあるわけです。その中でも、社員がいきいきと仕事ができるように、成長を援助してやるという事をマネジメント研修で学びました。今は、それを考えながら仕事に取り組んでいます。

様々な転機がありましたが、お客様と付き合い始めて、色々な事を学んだし、色々な事を考えさせられたし、最後には自分の考えで行動し、今気付いている事を会社に貢献して、社会に貢献して行きたいなと思っております。

最後に、電気自動車は夢のような自動車です。ぜひ、ご購入よりもまず乗って頂きたいです。本当に静かで素晴らしいので、体験して頂きたいです。最後には宣伝になってしまいましたが、終わりたいと思います。

委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

藤川享胤・伊藤 博・加藤 賢・迎田 健
佐藤友行

スマイル 😊

佐々木喆彦君 RACに幼稚園から2名派遣しました。よろしくお祈りします。

阿部純次君 佐藤詩郎さん新入会員スピーチありがとうございました。これからもよろしくお祈り致します。TRAC会員が18名になりました。早く20名達成できる事を祈念してスマイルします。



奉仕を通じて
平和を
田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年7月31日(火)
第2595回 例会
(本年度第4回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(8/7)のメインプログラム

新入会員スピーチ
武田 啓之 君

次週(8/14)のメインプログラム

休 会

会長挨拶

阿部純次君

先ほどの、クラブ協議会におきましては、各委員会(委員長)より本年度の活動計画を発表していただきました。又、和田ガバナーより適切なアドバイスや提案・ご指摘をいただきました。活発な意義あるクラブ協議会になったのではないかと感じております。これを機に、今日から実りある充実した委員会活動、そして積極的に楽しいロータリー活動が実践できるのではないかと期待するところであります。

当、鶴岡RCの会員在籍状況を申し上げますと、20年・30年以上在籍の経験豊富な会員が8名(19.5%)であります。10年以上になりますと、20名(48.8%)となり、10年目を境に10年以上・10年未満が約半数ずつというのが、当鶴岡クラブの現状であります。そして、10年未満のなかで、5年未満の会員は14名(34.1%)と約1/3強を占めております。

内訳として、転勤が多い企業勤務の会員が8名ほど(19.5%)約2割の在籍となっている現状であります。

在籍年数の少ない会員が在籍年数の差を縮めることはできないかもしれませんが、活動の量(ボリューム)を増やして行くことは可能ではないでしょうか。

5年・3年未満のロータリアンでも、企業や勤務先においては、それぞれ責任あるポストにある優秀な方々であります。仕事優先の中でも、今ここ、ロータリーに身を置いている以上1日も早くロータリー、即ち鶴岡RCにも溶け込んでいただき積極的にプログラムに取り組んでいただければ有りがたいと思います。

また、われわれ10年前後の会員も、ロータリー活動における立ち位置に関しては、まだまだ未熟であります。20年、30年の経験豊富な先輩会員にご指導を仰ぎながら、ロータリー年齢による、「老・壮・青」、お互いが「寛容と思いやりの心」で接し活動すれば必ずや「楽しく中身

の充実した」クラブ運営が可能になると思っております。

会員全員がスクラムを組み、連携を取り合って「良き伝統は守りながら、時代に即応し、進化し続ける」鶴岡ロータリークラブを築いて行きたいものだと思います。今後とも皆様のご協力宜しくお願いいたします。

和田ガバナー様、菅原ガバナー補佐様、本日は公式訪問、誠に有り難うございました。会員増強・維持の観点から、当クラブの現状を踏まえたスムーズな会の運営には、50名あと9名の増員が理想的と思われれます。計画が立派に遂行されるよう、みんなで連携をとりあいながら計画達成に向けて頑張りましょう。皆様のご協力よろしくお願い致します。

十数年間在籍して、義務である例会出席の大切さがようやくわかって来た気がします。各メンバーのより高い出席をお願いします。

幹事報告

西川 富美子 君

青少年交換委員長 斎藤秀紀

○青少年交換プログラムに第2ブロック全体でプロジェクトに参加します。スポンサーは鶴岡西RCです。

ガバナー事務所

○ロータリーレートのお知らせ
8月レートは1ドル…80円

ガバナー公式訪問

RID2800ガバナー 和田 廣 君



みなさんこんにちは。
私はガバナーとして「奉仕を通じて平和を」というRIテーマについて申し上げたいと思います。これは単年度で実現しようという意味で田中会長が言っている訳ではないと思います。長年ロータリー

出席報告

会員数	41名
出席	31名
出席率	79.48%
前々回確定出席率	78.95%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

に携わってきた結果として、究極的なテーマとしてという意味だと思えます。それは、常に奉仕の理想を適応し、身近な人間関係や事業においても、あらゆる面で奉仕の心を実行しなさいという事だと思えます。それが、「奉仕を通じて平和を」と田中会長は申されています。

そして3つの重点項目ですが、これは長期計画の中で作られてきたものです。

その1つとして、「クラブのサポートと強化」ということがあります。私はガバナーとして、クラブのために少しでも役にたっていきたいと考えています。そのクラブの発展の結果として、地域の発展、そしてRIの発展があるのだと思えます。

2つ目に、「人道的奉仕の重点化と増加」があります。

今までも私たちロータリーは人道奉仕に力を注いできました。本当に恵まれない人たちのために、色々な形で支援を行ってきました。そのなかでもポリオの撲滅があります。ロータリーは人道的奉仕に大変力を入れてきましたが、未来の夢計画ということで財団の形が大幅に変わり、さらに人道的奉仕に力を入れていきます。

私たちは、皆さんからご協力頂いたお金を、今まではその半分は自由に使えたのですが、今後は400万円ぐらいいしか使えなくなります。

そして残った400万円は6つの重点項目ということで、人道的奉仕に使われるということですが、一つの地区から400万円ずつですから、相当なお金が入道奉仕に使われることになります。

地区としては大変厳しい予算となります。しかし、恵まれない人が沢山いるわけですから、私たちはそのことにも理解をして行かなければならないと思えます。

3つ目は、「公共イメージと認知度の向上」です。

私たちは陰徳という事を学んできました。この考え方はロータリアンとして、これからも大事に心にしまってお持ち続けなければならないと思えます。

しかし一方で、私たちが良い事やってきた事を理解してもらふ事も大事な事だと思えます。問題なのは、RIがそう言う事を言ってきている根底にある意味を理解することが大切です。私たちがやってきた事をさらに発展させるために必要だと理解しています。

しかし、私から言えば不純な考えがあるのではないかと思う部分もありますが、そう理解するしか仕方がないのかなと思えます。

私の地区目標は「奉仕の理念を思い起こそう」です。私は「奉仕の理想」を理解して頂かなければ前に進んでいけないと思えます。奉仕の理想とは、利己と利他の調和という言葉は聞かれています。利己的欲求を最小限に抑え、最大利他の究極を求め続けなさいというものです。自分のためではなく、人のためにどういう心で対処していけばいいのかという事です。

一番大事なのは、職業を通じて社会に貢献するためにも、私たちの商売が継続し発展する必要があります。

どういう場面になっても、相手の立場になって考えることを忘れなければ結果として、商売にもいい結果をもたらすという考え方だと思えます。

その事をご理解頂ければ、少しでもロータリーのことを理解して頂けるのではないかと思います。

私は顧客満足度を社員の方たちに言い続けています。そして、その社員の幸せのために、会社としてどう尽くしてやるかを考えることによって、社員は会社の為に、そして顧客満足の為に働いてくれるようになるのだと思えます。それが会社の発展につながるのではないかと思います。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

和田廣ガバナー

◎ビジター

高橋敏行君 地区総括副幹事

菅原常彦君 第2ブロックガバナー補佐

◎メイクされた方

小林健郎・牧 衛・塚原初男

スマイル 😊

佐藤孝子さん 村上さんようこそ!!ガバナー年度のスタートを祝してスマイルします。

阿部純次君 和田ガバナー、菅原ガバナー補佐、高橋統括副幹事、お暑い中、公式訪問ありがとうございました。新年度が始まり、まだ1ヶ月ですが、今後増々のご活躍を期待申し上げます。村上真彌さん入会歓迎致します。

藤川享胤君 ①和田ガバナーの公式訪問を心より歓迎致します。②菅原ガバナー補佐、高橋副幹事ご苦勞様です。③村上さんの入会を歓迎致します。

菅原常彦君 一年間、皆様のご協力ご支援よろしくお願ひします。

富樫松夫君 和田ガバナー、菅原ガバナー補佐公式訪問ご苦勞様です。健康に留意して頑張ってください。

阿蘇司朗君 村上さんご入会おめでとうございませう向かい同士でもありますので宜しくお願ひします。

New Face 新入会員



むらかみ しん や
村上真彌

趣味：登山・サイクリング・マラソン

昭和31年8月25日

勤務先：

東北電力(株) 鶴岡営業所
営業所長

〒997-0034

鶴岡市本町二丁目2番55号

tel 0235-22-7015

fax 0235-24-6174



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年8月7日・21日(火)
第2596・2597回 例会
(本年度第5・6回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(8/28)のメインプログラム

ゲストスピーチ
前市長 富塚陽一氏

次週(9/4)のメインプログラム

地区セミナー報告

会長挨拶

阿部純次君

2012~2013年度 第3回 理事会

日時…平成24年8月7日(火) 午前11時30分
場所…東京第一ホテル鶴岡

協議題

- ①12~13年度収支予算承認の件
- ②新入会員、所属委員会配属承認の件
村上真彌君は、①SAA・出席委員会、②新世代奉仕・IAC・RAC仕委員会所属とする
- ③鶴岡4RC合同事務局運営について
7月24日グランド・エルサンにて開催
- ④青少年交換予算承認の件
- ⑤平成24年度 田川地区中学校・高等学校英語弁論大会後援について
9/6(木)鶴岡中央公民館
11-12年度に準じ、金3万円を贈呈する
- ⑥第40回鶴岡田川地区小中高校児童生徒考案創作展特別賞協賛について
表彰式…9/9(水)・午前
鶴岡RC会長賞、盾と賞状を贈呈する
- ⑦2800地区 米山奨学セミナー開催案内について
期 日…平成24年8月25日(土)
会 場…メトロポリタン山形
対象者…会長・幹事・米山奨学委員会担当・米山奨学を勉強したい人
- ⑧報告・連絡・確認事項
 - (1)第1・第2ブロック 職業奉仕セミナー
7/7(土)グランドエル・サン
阿部会長、佐藤友行職業奉仕理事出席
 - (2)2800地区 社会奉仕セミナー
7/14(土)2800地区 新世代奉仕セミナー
西川幹事、富田理事出席

- (3)2800地区 新世代奉仕セミナー
7/21(土)2800地区 新世代奉仕セミナー
阿部会長、本間喜美子新世代委員長出席
- (4)2800地区 ロータリー財団セミナー
7/29(日)、山形パレスグランデール
西川幹事出席
- (5)青少年交換委員会研修会
8/4(土)山形グランドホテルに於いて開催
阿部会長出席
- (6)市民憲章推進全国大会
8/4~5 秋田市 青柳直前会長出席
- (7)ニューブランズウィック友好協会総会
8/6(月) グランドエル・サン 阿部会長出席

幹事報告

西川 富美子 君

ガバナー事務所

○ロータリー青少年交換学生募集について
応募締切…9/5

山形中央RC

○創立20周年記念式典
日時:10月6日(土)
記念式典:15:00~ 記念祝賀会:17:00~
会場:メトロポリタン山形

GE事務所

○ガバナーエレクト事務所 開設のご案内
〒994-0033 天童市三日町二丁目5-2(9/1~12/31)
〒944-0026 天童市東本町一丁目9-20(1/1~)
TEL023-687-0208 FAX023-687-0209
E-mail…ri2800@muse.ocn.ne.jp
開設日:2012.9/1

米山梅吉記念館

○賛助会ご入会の御願い
全国一人100円募金運動

出席報告

会員数	41名
出席	24名
出席率	61.54%
前々回確定出席率	79.48%

RI会長 田中作次

地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

新入会員スピーチ

武田 啓之 君



7月から入会しました。よろしくお願ひします。

40歳まで青年会議所をやってきました。それが終わってからあちこちのロータリーからお誘ひがあり、2年ほど前に、東北電力の菅原所長さんがお見えになり、ぜひ

ロータリーに入らないかとお誘ひが有りました。ロータリーは社会奉仕なんだということで、仕事にも通じるものがあるのではないかと思ひ、社長の了解も得て鶴岡ロータリーに入会させて頂きました。

私の生い立ちですが、生まれは旧櫛引小近辺です。生まれた日が元旦でした。話を聞くと、朝雑煮モチを食べたら陣痛が来たという事でした。

小さいうちは家業が農家だったので、自然に囲まれた集落の中で育ってきました。

私は次男です。昔の次男は、いずれ家を出て行くのが一般でした。なので手に職を付けて一人でも暮らせるようにならないといけないと、小さい頃から聞かされてきた記憶があります。手に職とはどういうのが一番いいのかというと、私自身はこれからは工業だろうと感じ、電気や通信を目指し、そちらの道を進んできました。

私と兄は一回り違うので、特に幼いときは夏休みに一緒に遊ぶこともなく育ちました。

私が小学校高学年になったころ、兄が今の会社を少人数で始めました。当然の事ながら最初は人手が足りなくて、休みになると一番にアルバイトの声がかかり、小学校時代はアルバイトをして過ごしました。

あの当時はオーディオ関係が流行っていて、それに興味があり、休みの度にアルバイト代で少しずつ揃えていきました。

電気関係の学校を出たあと、関東に就職しました。5年程群馬県におりました。

こちらにもどってくるきっかけは、爺さんが危ないとの事で正月に帰省したときです。爺さんは元旦の1/1に息を引き取りました。私は、なんで私の誕生日に爺さんが亡くなったのかと思ひました。そして、どうしたらいいか家族で話し合い、3月に退職してこちらに帰る事にしました。

帰ってくると丁度、建設省の仕事で、庄内一円を7~8年ほど回りました。

帰ってきて、ずっと仕事一筋にやってきました。その後、青年会議所に35歳で入り、花火や青少年育成に携わってきました。

青年会議所に、「仕事というのは一生懸命やれば成功するが、遊びというのは一生懸命やっても成功しない」という先輩がいました。人との繋がりが勉強でした。

5年くらい前から、稲森さんの盛和塾で勉強させて頂いています。年に何回かしかありませんが、そちらにも携わっています。

青年会議所卒業前に、会社にも動きがあり、環境問題にも進んで取り組もうということになりました。

自然再生化エネルギーなどを見ると、世の中はまさに巡回していると感じます。エネルギーの分野でも必要不可欠なことです。人の社会とも通じます。

「儲からなければやらない」だけでなく、「今は大変でも、いずれ世の中の役に立つ」というポリシーのもと、会社もやってきました。それが会社の社会奉仕を推進するバックボーンにもなっています。世の中に必要な仕事とは何か?とか難しいと思ひますが、会社を通じて発信していきたいと思ひます。

今後とも、皆様のご支援を頂きながら、本当の社会奉仕を目指していければと思ひます。

委員会報告

スマイル 😊

仲川昌夫君 今年度、東江戸川の友好クラブ委員長になりました。よろしくお願ひします。

阿部純次君 武田さん、スピーチ有ありがとうございました。



◎ゲスト

新入会員…2名
会員家族…7名
米山奨学生…2名
ローターアクトクラブ…12名
IAC…1名

◎メイクされた方

塚原初男・阿部純次・青柳孝治・本間喜美子
越智茂昭

出席報告

会員数	41名
出席	29名
出席率	74.35%
前々回確定出席率	82.05%



奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年8月28日(火)

第2598回 例会

(本年度第7回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡

(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日

(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(9/4)のメインプログラム

地区セミナー報告①

次週(9/11)のメインプログラム

地区セミナー報告②

会長挨拶

阿部純次君

皆さん、こんにちは。本日は、前鶴岡市長の富塚陽一様を向かえて、卓話を拝聴させていただきます。いろいろな(機微にとんだ)お話等が伺えるものと大変楽しみにしております。

富塚様(残暑の中、お出で頂きありがとうございます)どうぞよろしくお願ひ致します。

先週の、「だだちゃ豆家族例会」には、会員28名、家族の皆さん11名、RAC14名、IACの古原先生、そして事務局飛嶋さんを含め、合計55名の参加をいただき、楽しい一夜となりました。

多数の皆さんの参加誠にありがとうございました。

8月25日(土)は、地区・米山奨学セミナーが山形のメトロポリタンホテルで開催され、佐藤孝子さんと小林健郎さんに出席していただきました。暑いさなかご苦労様でした。

同じ25日に、RACの会長・幹事会(6クラブ)が鶴岡商工会議所で開催され当クラブからは、越智茂昭さんと本間喜美子さんが出席いたしました。お疲れ様でした。

8月 会員増強および拡大月間

さて、7月からロータリーの新年度が始まり、今月・8月は「会員増強・拡大月間」にあたっています。

「ロータリーの友」8月号も、「会員増強および拡大月間」を特集としてとりあげております。

「会員増強」はロータリークラブにとって、年間を通じての最重要事項であって、通年の活動を続けていくべき課題です。8月も残すところわずかとはなりましたが、新年度のスタートダッシュの意味合いから、特に皆様にご尽力をいただきますよう、お願いする次第であります。

会員増強には、内部拡大、外部拡大の2つがあるこ

とは皆さんご存知のことと思います。

①「内部拡大」は、クラブの区域内で得られている適切な職業分類の代表者に入会してもらい、クラブの会員数を増やすことです。

②「外部拡大」とは、ロータリークラブがまだ存在していないところに、新しくクラブを設立してロータリーを拡大し、会員数を増やす活動です。この活動は、地区においてはガバナーと、スポンサークラブの協力で行われ、無地区地域では、国際ロータリー理事会のもとで遂行されます。

「内部拡大」である、クラブの会員増強は、一朝一夕には成し得ません。

会員増強・維持拡大なくして、ロータリークラブは存続し得ないことだと思います。

会員増強・会員維持委員会そして会長・幹事が中心となって 取組むだけではなく、組織を挙げての取組みが重要となります。

全員の強い心構えのもとに、情報を収集し会員同士が連携を取り合って新会員獲得に努め、新会員や若い会員にとって魅力ある「ロータリークラブ作り」と、「会員増強のために知恵を絞り」鶴岡RC・50人復活へ向けて行動を起こして行かなければならないと思う次第です。

ハードとソフト両面で、会員皆さんの協力なくしては、会員増強・維持拡大は不可能です。

会員みなさんのご協力をよろしくお願い致します。

幹事報告

西川 富美子 君

9月ロータリーレートのお知らせ

1ドル → 80円

青少年交換学生についての御報告

7月29日 来日予定

出席報告

会員数	41名
出席	27名
出席率	69.23%
前回回確定出席率	66.67%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

ゲストスピーチ

前鶴岡市長 富塚陽一氏



去年私は旭日中綬章を受章させていただき、代表として天皇陛下にご挨拶をするようにいわれました。受章者は200人ほどで、県人とか市民の中に悪い人がいると代表はできないのだそうです。鶴岡市民は一人も悪い人はいなかったおかげで代表で挨拶をすることが出来ました。素晴らしい市民の皆さんで誇りに思います。ありがとうございました。

私の市政も17年余りに亘ってすすめさせていただきました。最初に県庁の職員になり企業局(昔は電気局)に配属になりました。当時は洪水地域を中心として山間部にダムを造りました。それでそこに発電所を造る。建設部門と電気事業と協調しながらやるという現場の職員になりました。鶴岡の泉町は名前の通り私が小さいころは水がつくことが何度もありました。コンマ製作所だけで、本当に企業などつくれませんでした。それで荒沢ダムの建設と企業局から倉沢発電所を造りました。その時に地元の反対に合い、私は頭を下げて聞いていることしかできませんでした。結局了承していただいたのですが、荒沢の方達の気持ちはよくわかりました。それから数十年経ってからも朝日村の人には頭が上がらないと思いました。それから集落の方では寝たきりの老人しかいなくなったという話をされました。私が市長になって二期ぐらいになってからです。朝日村があつてこの農民に助けられたのだ、そして水の管理と電力を、水力発電で安定的な電力を供給してもらったのだからやはり頭が上がらないと思い合併したのです。温海も寝たきりの老人しかいなくなるという話もあり、新潟にとられては面白くないので温海と朝日村と真ん中にある櫛引とを合併。羽黒の中村町長は合併に同意、阿部町長も同意で、東北で一番面積の大きい市になりました。

以前、私は農家の田植えの手伝いをしたことがあるのですが、田植えの時期は当時の市長加藤精三先生が「御苦労さん、御苦労さん」と言ってまわっておられました。元は文部省にいて、ここの農民の気持ちと能力を学ばせるために全国から子どもを集めて農林専門学校を創立した方です。それが今の山大的農学部になったのです。加藤精三先生が「ここの農業者は素晴らしい作物を作るし、ここの産業の根幹は農業だ」ということを言いました。それに私は感動して自分が市長になってからも忘れられませんでした。

農業専門学校が出来て山大的が出来た時に山形大学の農学部になったのです。その後一時農学部を山形に持っていくと言う話もあったのですが、文部科学

省に行き、直接事務次官室に「山形大学農学部を山形に持っていくと言う話がありますがやめてください。ここの先輩の加藤精三さんが持ってきたのだから。」と直訴し、その結果動かないことになったのです。その当時の事務次官が今の山大的の学長です。学長もここの農業の素晴らしさを理解してくれているのだと思います。ここ山大的農学部は全国各地から来ているのですが、特に京都の系統の人が多いようです。本屋に行けば江頭宏昌という人が書いた本がありますが、山形県の作物、特に鶴岡の作物のことを主に書いた本です。ここの素晴らしい知的農業を子供たちに学ばせるという伝統を築いてくださるのでありがたいと思っています。

朝日村の人口は0歳から15歳の人が50年間で10%以下、鶴岡でも0歳から14歳までは全国的にもそうですが40%~50%と半分になっています。鶴岡市政として出来ることはここの農業は素晴らしいと伝え、ここで勉強した農学部の学生がここに住みたいという地域になるように市政には伝えております。

農学部だけでなく、善宝寺の和尚さんが工業専門学校も創りました。農家の子供達を農業だけでなく工業の専門学校に入れて、発展的に生きられるようにして欲しいのです。皆さんからも、若者に呼びかけてください。どうかよろしくお願いします。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

前鶴岡市長 富塚陽一氏

◎メイクされた方

塚原初男君・阿部純次君・青柳孝治君・小林健郎君
丸山隆志君・嶺岸禮三君・佐藤友行君・富樫松夫君
富田喜美子君

スマイル 😊

迎田 健君 娘の所属する高校の吹奏楽部が全国大会に出場することになりました。

菅原成規君 だだちゃ豆家族例会では子供がお世話になり、ジャンケン大会でも勝って大喜びでした。

加藤 亨君 先日のだだちゃ豆家族例会には多数の出席ありがとうございました。

青柳孝治君 富塚さん、ありがとうございました。これからもお元気で。

阿部純次君 富塚様、卓話を頂き感謝申し上げます。健康に留意され、今後ともご指導のほどお願いいたします。

村上真弥君 8/25健康で56歳の誕生日を迎えられました。これからが私の時代です。

藤川享胤君 富塚前市長のスピーチありがとうございました。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年9月4日(火)
第2599回 例会
(本年度第8回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(9/11)のメインプログラム

セミナー報告②

次週(9/18)のメインプログラム

新入会員スピーチ
村上真彌君

会長挨拶

阿部純次君

■第4回 理事会

①鶴岡RAC40周年登録料について

40周年式典・祝賀会

日 時:平成24年11月3日(土)

登録料:10,000円(式典 4,000円、祝賀会 6,000円)

(内、4,000円クラブ負担とする)

②海岸清掃について

期 日:平成24年10月7日(日)

時 間:10:00~13:00

場 所:香頭ヶ浜海岸 登録料:無 料

募 集:クラブ会員・家族、鶴岡RAC、思恩園、他

③その他

・10/9の例会を移動例会に変更し、職場訪問例会(木村屋工場訪問)とし、クラブ協議会は、10/2の例会後に変更する。

・10/27(土)、地区大会参加者はバスをチャーターする。会場は南陽市民体育館。

④報告・連絡・確認事項

・20周年記念事業として寄贈した噴水設備を、駐車場整備のため取り壊す旨、8月22日に鶴岡市公園緑地係より電話で通知された。

■会長スピーチ

今日は、8月何の日・9月何の日ということで、スピーチさせていただきます。

【8月8日・だだちゃ豆の日】…「だだちゃ」が「お父さん」を意味し、8月8日が「パパ」と読めることと、一さやに2粒の実をつけることが多く、さやの形が数字の8に似ていることから、「鶴岡地域だだちゃ豆生産者組織連絡協議会」が昨年、独自に制定したとのことです。

【9月9日・重陽の節句(ちょうようのせっく)】…ひな祭りなどと並ぶ、5節句のひとつ。中国で縁起がよいとされ

る「陽数(奇数)」の中でもいちばん大きい九が「9月9日」と重なることから、とくにめでたい節句とされています。「節句とは」(皆さんご存知のとおり)年間の節目となる「年中行事」および「その日」をいいます。中国では、この日に高い場所に登って菊の花びらを浮かべた酒を飲むと邪気がはらわれるとされました。この風習が日本に伝わり、宮中行事として定着し、庶民の間では「お九日」(おくんち)と呼ばれ、秋の収穫祭と合わせて祝うようになります。10月に行われる全国的にも有名なお祭り「長崎くんち」は、旧暦の9月9日に行われていたことからこの呼び名になった、という説が有力ということでもあります。

幹事報告

西川 富美子 君

ガバナー事務所

○2012-2013年 地区補助金について

- 1.地区への各クラブの地区補助金申請書(説明書付)
- 2.地区補助金についてのハンド・ブックの抜粋
- 3.最終期限 2013年3月まで ※最終報告期限

○地区大会のご案内

会長・幹事会:10月26日(金)

地区大会本会議:10月27日(土)

会場:南陽市民体育館 登録受付:8:30

記念講演:セーラ・マリ・カミングス 締切9/20

○ガバナーノミニーの決定について

2013-14年度 ガバナーノミニー

池田徳博君(鶴岡西RC)

地区セミナー報告

①クラブ奉仕

阿部 純次 君

和田實クラブ管理運営委員長より、クラブ管理運営委員会は、



出席報告

会員数	41名
出席	31名
出席率	79.48%
前々回確定出席率	79.48%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

奉仕活動の中でも最も重要な委員会である。和田廣Gが提唱された、「ロータリーの理念を思い起こそう 「奉仕の心を広げるために」 ～忘れない がんばる東北の為に～ の地区テーマと5項目の重点目標を掲げられました。中でも特に、①「ロータリー綱領の理解」と②「クラブ発展の為に貢献しよう」を強調されておりました。

2800地区クラブ管理運営委員会はガバナーの方針に沿い、クラブ活動の原点である「クラブ例会」をく親睦をもって奉仕の心をつくる(生まれる)場>と捉え、クラブ例会が和やかで、楽しく、円滑に機能するよう支援したいと唱えました。



②米山奨学会

小林 健郎 君

8/25に山形で米山奨学セミナーが行われました。今年度地区米山奨学会委員になっており、その立場で出席して参りました。当クラブから佐藤孝子さんも出席い

ただきました。

東京米山友愛RCの特別代表、関博子さん、初代会長の楊錦華さん、直前幹事の高橋章子さんの3名の講演が主のセミナーでした。

いづれも東京米山友愛RCに関わるお話で、特に関さんに関しては、その後発足した東京米山ロータリーEクラブの2750特別代表を務められ、現在は東京世田谷中央ロータリークラブの会員としてご活躍されています。

この東京米山友愛RCは、米山奨学生を中心にしたクラブのようで、大変ユニークです。事務局を置かない、食事はなしでお茶だけのようです。第1、第3、第5の水曜日の夜19時30分から20時30分まで、第2、第4は土曜日の10時30分から11時30分まで例会を開催しています。内容は我々と同じで、半期の会費は6万円だそうです。

東京米山ロータリーEクラブというのは、自宅にいて参加できるインターネットクラブです。現在7特区28名の会員がいるそうです。

学友会の総会が行われ8名が出席しました。現在10名の会員がいるそうですが、奨学生を終えて就職し、山形に残るのは厳しい状況です。学友会の存続は厳しくなっています。2800地区だけで学友会を維持していけるのかと危惧しています。



③社会奉仕セミナー

富田 喜美子 君

7/14(土)ワトワセンター南陽で開催。出席者はガバナーをはじめ、ガバナーエレクト・塚原パストガバナー、役員30名と各クラブからのメンバー87名。開会点鐘が

13:00、閉会点鐘は16:00。15分間の休憩を挟んで2つの講演が有りました。前半は13:30～14:15まで、パストガバナーでカウンセラーの塚原さん。

タイトルは「森林保全から環境対策を考える」で、昨年の東日本大震災の大津波被害とその際に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故による放射能汚染を含む環境問題を取り上げられ、色んな視点からのお話でしたが「各クラブの社会奉仕活動のためになれば」と結んでいます。

後半は南陽市福祉相談センター所長の鈴木靖子さんと、タイトルは「少子高齢化社会が抱える課題」、サブタイトルは「児童虐待問題を通してロータリアンに寄せる期待」です。スライドを通して、児童虐待とは、その重大性、その事例等の紹介があり、奉仕の理念で虐待の件数を減らしたいとの事でした。次もスライドを使って、東日本大震災被災地視察報告と震災復興支援活動計画についての発表、プレゼンターは東日本大震災復興支援小委員長です。

その後、社会奉仕活動事例の報告が2件あり、1つは余目RCによる震災支援活動、2つめは山形北RCの森林保全活動です。最後に、10分間のカウンセラー講評があり、閉会でした。



委員会報告

◆新世代委員会

9/19、山王ナイトバザールがあり、RACではフリーマーケットを計画しています。皆様のお宅にある、どなたかに使ってほしい品物がありましたら事務局にお持ちいただくか、ご連絡いただければ、取りに伺います。ナイトバザールは今年で19年目、賑やかで楽しい場所になりました。是非ローターアクターを応援しながらお越し下さい。

◆出席委員会

◎ゲスト

金紅蘭さん(米山奨学生)

◎メイクされた方

塚原初男・阿部純次・小林健郎・阿蘇司朗
俣野秀樹



阿部純次君 会長報告長くなり、例会時間が延びました。次回より簡潔にスピーチします。



奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年9月11日(火)

第2600回 例会

(本年度第9回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(9/18)のメインプログラム

新入会員スピーチ
村上真彌君

次週(9/25)のメインプログラム

ゲストスピーチ
インタラクティブ 顧問教師

会長挨拶

阿部純次君

9/9(日)に鶴岡田川地区小中高校児童生徒考案創作展の表彰式に出席してまいりました。

308点出展された中、鶴岡ロータリー会長賞は、作品名「一日計画表」の大山小学校・3年生の秋野 颯(はやて)君に、賞状と盾を贈呈してまいりました。シンプルで操作もしやすく、非常にわかりやすい一日の予定計画表となっておりますので、樋渡美智子審査委員と協議のうえ決定させていただきました。

9/6(木)に平成24年度田川地区中高英語弁論大会が開催され、富田喜美子・クラブ奉仕プロジェクト理事より出席していただきました。

富田さんごろうさまでした。

幹事報告

西川 富美子 君

鶴岡RAC

○鶴岡ローターアクトクラブ創立40周年

記念式典のご案内

日 時:11月3日(土)

会 場:東京第一ホテル鶴岡 2F 鶴の間

登録開始:13:00 記念式典:14:00

祝賀会:17:00 締切9/20

ガバナー事務所

○ロータリー囲碁同好会

日 時:10月20日(土)

会 場:日本棋院会館(東京)

登録料:7,000円

○山添高校1年生職場体験学習の

受入について(協力依頼)

実施期間:11月6日~8日

地区セミナー報告②

国際奉仕委員会

青少年交換研修セミナー

阿部純次君

8月4日(土)、山形グランドホテルで開催。青少年交換プログラムの目的は、多くの若者に他国の人々に会ってもらい、その文化を経験し、生涯にわたる国際理解の種を植える機会を提供することです。

目標は世界的視野を広め、理解も深めて帰国すること。そしてその交換学生としての経験を活かして地域等に帰り、リーダーとしての役割を果たすことです。

ホストクラブとファミリー及びその地域社会も異文化交流ができるということでした。プログラムの種類は3つで、長期交換、短期交換、新世代交換があります。新世代交換は18歳から25歳までの若者を対象に1カ月から3カ月程度の短期交換を行います。内容は大学での研修や職場体験などが挙げられます。

今年の第二ブロック合同派遣学生は中央高校の石塚真奈さんです。8月19日にアメリカのオレゴンに出発しています。受入学生はアメリカのジョアンナ・ライアンさんが8月29日に来日しました。

クラブ管理セミナー・R財団セミナー

西川富美子君

○クラブ管理運営セミナー

6月30日、南陽ハイジアパークで開催。当日はカウンセラー細谷Pガバナーが五大奉仕の中で最初にクラブ運営を掲げたということに意味があり、奉仕活動の中で最も重要というご挨拶がありました。

次に和田ガバナーより活動方針のお話があり、その後各委員長さんから活動報告がありました。ロータリー

出席報告

会員数	41名
出席	27名
出席率	69.23%
前々回確定出席率	74.35%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

情報・研修・プログラム小委員会では情報セミナーを二回開催する、親睦・家族・レディース小委員会では、女性会員の増強に励むということでした。

○R財団セミナー

7月29日(日)山形パレスグランデールで第2回目のセミナーが、塚原PGを研修リーダーとして行われました。

池田財団委員長よりゾーン会議の報告があり、講演は「未来の夢計画への取り組み～パイロット地区の事例～」と題し、第2770地区のロータリー財団委員長、岩淵均氏より同地区で作成された未来の夢計画のハンドブックを元に、質疑応答式で進められました。

◎なぜ、未来の夢計画なのか。

・広範囲に亘る事業内容、規模事業の過剰な案件数を絞るため

◎目的

- ・財団の使命に沿って、プログラムと運営を簡素化する
- ・ロータリアンが関心を寄せている世界の優先的ニーズに取り組むことによって最大の成果が期待できるロータリアンの奉仕活動に焦点を絞ること
- ・世界的目標と地元の目標の両方を果たすための資金を提供すること
- ・意思決定権を更に地区に移行することによって、地区レベルとクラブレベルで、ロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること
- ・ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること

◎グローバル補助金と新地区補助金及び事業内容

	新地区補助金	グローバル補助金
1. プロジェクト	教育的P、人道的P	6つの重点分野
2. 奨学金	文学、芸術など分野は問わず	6つの重点分野
3. VTT	分野を問わず	6つの重点目標

他資金の流れなど分かり易いハンドブックですが、内容は簡単なものではなく、近日講話予定の池田財団委員長及び嶺岸委員からは時間を割いていただき詳しい説明を受けていただければと思います。

職業奉仕セミナー

佐藤友行君

地区の第一ブロック、第二ブロックの職業奉仕セミナーに当クラブより阿部純次会長と私佐藤友行、それから藤川パストが出席しました。セミナーは鈴木一作地区職業奉仕委員長の基調スピーチから始まりました。その骨子は、職業奉仕は事業及び専門職務の長い経験、多くの実績を踏まえたその人材の道徳的な水準をより高めながら品位ある業務を遂行し、それは全て尊重されるべきであるという認識を深めながらあらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を活かしてゆく目的を持つということでした。

また酒田クラブの地区職業奉仕委員の吉田雅樹君は職業人にとって仕事で得た利益の一部は、ロータリーの理念に従って社会奉仕、国際奉仕に活用され、職

業人は倫理観を高めながらその利益を追求すべきであるとしました。又その利益の社会還元は、お金のかからないボランティアへの奉仕と共にロータリーの大切な社会奉仕であり、その意義をロータリアンは深く心に刻み、より崇高なノブレス・オブリージュ(位高ければ徳高きを要す)を実践すべきであるということでした。

最後に和田ガバナーの講評は、職業とは顧客には真心と真摯な姿勢でそのビジネスに臨めばそこからは必ずや利益として還元されてくるものである。倫理観の欠如による見せかけや正直な職業人の多い中でもロータリアンは決して目立たなくても隠匿、いわゆる庄内では沈潜の風とも言いますが、これを実践すべきであると、それが職業奉仕にも通じロータリアンは社会の範となるべきであると訴えておりました。和田ガバナーは塚原パストガバナー年度に地区の職業奉仕委員長として活躍をされておりましたので職業奉仕には思い入れが深く実践的な職業観を反映した講評でした。

新世代奉仕セミナー

本間喜美子君

7/21、ハイジアパーク南陽で地区委員、クラブから100名ほどの出席がありました。和田ガバナーには青少年育成に特別の思いがあり、継続的な支援が大切だというお話がありました。その後IAC、RACの事業・事例報告がありました。RACは南陽東の佐藤地区代表から報告がありました。2800地区には南陽東(12名)、酒田(8名)、鶴岡(17名)、山形(5名)、米沢(8名)、東北文教(12名)の6つのRACがあります。山形は休会中ですがG事務所がバックアップするから活動を続けてほしいと働きかけています。来年は鶴岡RACから地区代表が選出され年次大会を開催することになっています。

IACは、九里学園、山本学園から報告がありました。地区内には7クラブ839名の会員がいます。当クラブがスポンサーをしている鶴岡東高校とのコミュニケーションを図るため小原先生に例会に来てもらったり、藤川PGから生徒さんに講演をしてもらったりする計画です。ライラは本年度第3ブロックの担当で開催されます。詳しくは4月の月信を是非ご覧ください。

委員会報告

◆出席委員会

◎ビジター

後藤正君(鶴岡南RC)

◎メイクされた方

西川富美子君・塚原初男君



スマイル 😊

阿部純次君 セミナーに参加された方、セミナー報告された方、お忙しい中ご苦勞様でした。



奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年9月18日(火)
第2601回 例会
(本年度第10回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町2-10) 例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(9/25)のメインプログラム

ゲストスピーチ
インターアクト 顧問教師

次週(10/2)のメインプログラム

ゲストスピーチ
米山奨学生 馬可氏

会長挨拶

阿部純次君

皆さんこんにちは

先週の9月11日(火)、午後6時より、第2ブロック(6クラブ)による、青少年交換・受入れ学生、「Johanna Lyon (15歳・女子生徒)」さんの滞在における説明会と意見交換会が行われました。

出席者は、2800地区青少年交換小委員会・委員長の斎藤秀紀氏(鶴岡南RC)、スポンサークラブ鶴岡西RCより、池田徳博・地区カウンセラー、青山会長、菅井幹事、吉田国際奉仕委員長の4名、当鶴岡RCは、西川幹事、菅原国際奉仕委員長、そして会長の私の3名が出席してまいりました。他4クラブは、会長・幹事及び担当理事・委員長が出席し、13名の受入会議でありました。

受入れ学生である、「Johanna」さんは、今年8月から来年6月まで約10ヶ月間の滞在予定となっています。

青少年交換の学生派遣及び受入れにおける条件は、

1. 派遣学生がいること
2. 受入れる学校があること
3. スポンサークラブがあること

この3つが前提条件となるということです。

受入れの第1ホストファミリーは、鶴岡南RC・斎藤秀紀君宅と決まっております、すでに生活が開始されています。

第2ホストファミリーは、鶴岡南RC・佐藤聡君宅より内諾を得ているとのことです。

第3・第4ホストファミリーが、まだ決まっていないので各クラブでホストファミリー引受けができる家庭があれば是非協力をお願いしたいと、斎藤小委員長よりのたつてのお願いがありました。

当クラブでも協力できる方ありましたらお申し出いただきたいと思っております。

各クラブ受入れ費用については、前回の6クラブ人頭割り試算で、1人5,000円となっておりましたが、地区から300,000円の補助金が決まったので、第2ブロック会員1人当たり3,000円ということで決定いたしました。(173名×3,000円=519,000円)

来年(2013-14年)の第2ブロック派遣学生については、鶴岡東高校と羽黒高校(成田さん=女子学生)が手を挙げているとのことです。

9月に面接を行い、合格すると今年9月から来年6月まで、6回のオリエンテーションを実施した後に、派遣ということになります。

幹事報告

西川 富美子 君

鶴岡・NB友好協会

○鶴岡・NB協会 役員会開催について

日時:9月20日(木) 午後5時

会場:鶴岡市役所4F 401会議室

母の教え

東北電力(株)鶴岡営業所 所長 村上 真彌 君

8月より入会いたしました東北電力の村上です。

私は、入会時にお話しましたが出身が酒田市(旧八幡町升田)であり、鳥海山のふもとの山奥に生まれ育ちました。昭和31年末っ子の4番目に生まれましたが、実は姉が3人おりまして、とてもかわいがられた反面、男の子ということで姉達にいじられた少年時代であったようです。私の周りは深い山々と川が近くにあるため、勉強そっちのけで小学6年生までは川に魚とり、山に山菜・



出席報告

会員数	41名
出席	27名
出席率	69.23%
前々回確定出席率	89.74%

RI会長 田中作次

地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

栗・あけび取り、冬はスキーと遊び回っていました。お蔭様で、私は野生派で人一倍負けず嫌いです。

さて、私の父は母と祖父3人で炭焼きをして生計をとっていました。私はよく母親に連れられて小さいころから炭焼き小屋に行ったものです。それは母親がかわい子といつも一緒にいたかったからだと思います。朝早く2時間もかけて炭焼き小屋まで歩き、到着後前日夕方に火を入れた真っ赤に燃えている炭を釜から出すのが母の仕事でした。母の仕事ぶりは手馴れておりの確でしたし、上半身裸で汗だくの様相でした。父と祖父は更にその上の山へよじ登り、手のこぎりで木を切り出し、鉞(まさかり)と鉈(なた)で直径20センチ、長さ1.5メートル程度に短くし、背負って小屋にもってくるのです。木を釜に立てて火を入れ始めるのは午後3時ごろ、4時半頃には火を入れ三人でその日だした炭俵を背負って村に帰るといった毎日でしたが、村に帰ると炭俵を倉庫に入れる人達でとても活気づいていたことを記憶しております。

父は4俵、祖父と母は3俵、私は中学に入ってから2俵を背負いましたが、降りてくるのが細い山道で時には絶壁があり、一歩間違えれば谷底に落ちてしまうような場所が多く命がけだったのを覚えています。

子供ながらに、なぜこんな危険な目にあいながら炭焼きをしなければならないのか、何か別の仕事はないのかと思ったものです。

私の経験は冬ではなくほとんどが夏でありましたが、三人が休憩する時にフキの葉を袋にして沢水を飲むときの「ゴクッ!ゴクッ!」という喉音が今でも聞こえてきそうな気がします。そして、いつだったか、父母と私の3人で狭い炭小屋の一角に抱き合いながら泊まったことがありましたが、飯ごうで炊いたご飯とさば缶、なすの漬物が最高に美味しく、夜空の星は手が届く位に大きかったことを覚えています。

私の母は、米や野菜・花作り、炭焼きの仕事、食事と子供の世話と、時には踊りと何でもできる大変器用な女性でした。その母の口癖は「これからの男は、自分の仕事だけではなく、女性の仕事でも何でもできないとだめだ。出来ない時はいろいろ工夫しなさい。そして、何でも出来ることで、いろいろな人に喜んでもらいなさい。」でした。

さて、私は高校時代の3年間は親元を離れて酒田のおじさんの家に下宿しましたが、初めて実家を出て生活し始めると母のやさしさと存在の大きさを感じました。私は母の励ましのおかげで高校3年間はレスリングと勉強の両立に励み有意義に過ごしたのです。

そして私は昭和50年に東北電力に入社し、現在に至っております。結婚してから平成6年から9年まで鶴岡営業所に勤務しましたが、その後転勤してから15年間

単身赴任をしました。上の長女が6年生で長男が3年生でしたが、私が下宿で泣いたように2人の子供もいじめとともあり淋しくて泣いたんだと思います。

私は、単身赴任中に同居していた父と母を亡くし、死に目に会えなかったのが心残りですが、私は更に精神的にも逞しくなっていました。

そんなことで小さい頃から自然と向き合い、両親や家族の深い愛情につつまれて育った私は、とても幸せだったんだなあと思います。

そして、私は、「何でも出来る男になれ。」と教えてくれた偉大な母親に「日々感謝」しながら、私が出来た社会・地域への「奉仕活動」に参画していきたいと思っています。

どうぞ、鶴岡ロータリークラブの皆さまのご指導をよろしくお願いいたします。

Annotation



アーサー・フレデリック・シェルドン(1868~1935)

ロータリーの第二標語「最もよく奉仕をする者、最も多く報いられる(One Profits Most Who Serves Best)」を提案した、初期の指導的人物です。なお、英文の主語は当時、He でしたが、2010年規定審議会で、One に変更する決議案が採択され、国際ロータリー理事会で決定されました。

決議23 - 34

「社会奉仕に関する1923年の声明(1923 Statement on Community Service)」のことです。1923年のアメリカ・セントルイス国際大会で採択され、以後の国際大会で改正されています。当決議の全文については、『2010年手続要覧』の114~116ページをご覧ください。

四つのテスト(The Four-Way Test)

四つの問いを中心に、事業と専門職における論理について述べた声明。「真実かどうか、皆に公平か、好意と友情を深めるか、みんなのためになるかどうか」1932年にハーバード・テイラーより創作され、43年に国際ロータリーに採用されました。

委員会報告

◆出席委員会

◎ビジター

後藤正君(鶴岡南RC)

◎メイクされた方

嶺岸禮三・伊藤 博・佐藤詩郎・西川富美子
塚原初男

スマイル 😊

阿部純次君 村上さん、新入会員スピーチありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。
富樫松夫君 初孫が生まれました。母子ともに健康です。



奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年9月25日(火)

第2602回 例会

(本年度第11回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(10/2)のメインプログラム

ゲストスピーチ
米山奨学生 馬可氏

次週(10/9)のメインプログラム

移動例会
木村屋ファクトリースタア

会長挨拶

阿部純次君

先週の9月19日(火)、午後6時30分より東京第一ホテル鶴岡において、当クラブの新旧会員増強・会員維持委員会が開催されました。

出席者は、昨年度委員会より丸山隆志理事、富樫松夫委員長、藤川享胤委員、本年度委員会よりは、本間厚理事、佐藤孝子委員長、青柳孝治委員、牧衛委員、伊藤博委員、阿部純次を入れ9人の出席で開催いたしました。

本年度長期計画委員会の会員増強は、向こう5年間で純増10名、会長・会員増強委員会での本年度の計画は、純増2名となっております。

会員増強はクラブの永遠の課題でありクラブ発展の原点であります。さし当り純増2名、そして会員50名実現のためには会員増強委員会のみならず、会長・幹事そしてクラブ会員挙げて行うことが重要であります。

新旧委員会において具体的な引継ぎや新たな会員勧誘者のリストも提示されました。一昨年、の牧委員長の時に、会員増強・情報提供例会を開催いたしました。今年度も会員増強委員会とプログラム委員会に日程等を調整していただき、会員増強・情報提供例会を開催したいと考えております。

5年以内の近い将来に、50人を上回る鶴岡RCを再構築できるよう組織をあげて努力致しましょう。

さて、今月9日は、先々週の例会における真島情報委員長の「ロータリーの友」紹介報告にあったとおり、「新世代のための月間」(New Generations Month)です。1996-97年度(H8-H9)から、従来の「青少年活動月間」の名称が変わり「新世代のための月間」となりました。年齢30歳までの若い人すべてを含む新世代の育成を支援するロータリー活動に焦点を当てる月間となっております。

クラブと地区は新世代の基本的ニーズ、すなわち健

康、人間の価値、教育、自己開発を支援するプロジェクトに着手するように要請されています。

RCは「各ロータリアンは青少年の模範」(Every Rotarian an Example Youth)という標語を「新世代のための月間」中のクラブ会報や広報資料に使うよう奨励されています。1949年(S24)に、RI理事会は、「各ロータリアンは青少年の模範」という標語を採択しました。これはロータリー・クラブのある各地域社会の子供たちや青少年たちへの献身を表現しています。若い人々への奉仕は、長年にわたってロータリー・プログラムの重要な一部となっています。

世界では、さまざまな形の青少年奉仕プロジェクトが行われています。ロータリアンが提唱しているものには、ボーイスカウト、ガールスカウト、運動競技チーム、障害児童センター、学校の安全パトロール、夏期キャンプ、リクレーション場、安全運転講習会、共進会、育児センター、子供病院などがあります。数多くのクラブが職業相談を提供し、青少年雇用プログラムを設置したり、「四つのテスト」の活用を促進しています。薬物とアルコールの濫用防止やエイズの認識向上プロジェクトを支援するロータリアンも増えています。

あらゆる場面でロータリアンは、地域の青少年に模範を示す機会があります。人は他の人々の行いを見て奉仕することを学びます。地域の青少年が成人して指導者となったとき、一人ひとりが将来の世代に奉仕するという、同じ願望と精神を成就してくれることを、ロータリアンは願っているのです。50年以上前に採択されたこの標語は、今日も変わらず重要なものとして受け入れられています。

「新世代月間」、特に今月は、ロータリー要覧に謳われているように、青少年育成にも力をいれるぞ!と、「認識を新たにすることから始めなければならないな」と思った次第です。

出席報告	会員数	41名
	出席	24名
	出席率	61.54%
	前々回確定出席率	84.62%

■RI会長 田中作次		■地区ガバナー 和田 廣	
■会長/阿部純次	■副会長/丸山隆志	■幹事/西川富美子	■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之			

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

ガバナー事務所

○地区大会参加のお願い

GE事務所

○地区役員選出について

鶴岡東高校奉仕部について

鶴岡東高校 IAC顧問 古原 大樹 先生



1.最近の高校生の印象

積極的に何かに挑戦できる生徒が少なく、そういった生徒たちの成長の場が必要です。その一つの契機としての、ボランティア活動(奉仕活動)が重要です。

2.インターアクトクラブとは

インターアクトは青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブです。インターアクト・クラブは、支援や指導を与えるロータリー・クラブが提唱して結成されますが、運営面でも経済的にも自立しています。

クラブ会員の構成はさまざまです。会員基盤は1つの学校の学生から集められる場合もあれば、同じ地域社会内の2つ以上の学校から成る場合もあります。毎年、インターアクト・クラブは少なくとも2つの社会奉仕プロジェクトを行い、そのうち1つは国際理解と親善を推進するものとされています。プロジェクトを通じて、インターアクターは地元社会や海外のクラブと友情のネットワークを築きます。

奉仕活動は、インターアクターの活動の真髄です。奉仕活動を行うことでインターアクターたちは次のような大切なことを学びます。

- ・指導力と人間としての高潔さ
- ・他者を助け、他者を尊重すること
- ・個人の責任と懸命に努力することの価値
- ・国際理解と親善を推進すること

ロータリーの奉仕の中で最も顕著かつ急速に発展しているプログラムの1つであり、109余りの国や地域にある10,700以上のクラブを擁するインターアクトは、世界的な現象となりました。現在、200,000人近くの若者がインターアクトとかかわりを持っています。

(国際ロータリーのホームページより)

3.新世代奉仕

2010年、「新世代奉仕」はロータリーの第五の奉仕部門となりました。標準ロータリー・クラブ定款第5条に、以下のように定義されています。

奉仕の第五部門である新世代奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ま

しい変化がもたらされることを認識するものである。

新世代奉仕では、クラブの職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕プロジェクトにおける青少年や若者の参加を促進し、こうした世代の支援を目的としたプログラムやリソースをクラブが積極的に提供していくことが重要です。(『国際ロータリー 新世代奉仕入門』より)

4.鶴岡東高校奉仕部(インターアクトクラブ)について

今年の部員は41名です。その中で活動に積極的な生徒が2~3名、だんだん面白さに気づいてきた生徒が5~6人と、まだほとんどの生徒が参加することに腰が重い状況です。奉仕活動は、参加すれば楽しさがわかります。むしろ積極的な行動が苦手な生徒に声をかけ、苦手を克服していければと思います。

ローターアクトクラブ40周年記念式典

鶴岡RAC 直前会長 相沢 貴史 君

来月の11/3に、ローターアクトクラブ40周年記念式典があります。現在急ピッチで準備を進めています。記念行事として、植樹を企画しております。日程は後日ご報告させていただきます。



委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

古原大樹先生(鶴岡東高校 IAC顧問)

相沢貴史君(鶴岡RAC 直前会長)

◎ビジター

仲川昌夫君(東京東江戸川RC)

◎メイクされた方

牧 衛・塚原初男・嶺岸禮三

スマイル 😊

阿部純次君 古原先生、IAC活動についてのスピーチありがとうございました。先生のスピーチを聞き、IACや生徒への理解が深まったような感じがします。今後ともよろしく願います。

青柳孝治君 27日、朝8時15分からのNHKの「あさいち」の番組で鶴岡へのキビソ製品について中継放送があります。興味のある方はぜひご覧になって下さい。

加藤 亨君 先日、長男が無事に消防学校を卒業しました。

西川富美子君 古原先生、スピーチありがとうございました。卒業生の佐藤さんも7年目に入って頑張っています。私事ですが、運行管理者の合格の発表が今日ありました。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年10月2日(火)
第2603回 例会
(本年度第12回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(10/9)のメインプログラム

移動例会
木村屋ファクトリースタア

次週(10/16)のメインプログラム

夜例会
黒豚賞味家族例会

会長挨拶

阿部純次君

【第四回 理事会 協議事項】

- ①黒豚賞味家族例会(10月16日)の登録料他については下記のとおりとする
登録料/会員…4,000円
家族…2,000円
会場/東京第一ホテル鶴岡
(村上真彌君の歓迎会を兼ねる)
- ②指名委員会の立ち上げについて
立ち上げについて、10/22(火)黒豚賞味例会で報告し、指名委員会を発足する。
- ③鶴岡RAC創立40周年記念植樹実施について
日時/10月14日(日) 11時より
場所/鶴岡中央児童館(苗津町)
上記にて実施しますので、会員多数の参加をお願いします。

【報告・連絡・確認事項】

- ①10月9日は職業奉仕委員会による、木村屋ファクトリースタア・新工場訪問の移動例会とします。
- ②10月7日(日)は、香頭ヶ浜海岸清掃及びいも煮会、10時~13時まで(雨天の場合は、いも煮のみ場所を代えて行います。)
- ③10月27日(土)は、地区大会で、第2606回移動例会となります。
- ④11月3日(土)は、鶴岡RAC40周年記念式典及び祝賀会で、第2607回移動例会となります。
- ⑤当クラブ20周年記念事業において寄贈した、鶴岡公園の噴水が市の駐車場整備により、撤去することとなったため、取り扱い処理は市役所都市計画課公園緑地係に一任することとする。

幹事報告

西川 富美子 君

鶴岡ローターアクトクラブ

◎10月例会のご案内
日時 / 1日(月)・15日(月)
会場 / 東京第一ホテル鶴岡
点鐘 / 7時

ゲストスピーチ

米山奨学生 馬可氏



私は馬可と言います。日本に來てもう6年になりました。私は米山奨学生です。鶴岡東RCに所属して、私のカウンセラーは五十嵐勇さんです。私の出身は洛陽です。緯度は大体京都と同じで冬は寒く雨が全然降りません。雪もあまり降らないです。夏は暑くて40度を超えることも多いです。

右上は洛陽の名刹で白馬寺です。

中国で一番歴史のあるお寺です。牡丹は、中国の国花で、洛陽の市花でもあります。洛陽ではたくさん栽培されています。

これから私の現在の研究についてお話しします。そのトピックは魚の力です。右下はオージャンサイリです。

こい科の魚です。主に植食性です。この魚は水田を遊泳して植食性による除草効果、排せつ物による肥料効果、



出席報告	会員数	41名
	出席	27名
	出席率	69.23%
	前回回確定出席率	79.49%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

さらに遊泳による攪拌効果があります。さらに食感も良いので中国の南部地方で人気がある魚です。

これらの魚がいる水田では化学肥料、殺虫剤が低減、除草作業も不要です。そこで環境保全型農業にもつながります。日本の水田に元々いる魚のメダカはどうなるのかが私の疑問です。そこでこれを解明するために私は、メダカが稲の生育に及ぼす影響について研究を行いました。私の研究室は生物生体研究室です。メダカは、サイズが4cm、日本で最も小さい魚です。そのメダカの目が大きくて頭の上から飛び出すように見えるのでメダカといいます。サイズをオージャンサイリと比較するとだいたい十五分の一で、重さは何千分の一です。

だからとてもとても小さい魚です。メダカありとなし、二つのグループに分けて実験を行いました。私のチームは、中国人は私一人ですが他の二人は日本人です。水田ではアブラムシとかイナゴとかの水生昆虫がいます。全て水田由来ですので環境に優しい、人間に優しいのです。メダカはその中のラクスイ昆虫水生動物や昆虫の卵を食べています。メダカの排泄物が直接稲の生育を促進します。あと微生物もあるので微生物を分解してから稲が吸収します。

魚が水田にいることにより水田の水がコンタクトになり多くの微粒子が含まれているということです。太陽があるときは水温が上昇します。こういう論文ではメダカは外部の環境変化に敏感だと書かれています。メダカが積極的に遊泳することで、水の温度が高くなる。さらに土の温度も高くなりました。そこで太陽があるとき温度が上昇してさらに稲が生育促進するのではないかと考えています。

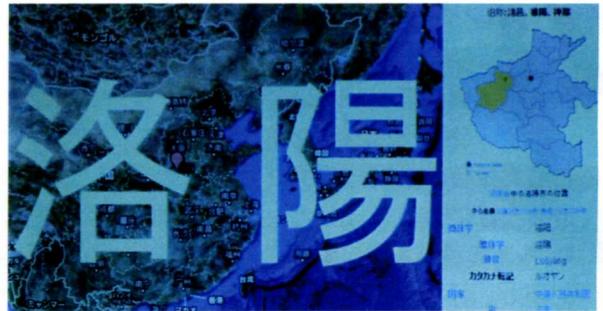
メダカは稲への生育促進効果、さらに防除効果、攪拌効果があります。こういう効果は肥料低減、薬剤低減、ガソリンも低減します。そこでコストと環境負荷が減少します。メダカの稲への促進効果を保つには餌の持続的提供が大切です。これはミジンコ、メダカにとって大好きなものです。雑草がない環境ではミジンコはたくさんいます。魚が入るとすぐ食べてしまいます。その時はもちろんメダカは喜んでいますがエサがないと餓死してしまいます。もし雑草があれば、雑草はミジンコの隠れ場となります。

雑草があるほどメダカの生存率が高いという傾向がありました。そこでメダカの研究をするには環境保全型農業の展開、さらにメダカの保全が重要です。実は今メダカは危機的絶滅危惧種に指定されています。農業の使用、天敵の存在、さらに水の汚染がひどいからです。そこでメダカは人間にとっても大切な生き物なのでこういう研究を行うにはメダカの保護をすることも喚起しようと思っています。

私の先生は常に私を日本の学生と同じように扱います。学会とか、日本語とかバイトとか、ゼミとか授業とかパワーポイントとか、論文とかいつも日本人と同じレベル

ルで言われています。だからとても辛いです。私は常に朝7時ごろ起きて8時ごろ学校でゼミに参加します。朝ごはんは10時ごろで11時頃はメダカのえさやりをしています。今500匹ぐらいのメダカを飼っていますのでエサやりは毎日しなければいけません。それから12時ごろに昼食をとって1時から実験に関する作業を始めます。夜7時ごろに晩ご飯ですが、あと遊びたいです。それから12時ごろに寝ます。でも最近は作業が多いので寝るのは2時ごろになります。9時ごろになると両親が落ち着いた時間になるので両親に電話したりもします。

最近は勉強の時はしっかり勉強して休暇の時はたっぷり遊べるようになりました。まだ今は効率的ではないですが、こういうふうに頑張っています。それからおじいさんからの遺伝ですが常に反省する習慣もあります。だからチームワークの意識や、運動不足、英語力の不足などがあってこれから頑張りたいと思います。あとは休みたいです。



委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

馬可氏 (米山奨学生 鶴岡RAC会員)

◎メイクされた方

藤川享胤・本間 厚・菅原成規

スマイル 😊

石田 雄君 山崎誠助先生、満100歳記念麦の会出演、ぜひ見てください。

塚原初男君 馬さん、ふるさと、研究などのご紹介ありがとうございました。また日頃からRACのメンバーに参加してのご活躍に敬意を持って感謝いたします。全国34地区の中で米山奨学生が最寄りのRACに参加される例は、当地区と茨城の2地区にすぎないことを先日米山評議員会で知りました。これからもよろしく願いいたします。

樋渡美智子さん 中国の風景、懐かしく感じました。ありがとうございました。

阿部純次君 馬さん、スピーチありがとうございました。お土産まで頂きました。

阿蘇司朗君 秋田にいつてきました。早坂さんにお会いしました。鶴岡親善大使として活躍しておりました。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年10月9日(火)
第2604回 例会
(本年度第13回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(10/16)のメインプログラム

夜例会
黒豚賞味家族例会

次週(10/23)のメインプログラム

地区大会(10/27(土))へ振替

会長挨拶

阿部純次君

①本日は職業奉仕委員会の活動計画の一環でありま
す、職場訪問例会です。

今回は、当クラブ会員、吉野隆一社長の木村屋
ファクトリー・ストアを見学視察させていただきます。

木村屋さんは、明治20年に山形県初のパン屋とし
て創業したそうです。

「木村屋」の屋号は、初代民吉氏が、『酒種あんぱ
ん』で有名な東京銀座木村屋総本店で修業し、暖簾
分けを許されたことに由来しているそうであります。
新工場と店舗が完成し一年にも満たないピカピカの
最新鋭施設を見学できるのも吉野社長が、鶴岡RCの
会員である賜物と、会員の皆さんを代表いたしまし
て感謝申し上げます。

吉野社長、本日はありがとうございました。

②先週、10月6日(土)に山形中央RC創立20周年記念
式典に出席してまいりました。

来賓の吉村美栄子県知事、市川昭男山形市長、和
田廣R2800地区ガバナーの祝辞があり、250名程の
参加のなか、厳粛な式典が挙行され、和やかな祝賀
会で閉会となりました。

③10月7日(日)は、鶴岡RACと共同開催による香頭ヶ
浜海岸清掃といも煮会が実施されました。

鶴岡RAC4名、酒田RAC5名、IAC4名(古原先生含)、
思恩園15名(職員2名含)、鶴岡RC14名(家族子供2
名含)、の総勢42名で海岸清掃を行い、終了後、皆ん
なでいも煮とおにぎりを食べて解散となりました。

おかげさまで、天候にめぐまれ予定した時間内に
終了することができました。参加いただきました方お
疲れ様でした。この場を借りてお礼申し上げます。尚、
後日、荘内日報に記事として掲載される予定です。

移動例会

木村屋ファクトリーストア

10月9日は、職業奉仕委員会企画の「職場訪問」例会
でした。今年5月、鶴岡市覚岸寺字水上に工場と販売施
設が一緒になった木村屋ファクトリーストアがオープ
ン、総工費は何と8億円以上とか。その真新しい工場を
クラブ会員26名で訪問しました。お忙しい中吉野社長
が出迎えてくださり、工場を説明して頂くとともに案内し
てもらいました。従業員の方も親切に対応して下さり、
帰りには銘菓「古鏡」をお土産として頂きました。吉野社
長はじめ木村屋従業員の方々に御礼申し上げます。以
下写真と木村屋さんの紹介を掲載いたします。

鶴岡 木村屋 紹介(ホームページより)

当店は、明治20年に山形県初のパン屋として創業い
たしました。

当時パンはまだ珍しく、パンに餡を詰めた和洋折衷
の新しい味覚『酒種あんぱん』は『文明開化の味がす
る』といって噂が噂を呼び、山形県外からのお客様も多
くお越しいただき、好評を博しておりました。

『酒種あんぱん』から始まり創業120余年。以来、当店
は理想の『餡』を求め試行錯誤を重ねてまいりました。
当店のこだわりは、「餡」です。お菓子・パンに使われる
「餡」へのこだわりは 素材選びからはじまります。
「餡」に使われる小豆は、風味豊かな北海道十勝産。『小
さなズレは大きなブレになる』との思いから、粒の揃っ
た上質な小豆だけを吟味して選り分けて使用していま
す。さらに素材選びに留まらず、小豆の旨みを最大限に
引き出すために、製造工程にもこの道120余年の工夫
が盛り込まれております。

例えば、「餡」を炊くにしても、季節、その日の気温そし
て小豆の状態によって炊き方を変えています。小豆の

出席報告

会員数	41名
出席	27名
出席率	69.23%
前々回確定出席率	76.92%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

水洗いや、「餡」の練り上げなどにも、当店が120余年の歳月の間、毎年毎年数十トンの小豆と格闘し積み重ねてきた経験から生まれた「理想の『餡』」を追い求めた工夫が随所に散りばめられております。

こだわりが認められて数々の賞を受賞しました。

職場訪問 フォトギャラリー

- 古鏡『第15回 全国菓子大博覧会 名誉金賞牌受賞』
- 潮音堂『第22回 全国菓子大博覧会 名誉総裁賞受賞』
- はんじゅくチーズ『2011年度モンドセレクション最高金賞受賞』『2010年度モンドセレクション金賞受賞』
- ごま福 雑誌内企画「BRUTUS(ブルータス)」2004年9月号特集 著名人が選ぶ『日本一おいしい「お取り寄せ」はこれだ!』和菓子部門グランプリ
- ダブルチーズ(ラ・フランス)『やまがたふるさと食品コンクール おいしい山形賞』



委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

金紅蘭氏(米山奨学生 鶴岡RAC会員)

◎メイクされた方

藤川享胤・牧 衛・越智茂昭・佐藤詩郎
佐藤孝子・塚原初男

◎ピジター

仲川昌夫君(東京東江戸川RC)

スマイル 😊

佐藤孝子さん 海岸清掃欠席のお詫びにスマイルします。

塚原初男君 海岸清掃の欠席のお詫びと、先日、同期ガバナー有志の集いで日本最古のゴルフクラブ=神戸ゴルフクラブでプレーする機会を得ました。パー61のところ94でしたが、1903年コンペ最初の優勝者のスコアが95だったので、これからも横好きゴルフを続けようと思っています。



奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年10月16日(火)・10月27日(土)
第2605・2606回 例会
(本年度第14・15回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(10/23)のメインプログラム

地区大会 10/27(土)へ振替

次週(10/30)のメインプログラム

鶴岡ローターアクトクラブ40周年記念式典
11/3(土)へ振替

会長挨拶

阿部純次君

①先週の行事報告

(1)9日に職場訪問移動例会ということで、木村屋さんの新工場へ職場訪問を実施いたしました。参加者は、会員28名に奨学生の金さんと事務局員の飛嶋さんの合計30名での職場訪問となりました。

木村屋さんは、明治20年(1887年)創業、125年の歴史を誇る老舗であります。今年の春に完成したばかりの最新設備の新工場を見学させていただくことができました。

業務時間中に製造している工場内の見学は普通なかなか見られないものだと思います。

そして、吉野社長自ら案内説明していただき、お土産まで頂戴いたしました。誠に有難うございました。

(2)14日の日曜日には、鶴岡RAC40周年の記念事業の一環であります、記念植樹が鶴岡中央児童館敷地にて挙行されました。鶴岡RA8名、鶴岡RCより5名、合計13名の出席の中、タイムカプセル1基と、「ムシカリ」の木3本、「コシアブラ」の木3本、計6本を植樹埋設致しました。晴天に恵まれ、ローターアクターの準備が万端に行き届き予定時間内での植樹完了となりました。当クラブより、参加していただきました、青柳・直前会長、越智・地区RA委員、富田・奉仕プロジェクト理事、本間喜美子・新世代委員長、お忙しい中、ご苦勞様でした。

②今後の行事についての連絡

(1)年間公式行事予定にもありますが(細則第5条・第1節)、12月4日に年次総会を開催し、次年度の役員及び理事の選挙を行います。

そのために、(細則第3条・第1節・a)1ヶ月以上前の例会において、指名委員会を設置し、会長(次々年度)、

副会長、幹事、会計、及び6名の理事を指名することを求めなければならないことになっております。

指名委員は直前会長を委員長とし、遡ること5名の会長経験者とすることになっておりますので、委員長に直前会長の青柳孝治P会長、委員に佐藤孝子P会長、富樫松夫P会長、樋渡美智子P会長、真島吉也P会長、以上の5名の皆さんに委員会を設置してもらいたいと思いますので宜しくお願いいたします。

(2)来週10月27日(土)は、9:30分より、南陽市民体育館において、地区大会本会議になっております。

バスに乗車で参加される方は、7時に産業会館前を出発しますので遅れないように、集合お願いいたします。

さて、今日これからは、恒例の黒豚賞味例会です。今回で13回目となるようですが、斎藤 昭会員が在会中は黒豚の手配と食し方にお骨折りを頂ました。

今回も、斎藤昭さんが勤務しておりました、庄内ミートさんより今までと同じ黒豚を手配していただきました。今日もきっと美味しい黒豚肉を賞味できると思います。

美味しい黒豚肉を賞味しながら和やかに楽しい会になるようお願いして会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告

西川 富美子 君

ボーイスカウト日本連盟

○IM(インターシティー ミーティング)並びに
第2ブロック6クラブ合同例会のご案内

日 時：12月1日(土)

時 間：登録開始…13:00 開会…13:30

懇親会閉会…19:00

出席報告

会員数	41名
出席	27名
出席率	69.23%
前々回確定出席率	79.49%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局：鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

場 所：グランドエルサン
登録料：一名5,000円
(IM分担金1,500円×11/1会員数)
締 切：11月10日
※国際協力について1クラブより1名5分以内発表

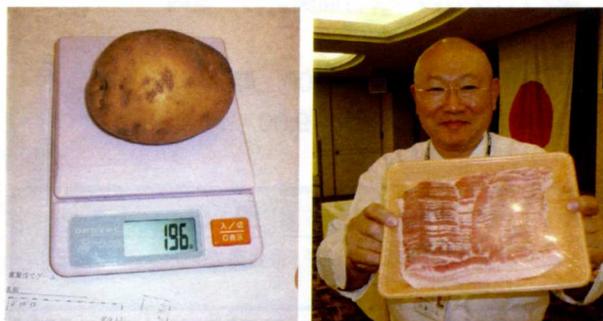
鹿児島県の黒豚賞味家族会

黒豚しゃぶしゃぶを頂く前に、阿蘇さんからこの恒例家族会が誕生した経緯について発言がありました。阿蘇さんによると10年ほど前、斎藤昭さんと鹿児島県の黒豚が話題になった時、斎藤さんが「大変貴重なおいしい豚肉なんですよ」というので阿蘇さんが「それでは是非一度食べさせて!」といったことがこの「鹿児島県の黒豚賞味家族会」始まりのきっかけだったということです。この会ではたいてい始めに斎藤さんのスピーチがありました。今回は斎藤昭さんを偲びながら、そして来年の鹿児島県西ロータリークラブ創立50周年記念式典参加を楽しみにしながら黒豚を堪能しました。



親睦委員会企画「重さ当てクイズ!」

加藤親睦委員長が持参した、じゃがいも、玉ねぎ一個の重さを当てるクイズ。簡単そうで意外と難しい、悩みだしたらきりが無いという決断を迫られるクイズでした。ズバリ賞はなく、一番近い重さを書いたのは加藤一弘さん。おめでとうございます!



地区大会

10月26日・27日、南陽市民体育館において和田年度の地区大会が江崎柳節RI会長代理(小牧RC)をお迎えし開催されました。阿部会長・西川幹事始め10名の会員が出席しました。午後からの特別公演は長野県小布施町にある酒造メーカー「榎一市村」の社長セーラ・マリ・カミングスさんの「人が動き街が動く～私のリーダーシップ論」でした。講師紹介に「酒造りの誇りを蘇らせた米国人・台風娘」とあり、どんな話をするか期待して聞きました。最初は早口の日本語が聞きにくかったのですが、慣れてくると話の内容は面白く、仕事ができる人に共通な個性の持ち主だということがよくわかりました。講師の言いたかったことは、「どんな状況でも諦めてはいけない、自分をもっと磨き、人と人が協力して街を活性化させ、若い人を育て、根付かせて、地域の伝統や技術を引き継いでいけるようにしたい」ということではなかったかと思います。講師が企画・成功させたプロジェクトの多くは、最初はどれも「ダメ」「無理」「出来っこない」といわれたものばかり。最初から諦めたら何もできない、上杉鷹山の「なせば成る、なさねば成らぬ何事も…」が講師のモットーということでした。講師紹介には取締役とありましたが、名刺交換した際、その名刺には代表取締役になっていました。長野県小布施町、一度訪問したくなりました。



委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

青柳 芳様・真島靖子様・前田美樹様
前田奈津希ちゃん・菅原陽太君・菅原ひなちゃん

◎メイクされた方

藤川享胤・前田 優・西川富美子・佐藤詩郎
塚原初男

スマイル 😊

吉野隆一君 結婚30周年と会社の宣伝ありがとうございます。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年11月3日(土)・11月6日(火)
第2607・2608回 例会
(本年度第16・17回)

例会場 東京第一ホテル 鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(11/13)のメインプログラム

ゲストスピーチ
金峰神社宮司 佐々木 孝善 氏

次週(11/20)のメインプログラム

会員増強特別例会

会長挨拶

阿部純次君

■会務報

10/27(土)の地区大会は、江崎柳節(りゅうせつ)RI会長代理(小牧RC・P会長、2760地区PG)の挨拶並びに国際ロータリーの現況報告、セーラ・マリ・カミングス氏の特別講演そして各種表彰等、盛大に開催されました。

当クラブでは、パストガバナー、地区役員、会員併せて15名が参加してまいりました。

■地区大会における鶴岡RC関係での表彰報告

◎クラブ表彰の部

(1)ガバナー特別表彰

①特に顕著な奉仕活動を讃えて。②東日本大震災復興支援特別賞。

(2)ロータリー財団寄付平均額上位5クラブ表彰 第4位

(3)(財)ロータリー米山記念奨学会表彰

①米山功労クラブ表彰15回 ②寄付総額上位5クラブ表彰3位 ③寄付平均額上位5クラブ表彰 第1位

◎個人表彰の部

(1)新マルチプル・ポール・ハリス・フェロー表彰

石田 雄君

(2)新ポール・ハリス・フェロー表彰

越智茂昭君、阿部純次君、吉野隆一君

青柳孝治君、西川富美子君 (5名)

(3)米山功労者表彰

メジャー ドナー 第20回 藤川 享胤君

◎出席優秀ロータリアン表彰

(1)20年間表彰 佐藤 友行君

(2)10年間表彰 真島 吉也君

以上が、表彰該当者でございました。

■鶴岡RAC創立40周年記念式典 11/3(土)

榎本鶴岡市長、池田徳博2800地区ガバナーノミニーをお迎えし、鶴岡RCより21名の会員、地区内外よ

りローターアクターとロータリアンの参加を賜りました。

「アクトの歩む道」というテーマでのディスカッションにおいては、アクト、アクトOB・OG、ロータリアンが8班に分かれポストイットによる活発なディスカッションが行われ、アクト、アクトOB・OGの意見や考え方が聞けたのはロータリアンとしても参考になり大変に意義深い40周年記念になったと思います。鶴岡RCとしても、活動をよりサポートしていかなければならないと思いました。今後とも鶴岡RACに対してのアドバイスや指導の協力を積極的にお願ひできればと思います。



■理事会報告

(1)会津若松南RC「新蕎麦会 11/26(月)」の登録料とお土産(案)について

登録料1人5,000円とお土産は、前年と同じくクラブ負担といたします。

(2)第2ブロックIM&合同例会(12/1)の登録料の助成と発表者(案)について

登録料のクラブ補助は、参加者1人1,000円とし個人負担4,000円とする。発表者(案)クラブ奉仕プロジェクト理事・富田喜美子さんをお願いいたします。

(3)年次総会開催について

開催日平成 24年12月4日(火)例会終了後に開催いたします。

(4)クリスマス家族例会(12/18)登録料(案)について

会 員…5,000円

家 族…3,000円(但し、中学生以上とし、小学生以下は無料とし、RAC、IACは招待と致します)

出席報告

会員数	41名
出席	30名
出席率	76.92%
前々回確定出席率	61.54%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

(5)1/22(火)、第3回クラブ協議会の協議題について

①上半期の活動報告

②下半期の活動計画について

上記発表者は委員長(欠席の場合①副委員長②委員③理事)にお願いいたします。

(6)クラブ、インフォーマルミーティングについて

開催日平成 24年11月13日(火)、18:30より「紅屋」において登録料・4,000円にて開催いたします。

(7)モンゴルへの図書支援金贈呈について

10/28日、ジャンジブ氏へ東京において藤川享胤氏に贈呈依頼し贈呈していただきました。

10/30日、ジャンジブ氏より私にお礼の電話があり、会員皆様にもくれぐれも宜しくと申し伝えられました。(領収書は後日送付するということです)

■諸事連絡として

(1)12/1(土)は、6クラブIM&合同例会のため移動例会とし、11/27(火)は振替休となります。

(2)年次総会開催は平成 24年12月4日(火) 例会終了後に開催いたします。

幹事報告

西川 富美子 君

NB友好協会

○ニューブランズウィック市訪問団歓迎会の開催について

会津若松南RC

○新ソバ会のご案内

日 時:11月26日(月)

時 間:開会:6:30 例会点鐘

場 所:ソバ処「和田」 登録料:一名5,000円

ゲストスピーチ

地区ロータリー財団委員会 委員長 池田 徳博 君

池田です。ご存知のように地区大会でガバナーノミニーに指名されました。いい年度にしたいと思います、今少しづつ人選に入っています。鶴岡クラブの皆様からもご協力頂ければと思いますのでよろしく願いいたします。

さて今月はロータリー月間で、次年度から財団の補助金制度が変わります。それについてお話します。IMでも話しますので是非参考にいただければと思います。

2017年、ロータリー財団が創立100周年を迎えるのを機に、時代とロータリアンのニーズに応えるために様々な意見を取り入れてロータリー財団管理委員会が立案したのが「未来の夢計画」(Future Vision Plan)です。その特徴は、「簡素化」と「地区の裁量権の拡大」と解説されています。世界で100の地区、日本では6つの地区がパイロット地区として3年間このプログラムを先行実施し、2013-2014年度に全ての地区で導入されることになりました。試験期間中に評価と見直しが行わ



れ、必要に応じて修正されることになっていましたが、先日の地区大会で、江崎RI会長代理は、パイロット地区における新地区補助金の評価は良かったと答えた地区が93%に上ると報告しました。「未来の夢計画」が非常に高い評価を得たということになります。

「未来の夢計画」の補助金は「新地区補助金」と「グローバル補助金」の二つだけです。

新地区補助金とグローバル補助金の違いを簡単に述べます。新地区補助金について、地区は年に一度、一括で、地区財団活動資金(DDF)の50%までを新地区補助金として申請できるようになりました。申請の裁量権は財団ではなく、地区に移りましたので、比較的融通性のある運用ができるようになります。1回限りの比較的小規模のプロジェクトに適しています。国内にも海外にも使え、人道的支援、教育的支援に使えます。プロジェクト調査のための旅費も支給可能となっています。グローバル補助金は、6つの重点分野(平和と紛争予防/紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生設備、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展)に限定されます。最低でも3万ドル(240万円、上限は40万ドル、日本円で3,200万円)のプロジェクトでなければならないことになっています。持続可能性が確保されるプロジェクトで、かつその成果が測定可能であることが求められています。持続可能性とは、例えば寄贈したトラックや井戸が、その後メンテナンスができず使用されなくなったということのないようにという意味です。グローバル補助金は、2か国以上のクラブまたは地区が参加する国際プロジェクトのみとなっています。グローバル補助金の裁量権は財団になります。

地区では、12月に全クラブに申請書を送りますので是非ご検討下さい。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

池田徳博君(地区R財団委員長)

金紅蘭さん(米山奨学生)

◎ビジター

仲川昌夫君(東京東江戸川RC)

菅原常彦君(第二ブロックAG)

富樫幸彌君(IM実行委員長)

◎メイクされた方

藤川享胤・前田 優・俣野秀樹・佐藤孝子

塚原初男・阿部純次・青柳孝治・富田喜美子

牧 衛・嶺岸禮三・菅原成規

スマイル 😊

佐々木詰彦君 県教育功労賞を受賞しました。皆様のご支援のお陰と感謝申し上げます。祝賀会にはお陰様で多数ご参加頂くことになり感謝申し上げます。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年11月13日(火)
第2609回 例会
(本年度第18回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(11/20)のメインプログラム

会員増強特別例会

次週(11/27)のメインプログラム

第2ブロックIM 12月1日(土)へ振替

会長挨拶

阿部純次君

12/4(火)の年次総会において選出するための、次期役員推薦指名委員会が11/9(金)に開催され、

- 1.次々年度会長 2.次年度副会長 3.同 幹事
4.同 会計 5.同 理事(6名)

を選出することになっております。推薦された方は是非お引き受け下さるようお願いいたします。

今日は、18:30より藤川享胤PGを講師として、クラブのインフォーマルミーティングが開催されます。参加される方、ロータリーについて分からないことがありましたら遠慮はいらないと思いますので、積極的に質問・発言をしていただきたいと思います。

11月も半ばとなってきました。今日は、霜月(しもつき)です。

〈冬めく〉

「口に袖 あててゆく人 冬めくる」 高浜虚子

まだ秋のつもりでいても、霜や枯れ草にいつの間にか冬らしさを感じるこの頃。口元に洋服の袖口をあて寒さに身を縮めている人々を見かけると、冬の到来をしみじみと感じる、昨今であります。

今日は11月何の日ということで、スピーチさせていただきます。

【3日】「文化の日」

1949年(S24年)に日本国憲法が公布された日を記念した国民の祝日。自由と平和を愛し、文化をすすめる日です。この日は、皇居で文化や芸術の発展を支えた人たちに文化勲章の授与式が行われます。

【7日】「立冬」(りっとう)

二十四節気のひとつ。暦の上では、この日から立春までが冬です。

【22日】「小雪」(しょうせつ)

市街に本格的な雪はないものの、山の頂には雪がみられ冬の到来が感じられるところです。

【23日】「勤労感謝の日」

1948年(S23年)、勤労を尊び生産を祝って日々の働きに感謝する日として、国民の祝日に制定されました。

【24日】「感謝祭」(サンクスギビングデー)

11月の第4木曜日。アメリカの歴史的な記念日のひとつで神の恵みに感謝する日です。

この日は親族や友人が一同に会して、七面鳥などのごちそうを食べるのがならわしとなっているそうです。

【27日】「ノーベル賞制定記念日」

1895年(M28年)のこの日、スウェーデンの化学者アルフレッド・ノーベルが、自分が発明したダイナマイトで得た財産を人類の平和に寄与するという遺言状を書いたことに由来。

毎年、ノーベルの命日の12月10日に「平和賞」はオスロ(ノーベルはスウェーデンとノルウェー両国の和解と平和を祈念して「平和賞」の授与はノルウェーで行うことにした。

そのほかの賞(①物理学賞、②化学賞、③医学生理学賞、④文学賞、⑤経済学賞)は、スウェーデンのストックホルムで授賞式が行われます。

今年は、皆さんご存知のとおりiPS細胞を作製した京都大学の山中伸弥教授が、ノーベル医学生理学賞を受賞しました。(英国ケンブリッジ大学名誉教授のジョン・ガードン博士との共同受賞。)

日本のノーベル賞受賞者はこれで19人目、科学分野においては16人目となりました。

出席報告	会員数	41名
	出席	25名
	出席率	64.10%
	前々回確定出席率	76.92%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

金峯山の歴史とお祭神

金峰神社宮司 佐々木 孝善 氏

金峯山はその昔、蓮華峯とか八葉山などといわれ、また母狩山・鎧ヶ峯・摩耶山・湯ノ沢岳をふくめ五老峯とも呼び、また熊野三山になぞらえて金峯山・母狩山・摩耶山を「金峯三山」といって金峯修験の聖地であった。



第38代天智天皇の10年(671年)、役ノ行者(小角)の開基にして、山頂に「金剛蔵王権現」(本地釈迦如来)を祀り、朝野の崇敬が篤く、また武将の信仰特に厚く第50代桓武天皇の延暦20年(801年)には、征夷大將軍坂上田村麿が東夷再征の折、金峯山に祈願して、度々の奇瑞があったと伝えられる。

第52代嵯峨天皇の弘仁3年(812年)には慈覚大師(円仁)が青龍寺を建て、金峯山を開山し、文徳天皇の天安2年(858年)如意輪観音堂を造顕したとの一説も有る。

また醍醐天皇の昌泰2年(899年)には、陽勝尊者が金峯修験道の順峯を開いたとされ、逆峯は弘安6年(1283年)大先達秀玉によって始められ、天正年間に廃絶したと伝えられる。

白河天皇の承暦年中(1077年～1080年)に和泉国(大阪府)宇多城主丹波守藤原盛宗が故あって出羽国に移り、その時氏神であった吉野金峯山の御祭神を当山に合わせ勧請し、山名を金峯山に改め、金峯蔵王権現を斎き尊崇したと伝えられる。

下って後小松天皇の応永2年(1395年)楠正勝(正成の孫)傑堂能勝禪師が高坂に巡錫し、金沢山洞春院を創設したといわれ、この時に奉持した後醍醐天皇ご宸筆「蔵王大権現」の尊軸を陪従小林隼人祐を承仕役として金峯山に奉納したと伝えられている。

明治初めの神仏分離令によって金峯山もこれに従い、山頂本堂(蔵王権現堂)を御嶽神社と改め、大国主命(だいきく様一衣食住を保護する福德円満の神)・事代主命(えびす様一商売繁栄、海上安全、大漁満足の守護神)・少名彦命(医薬の道を教え、病氣平癒、厄難消除の守護神)・安閑天皇の四柱を御祭



神と定め、明治13年金峯神社と改称、如意輪観音堂は胸形神社と改め、更に大正15年に金峯神社中の宮となったのである。

昭和27年別表神社となる。平成13年11月14日御本殿が国指定重要文化財となる。

神社の祭典は元旦祭、山開祭(縁むすび祭)から師走の庭燎祭まで数多く奉斎され、日頃は近郷近在の参拜者で賑わい、夏山シーズンは内陸方面、東北各県からの多くの崇敬者が訪れている。

委員会報告

◆ロータリー情報委員会

真島吉也委員長による「ロータリーの友11月号」「ここが見どころ」の紹介と本日18:30から行われるインフォーマルミーティングの案内があった。

◆奉仕プロジェクト委員会

富田喜美子委員長より今年度オレゴン州との間で実施されている青少年交換について、来日学生も派遣学生も現地になじめず共に帰国することになったとの報告があった。

◆出席委員会

◎ゲスト

佐々木孝善氏(金峰神社宮司)

◎メイクされた方

藤川享胤・前田 優・俣野秀樹・塚原初男
阿蘇司朗・樋渡美智子・阿部純次・青柳孝治
本間 厚・木村 節・丸山隆志・上野欣一

スマイル 😊

石田 雄君 山崎誠助先生が「満100歳の劇作家」ということでNHKの「ニュースやまがた6時」に出演されます。麦の会の公演ともどもご覧ください。

阿蘇司朗君 黒豚例会のルーツの話を会報に乗せて頂いて。ロータリアン同士の礼節について深く考えさせられたので。

佐藤詩朗君 電気自動車の急速充電器を鶴岡市役所に日産自動車(メーカー)より寄贈し、本日贈呈式を致しました。

菅原成規君 黒豚例会では子供二人お世話になりました。先週米国NB市から5名の訪問団が来鶴し、我が家にホームステイした方と楽しい一時を過ごしました。

青柳孝治君 佐々木さん、本日はありがとうございました。私的にもお世話になっております。是非またおいで下さい。

阿部純次君 佐々木宮司さん卓話をありがとうございました。金峯山を愛する会として鶴岡の「高尾山」「吉野の金峯山の桜」に近づくよう頑張ります。皆様には入会をお勧めします。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年11月20日(火)
第2610回 例会
(本年度第19回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(12/4)のメインプログラム

年次総会

次週(12/11)のメインプログラム

通常例会

会長挨拶

阿部純次君

今日は、最初に訃報から連絡いたします。

鶴岡RC元会員、第41代会長の平田正さんが、11月16日(金)午後6時5分永眠なされました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

11/13(火)に18人出席のもと、紅屋さんにおいてインフォーマルミーティングが行われました。出席した方お疲れ様でした。藤川PGを講師として、主に「会員増強・職業奉仕」について学ばせていただきました。

ロータリアンの義務というより権利である例会へ出席し、例会を修練の場として、「品格の向上、知恵を向上」させることにより、事業も継続的な発展が可能となりそれが職業奉仕・社会奉仕へと繋がり、社会から信頼され尊敬される、人なり・企業に結びついてゆくはずであるという趣旨であったかと思えます。大変内容の濃い有意義な1時間でありました。藤川PG誠に有り難うございました。

その後、1時間余り、紅さんの美味しい料理をいただきながら大いに盛り上がりました。参加された皆さんお疲れ様でした。

今月・11月は、ロータリー財団月間となっております、先々週は財団月間と言う事もあって、池田徳博地区ロータリー財団委員長に「新地区補助金について」の卓話をいただきました。皆さん、理解して頂けたでしょうか。

今日は、今月の月間にちなんで、「ロータリー財団とは」「ロータリー財団月間とは」ということで、勉強を兼ねて初歩的な、話をさせていただきたいと思えます。

ロータリー財団((TRF) The Rotary Foundation)の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」となっているのは皆さんご承知だと思います。

ロータリー財団は、1917年(T6年)、米国ジョージア

州アトランタで開催された国際大会において、アーチC. クランフという人が「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよき事をする為に基金をつくらう」と提案したことに始まり、1928年(S3年)に国際大会でロータリー財団と名付けられ、1931年(S6年)に「信託組織」となり、そして1983年(S58年)に米国イリノイ州法の法令の下に「非営利財団法人」となりました。

ロータリー財団を構成する法人会員は国際ロータリー(RI)のみであり、ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」であります。国際ロータリー(RI)と法的に組織は違っても、その目的・使命・活動は両者共に一体のものである、となっております。

また「ロータリー財団月間」は(The Rotary Foundation Month)RI理事会と、管理委員会が、毎年11月はこの月間を遵守すること、月間中クラブは少なくとも1つのクラブ・プログラムを財団のために実施することを決定しました。

月間中は、ロータリー財団補助金受領者その他(例えば、ロータリー財団国際親善奨学生など)が、クラブ例会や教育機関や地域社会の会合で、ロータリー財団について講演するよう示唆されています。財団の奨学金事業、および人道的諸事業についての知識と理解を深め、財団の推進に役立つプログラムを実施するよう推奨しております。

ロータリー財団月間とは、ロータリー財団とは何かをもう一度考えてみる月、そしてロータリー財団プログラムについて知識を深める月間といえると思います。

また、クラブ財団委員会が中心となって、①財団フォーラム ②ロータリー財団のプログラムについての卓話 ③情報集会 などを通して理解を深めてくれるようにともっております。

「ロータリー財団」は皆様の寄付金で成り立っています。私たちの寄付金が無ければ、ロータリー財団プロ

出席報告

会員数	41名
出席	23名
出席率	58.97%
前々回確定出席率	82.05%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

ラムは存在し得ません。そして、2013-14年度から始まる「新地区補助金制度」に基づいて研修を重ね、「新地区補助金制度」を習得してくださいと示唆しております。

ロータリー財団の最優先チャレンジは、「ポリオの撲滅」です。ロータリークラブがいろいろなイベントを行うには大きなお金が必要になります。会員のみなさんが自由意志で善意に満ちた寄付をすることにより、ロータリーへの情熱が高まり、そして財団への寄付が多くなり、会員の皆様の財団への意識が高まることにより財団の目的が達成されて行くのかなと期待する次第です。

新入会員の皆さんは、当クラブの「250運動」というのをご存知でしょうか。先月、BOXの中に封筒を配布させていただきました。ロータリー財団へ100ドル、米山奨学会へ15,000円と記入された封筒です。

「250」とは、例会1回につき250円、1ヵ月約4回の例会がありますから、250円×4回=1,000円となります。1年では12,000円となり、約100ドルのロータリー財団への寄付金が貯まることになります。寄付は一括でもいいのですが、月々の方が都合の良い方は封筒を利用して納付していただくために配布させていただいておりますので宜しくお願いします。

尚、当鶴岡クラブの今年度のロータリー財団へのクラブ寄付目標として、

- ①ロータリー財団への年次寄付は、一人150ドル(内50ドルはクラブ負担、実質100ドルの個人寄付)、(RI目標=100ドル、地区目標=120ドル)となっております、
- ②米山奨学会年次寄付目標は、一人20,000円(内5,000円はクラブ負担、実質15,000円の個人寄付)、(地区目標=15,000円)を皆さんにお願いしております。皆さんの善意で目標が達成できるよう、ご支援ご協力の程宜しくお願い致します。

幹事報告

西川 富美子 君

GE事務所

- 2013-14年度 地区委員会推薦名簿
- 2013-14年度 クラブ事務局名簿
- 2013-14年度 会長エレクト・次期幹事略歴報告書
顔写真 11/末
- 2013-14年度 地区補助金に関して

会員増強特別例会

職業分類・会員選考・会員増強・会員維持委員会 委員長 佐藤 孝子 君

昨年度、牧委員長の提案で行われた「会員増強検討例会」を本日同様の趣旨で開催します。先日のインフォーマルミーティングにおいて、藤川パストガバナーからロータリー会員減少についてのお話がありました。地区でも会員数が1700名を切るなど減少が続いていますが、当クラブ



は昨年の青柳年度で純増4名を達成することが出来ました。会員数40名台も回復することが出来ました。これは会員の皆様の協力があったことだと思っています。

これから小グループに分かれて、職業分類表を参考に皆様の交友関係から会員候補者の推薦をご検討いただきます。お名前が上がった方にはクラブ全体でアプローチクラブに入ってもらえるよう努めてまいります。会員増強委員会の委員の方に各グループに入ってください、取りまとめをお願いします。「ロータリークラブ入会のご案内」という他地区で製作したパンフレットが各グループに置いてあります。「ロータリークラブとは何か」「入会の条件は」「クラブ入会のメリット」「ロータリアンの守るべき道とは」といった基本的なことが書いてあります。入会を勧める際の参考にして頂ければと思います。ではこれより情報交換を開始してください。



例会終了時数名の名前が上がり、担当委員会を中心に候補者訪問を行うこととなった。

委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

菅原成規・藤川享胤・嶺岸禮三・牧 衛
塚原初男・阿部純次

スマイル 😊

木村 節さん 先月、孫ができました。男の子です。これからはおじいさんですけど、何だか良く理解できません。当館丸山君(ローターアクト在籍)が、今月で退社します。大変お世話になりました。

阿部純次君 ロータリー財団寄付及び、会員増強の目標達成へのご協力宜しくお願い致します。

真島吉也君 ロータリー情報委員会です。先週のインフォーマルミーティングに大勢参加していただき、ありがとうございます。次回は、塚原さんをお呼びして第2回目をやりますのでよろしくお願いします。

佐藤孝子さん 会員増強のご協力よろしくお願いします。

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

平成24年12月1日(土)
第2611回 例会
(本年度第20回)

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル 鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(12/4)のメインプログラム

年次総会

次週(12/11)のメインプログラム

ゲストスピーチ
山添高校 斎藤 章 君

国際ロータリー第2800地区第2ブロック IM(インターシティミーティング) & 6クラブ合同例会開催

12月1日(土)グランドエル・サンを会場に第2ブロックIM&6クラブ合同例会が開催されました。IMリーダーは当クラブの塚原初男バスターガバナー、ホストクラブは鶴岡東ロータリークラブでした。

和田ガバナーの挨拶の中で、RIの最新情報がありました。気になることでは、ロータリークラブの例会を週1回から月2回にするという案が出ていること、出席率についてこれまでの原則を緩める案が示されたこと、e-クラブの拡大などです。日本のガバナーたちはこの案は歓迎していないようです。また、田中RI会長の「作治作戦」というのがあって、3年間で世界のロータリー会員を3%増やす(日本は1万人増)としています。国際大会には日本から3,000人の参加を要請、2800地区では30名の参加者を募集しています。

このセミナーのメインプログラムである各クラブからの国際奉仕、社会奉仕に関する活動報告、池田地区財団委員長による新地区補助金の解説、竹見智恵子氏による講演を以下に要約します。



○奉仕活動実態報告

富田クラブ奉仕プロジェクト委員会理事(鶴岡ロータリークラブ)

今年度、第2ブロック6クラブ合同事業としてアメリカ、オレゴン州と青少年交換プログラムを実施していたが、派遣学生、来日学生ともに派遣先になじめず相次いで帰国した。このようなケースは初めてであり十分な調査検証が必要と思う。山形県と関係の深いジャンジブさんが校長・理事長を務める新モンゴル高校の図書充実を図るために3年間寄附を続けてきた。米山奨学生金さんのホストクラブに当たり、米山奨学会への寄付にも力を入れ一人2万円の目標で頑張っている。

東山米山奨学会委員長(鶴岡西ロータリークラブ)

昨年中国からの米山奨学生を受入れカウンセラーとして関わった体験からの報告。尖閣問題が起こり厳しい面もあったが、顔と声でつながる国際交流は、こういう難しい国際対立が起きた時にも過剰反応しないで冷静でいられると思う。米山奨学生と一年を過ごし様々な経験をさせてもらった。地区内でカウンセラー同士の意見交換の場があってもいいのではないかと、また帰国すると交流が減っていくのは残念なことなので、一生消えないシステム作りも必要と感じた。

阿部クラブ奉仕委員長(余目ロータリークラブ)

庄内町とかかわりの深い宮城県南三陸町の仮設住宅におられる方に表札を寄贈した。製作機械、桧山杉を提供し、南三陸町でワークショップを開催、製作は地元でできるようにした。これまで104の表札を作成し仮設住宅で頑張っておられる家族に届けた。

佐々木クラブ奉仕プロジェクト委員長(立川ロータリークラブ)

会員減少で現在会員数は17名。平均年齢は71歳である。クラブの体力が落ちているが、何とか頑張りたい。米山奨学生や青少年交換学生を受け入れてき

出席報告	会員数	41名
	出席	19名
	出席率	48.72%
	前々回確定出席率	79.49%

- RI会長 田中作次
- 地区ガバナー 和田 廣
- 会長/阿部純次 ■ 副会長/丸山隆志 ■ 幹事/西川富美子 ■ 会長エレクト/嶺岸禮三
- 会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局: 鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

た。今年の5月、オランダGSEチームが参加して記念植樹を行った。3年前には、鶴岡クラブの高橋良士先生のご指導を頂いて財団奨学生を米国に派遣した。

佐藤社会奉仕委員長(鶴岡南ロータリークラブ)

障がい者の運動不足解消と交流の機会を提供するためフロアホッケー大会を支援している。5年前の15周年記念事業としてホッケー用具一式を愛光園に送った。12月9日小真木原運動公園で第4回大会が開催され、設営や運営をサポートする。この種目はスペシャルオリンピックの競技にもなっていてアスリートとパートナーと一緒にプレーするので見に来て、できればパートナーとして協力してほしい。

阿部ロータリー財団委員長(鶴岡東ロータリークラブ)

鶴岡西部公園、東公園に植樹をした。9月6日～10日まで6人の会員でフィリピン・レイテ島を訪問し「水牛家族」の実態を視察してきた。

○新地区補助金について

池田地区ロータリー財団委員長

2013年度からR財団の補助金制度が変わります。皆さん難しいとおっしゃいますが、難しくありません。新地区補助金を使って奉仕活動をしたいとお考えのクラブは私のところに相談してください。適切に対処いたします。それだけです。簡単でしょう!

知っておいていただきたいのは補助金には2種類あって予算規模は小さいけれども国内、海外にも使える「新地区補助金」と予算規模の大きい海外でしか使えない「グローバル補助金」があるということです。申し込みがあるので計画のあるクラブは早めに地区に申込書を出してください。新地区補助金は3月頃まで、グローバル補助金は1月末までですのでお忘れの無いようお願いいたします。

講演:「レイテ島水牛家族25年の歩み」

水牛家族代表 竹見智恵子氏



創立25周年に合わせて、今年は9月7日から12日にかけてスタディーツアー実施した。その時鶴岡東ロータリークラブの佐藤祐三会長以下6人のメンバーが参加し、水牛1頭を寄贈してくれた。参加者は水牛を贈ったバロ町テラサを訪問した。農民組合のネグロス代表は、

「24年前に4頭もらった水牛が10頭に増えた。ほかの村にプレゼントしているよ」と笑顔で語った。

「水牛家族」が結成されたのは踊牧師が1987年にレイテ島を訪問したのがきっかけになった。戦争で大きな被害を受けた島では当時、農地解放が進まず、小作農は農作業に欠かせない水牛を持たずに、苦勞していた。それを見た踊牧師が支援に乗り出した。踊牧師は日本人信者に呼び掛けて集めた募金をもとに、水牛20頭をレイテ州ブラウエン町やバロ町の農民組合に贈った。24年間で30村に、約80頭が贈られている。水牛のようにゆっくりと、でも着実にフィリピンの仲間と知恵を出し合い今後も活動を進めていきたい。



R12800地区 第2ブロック 6クラブ合同例会&懇親会



※次年度IMの担当は鶴岡南ロータリークラブ。
開催時期は未定。

委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

藤川享胤・橋本 至・嶺岸禮三・迎田健
塚原初男・阿部純次・佐藤孝子君・青柳孝治
小林健郎・西川富美子・富樫松夫



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年12月4日(火)
第2612回 例会
(本年度第21回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

本日(12/11)のメインプログラム

ゲストスピーチ
山添高校 斎藤 章 君

次週(12/18)のメインプログラム

クリスマス家族例会

会長挨拶

阿部純次君

先月26日・27日と、会津若松南RC新蕎麦交流会に行っていました。参加した当クラブ会員は、塚原PG、丸山P会長、樋渡P会長、富樫P会長、青柳直前会長、西川幹事、そして私の7名です。

今年は、例会と蕎麦会場がいつもの「パレスホテルから「蕎麦処・和田」に変更になりました。理由は、「蕎麦処・和田」の店主が会津若松南RCに入会し会員になったということで会場変更となったようです。そば専門店で「冷たいおろしたれ蕎麦」「温かい蕎麦」の新蕎麦をたらふく堪能させていただきました。会津若松南RCの皆様大変お世話になり有難うございました。

また、先日1日の土曜日は第2ブロックのI・M(Intercity Meeting、インター・シティ・ミーティング)が開催されました。I Mとは、グループ、ブロック単位で、ガバナー補佐が主催して開かれることが多いようです。

テーマはロータリーのこと、そして一般社会のこと、そのときに話題になっていること、考えなければならぬ問題点など、多岐にわたります。形式も講演、フォーラムなどいろいろあります。この会合では、知識を広め、深めるとともに、会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催されます。ブロック、クラブ会員の親睦も重要な目的ですから、懇親会も併せて開催されます。

IMに決議や決定はありません。IMへの出席はメイクアップとなります。

6クラブ合同例会、そして懇親会と6時間以上に亘る充実した、IMになったと思います。

参加された方、長時間大変お疲れさまでした。

- 1.日 時 平成25年1月29日(火) 18:30分開会
 - 2.会 場 華夕美日本海
 - 3.登録料 会員 5,000円、家族 3,000円
 - 4.姉妹友好クラブへの案内
東江戸川、会津若松南RCへ案内状送付
 - 5.二次会費は不要としたい
(当会員もできるだけ多くの方に二次会の接待交流していただきたい)
 - 6.次第・席次は、親睦委員会より決めてもらいたい。
- ②年男と年女スピーチについて(巳年)
- S4年 石田 雄君(11.26)、
S28年 加藤一弘(2.7)、牧 衛(3.9)、加藤 賢(9.22)、斎藤義信(10.17)
上記5名の方にスピーチをお願いする。
- ③例会場に対する御礼について
例年通り、新年第1回の例会時にお渡しする。
- ④鹿兒島西RC創立50周年記念訪問参加について
- 1.お土産金額について…積立基金より、17万円前後抛出する。
 - 2.登録料のクラブ補助金額について…クラブ負担とする
- ⑤年賀広告について
例年通り、荘内日報に掲載することとする(掲載料:10,500円)
- ⑥金婚表彰について
樋渡美智子ご夫妻の金婚を、12月18日クリスマス家族会で記念写真贈呈する
- ⑦新年茶会の開催について
1月8日第1例会後に、会費クラブ負担として開催する

【報告事項】

- ①インフォーマルミーティング会計報告(平成24年11月13日(火) 18:30より「紅屋」)

2012~2013 年度 第7回 理事会

- ①鱈汁家族例会について

出席報告	会員数	41名
	出席	24名
	出席率	61.54%
	前々回確定出席率	64.10%

■RI会長 田中作次 ■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

登録料…4,000円(クラブ負担2,000円)

収入…18人×4000円=72,000円

支出…18人×6000円=108,000円

クラブ負担…108,000-72,000=36,000

②会津若松南RC「新蕎麦会」[11/26(月)] 参加報告

参加者…7人参加(塚原、丸山、樋渡、富樫、青柳、阿部、西川)

登録料…7×5,000円=35,000円、スマイル・寸志、お土産≒18,000円はクラブ負担

宿泊・自動車燃料代は個人負担

③第2ブロックIM&合同例会(12/1)参加報告

参加者…19人

登録料…5,000円(内、1,000円クラブ負担)

④和田ガバナーの①IAC(鶴岡東高校)訪問、②鶴岡RAC例会出席について、対応をどうするか協議したい。

1.12月17日(月)、15:45分に鶴岡東高校のIACを訪問予定は、担当委員会理事・委員長・委員より出席してもらおうようにする。

2.12月17日(月)、19:00分に鶴岡RAC例会出席予定は、クラブ会員で出席できる人は出席してもらおうよう案内を配布する。

⑤年末・年始休会について

12/25(火)は年末休会、1/1(火)は年始元旦に付休会、新年最初の例会及び理事会は、1/8(火)となります。

⑥年次総会開催について

開催日…平成 24年12月4日(火) 例会終了後

その他

①後期会費納入の件

下期分は遅くとも1月末日まで納入いただくようお願いしたい

②1/22(火)、第3回クラブ協議会の協議題について

1)上半期の活動報告

2)下半期の活動計画について

上記発表者は委員長(欠席の場合①副委員長②委員③理事)をお願いする。

委員長欠席の場合、理事より必ず発表代理者に出席してもらい、進捗状況と今後の計画を委員会で打合せの上、協議会に臨んでいただきたい。

<連絡の徹底を確認する>

以上、理事会報告です。

本日は、例会終了次第、年次総会を開催し次年度の役員及び理事の選挙を行います。選挙の方法は、出席者の挙手によって行い、投票の過半数を獲得した被指名人は、それぞれの役職に当選したものとして宣言されます。

当選された方はクラブのため宜しくお願ひしたいと思います。

18日は、Xmas家族例会となります。会員の方はもちろんですが、たくさんのご家族からおいでいただ

き、楽しいXmas家族会になれば幸いです。沢山の皆さんの参加をお願いいたしまして、会長報告といたします。



幹事報告

西川 富美子 君

鶴岡市青少年市民育成会議

○H24年度 鶴岡市青少年育成市民会議 育成事業
第2回青少年ステージパフォーマンスの開催について

委員会報告

◆クラブ年次総会

指名委員会から次の方々が示され、全会一致で承認されました。

次年度副会長 越智 茂昭君

// 幹事 小林 健郎君

// 会計 菅原 成規君

// 理事 樋渡美智子君

// 理事 富樫 松夫君

// 理事 加藤 亨君

// 理事 橋本 至君

// 理事 武田 啓之君

// 理事 俣野 秀樹君

会長エレクト 嶺岸禮三君

会長ノミニー 丸山隆志君

◆出席委員会

◎メイクされた方

丸山隆志・西川富美子・阿部純次・青柳孝治
真島吉也・嶺岸禮三・富樫松夫

スマイル 😊

樋渡美智子君 先日の佐々木先生の祝賀会、たくさんの方からご参加いただき感謝。大変すばらしい会になりました。

阿部 純次君 只今選出され、次年度より役員になれる方おめでとうございます。クラブ発展のためご活躍を祈念いたします。

菅原 成規君 長男が夏に全国大会に出場し親子でいい思い出を作りました。来春酒南の空手部に入学します。怪我なく頑張ってください。

嶺岸 禮三君 次年度役員を快くお引き受けいただいた皆さんに感謝申し上げます。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年12月11日(火)
第2613回 例会
(本年度第22回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(12/18)のメインプログラム

クリスマス家族例会

次週(12/25)のメインプログラム

休会

会長挨拶

阿部純次君

先週の年次総会におきまして、役員選挙が行われ次年度の新任役員が決定いたしました。

会長ノミニー(次々年度会長)に丸山隆志さん、副会長に越智茂昭さん、幹事に小林健郎さん、会計に菅原成規さん、理事に俣野秀樹さん、加藤亨さん、橋本至さん、武田啓之さん、富樫松夫さん、樋渡美智子さんの6人が理事として選任されました。

役員・理事に選任されたかたは、次年度への準備をお願いします。

来週は、Xmas家族会で夜例会となり、平成24年最後の例会となります。親睦委員会、RAC、ご家族を中心として、楽しいXmas家族会になるよう楽しみにしております。当日は皆さんよろしくお願ひいたします。

さて、今月・12月は、ロータリー月間では「家族月間」となっております。皆さんすでにご覧になったと思いますが、12月号のガバナー月信にも「家族月間」のことが掲載されておりました。

月信による家族とは、(ロータリアンの配偶者、物故会員の配偶者、ロータリアンの子供・孫、その他の親戚、ロータリー財団学友、研究グループ交換メンバー、ロータリー青少年交換学生、ローターアクター、インターアクター、ライラ参加者等)ロータリアン・ロータリーに関わる広範囲な人を「家族」といっております。

この家族の絆を深めるために、世界中のロータリアン、クラブおよび地区は、毎年12月に「家族月間」を祝い、この月間は、ロータリアンにプロジェクトや活動、行事を通じて家族と地域社会への献身を示すとともに、クラブおよび地区はロータリー家族委員会を設置し、適切な会員の退会防止プログラムの実施が奨励され、会員とその配偶者や子供、親戚、元ロータリアン、亡くなったロータリアンの配偶者等に対する家族的な心配りや

善意の行動は、さまざまな考えを協力的に分ち合い、会員を増強し、退会を防止し、組織を強化し、更に人道的奉仕活動を発展させることによって、社会の信用を得、活力ある豊かなロータリーの発展に繋げることが期待されるとしています。

先ほども言いました、もう一つの家族といえる、(インターアクター、ローターアクター、米山奨学生、ロータリー財団学友、青少年交換学生)など、この「ロータリー家族」と共に奉仕プロジェクトを行なうことが奨められています。

もともとは、2月の第2週を「家族週間」としていましたが、2003年(H15年)7月、9年前のRI理事会において、家族の重要性を主眼にしたことを称(た)え、これが拡大され、12月を「家族月間」と指定しました。「家族週間」は廃止され以来「家族月間」として今日に至っており、クリスマス・家族会など会員家族を対象とした、クリスマス・年末家族会等の名称で、家族の大切さを再認識する月間として、12月の「家族月間」は定着してきました。

また、平成23年3月11日の大震災、そして同じ年の9月・近畿地方を襲った台風12号・今年7月九州北部での集中豪雨等の被害により多くの人の命が失われ、改めて「家族の絆」の大切さが強く認識されました。「家族の温もりと支え」に感謝をして、新しい年を迎えたいものです。

皆様も、家族月間を機会に、家族の絆を一層深めると共に家族を大切に、よいお年をお迎え下さい!!

幹事報告

西川 富美子 君

荘内日報

○荘内日報年賀広告依頼

締切12/14

出羽庄内交流財団

出席報告

会員数	41名
出席	27名
出席率	69.23%
前回回確定出席率	64.10%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

○H25出羽庄内国際村の施設利用について

締切1/末

鶴岡市民憲章推進協議会

○鶴岡市市民憲章第2回常任委員会の開催について

日 時:12月19日(水)午後4時～

場 所:滝太郎

忘年会:会費4,000円 締切12/11

H24年度「鶴岡市民憲章実行顕彰」候補者の推薦について

職場体験学習

山添高校実習生代表 齋藤 章君

私たち山添高校1年生は、12の事業所で25名が職場体験学習をさせていただきました。また、鶴岡ロータリークラブさんをはじめ多くの方々に支援して頂き、大変有意義な職場体験学習ができました。



私は、和光幼稚園に職場体験学習に行きました。和光幼稚園での仕事内容は主に幼児教育と幼児が帰った後の掃除でした。

三日間のうちの一日目は、初日ということもあり、不安と緊張があったので、自分から子どもたちと関われなかったり、仕事を見つけて動くことが出来なかったという失敗をしてしまいました。ですが、目標であった時間厳守の気持ち良い元気な挨拶などは真剣な態度で頑張れました。

二日目は、初日のときのような不安や緊張が薄れていったので自分から子どもたちに接していく事が出来たので良かったです。ですが、緊張が薄れすぎた事もあり走っていけない場所を走ったりと子どもたちに悪影響をおよぼすような行動をしてしまいました。この時に私は私たちが子どもたちに人的環境を与える存在であることを教わりました。

最終日の三日目は、先生から任せられた仕事の他に自分から仕事を見つけて仕事をする事が出来ました。

また、今回の職場体験を通じてこの仕事が大切なお子さんを預けてもらっているので命の大切さと重さのある仕事だということがわかりました。

今回私にご指導して下さった伊藤先生は「慣れることなく、日々子ども達に接し、心を込めて対応していかなければならない」と言っていたのに共感しました。

三日間の職場体験では、職場の皆さんがとても優しく接してくれたので居心地がよかったです。また、職場の皆さんは仕事が忙しくて、疲れているはずなのにそんな顔はせずに子どもたちに接していてとても生き生きしながら仕事をしている様子に、本当に子ども達が

好きなのだということがわかりました。

今回の職場体験学習を通してどんな仕事でも軽い意思では絶対にいけなくて自分の全ての行動に責任を持たなければならないことや、疲れていても感情を外に出しては職場の雰囲気が悪くなってしまおうので学ばないことを学びました。

今回の職場体験はわからないところを自分から質問してわかるようになるまで先生に聞いたことと、職場でも気持ちのよい元気な挨拶が出来たので、成功だったと思います。

今回の職場体験学習を通して、高校では勉強や運動、行事は人一倍に頑張り、なるべく多くの資格を取ることを決心しました。

今までは大学にいき経済学を学びたいと思っていましたが、今回の実習を通して教育もよいと思いました。また、人は努力を怠らなければ、いくつもの可能性があるということがわかりました。これからの人生はよく考え努力を怠らないようにしようと思えることが出来た職場体験でした。

最後に、鶴岡ロータリークラブの皆様、和光幼稚園の皆様、今回の実習の受け入れの調整や準備、ご指導など、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。



委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

山添高校 梅木範夫先生
齋藤 章君

◎メイクされた方

嶺岸禮三・塚原初男・本間喜美子・真島吉也
越智茂昭・阿部純次・小林健郎・富樫松夫
武田啓之・阿蘇司朗・本間 厚・加藤 亨
牧 衛

スマイル 😊

加藤 亨君 明日12日は、長男が20歳、次男が16歳になります。

阿蘇司朗君 菅原さんのご長男で空手道の全国大会に出場した元気君が県内の空手道の名門酒田南高校へ入学されます。直接私は指導した事はないのですが、同輩としての喜びでもありますので…。

阿部純次君 山添高校・梅木先生、そして齋藤章君、体験発表報告ありがとうございました。体験した事を今後に生かして頑張ってください。

佐々木詰彦君 山形県知事、教育功労賞祝賀会に多数の会員のご出席を有難うございました。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年12月18日(火)
第2614回 例会
(本年度第23回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(1/8)のメインプログラム

新年年男スピーチ①

次週(1/15)のメインプログラム

新年年男スピーチ②

会長挨拶

阿部純次君

皆さんこんばんは。

今日は7月の第1例会から数えて23回目の例会となり、今年最後の例会となりました。

12/8頃に降った雪で時節柄根雪になるのかなと心配しました。昨日の七日町のお観音様のお年夜は例年になく穏やかな天候でありました。いつもの年であればお観音様の日は、雪混じりの寒い日が多いのですが、今年は静かで穏やかな天気に恵まれ、お観音様の縁起市である、ダルマ市・歳の市も賑わったようであります。いずれにしてもこれからは増々の寒さと雪の降る季節となつてまいります。皆さん、風邪など引かないようくれぐれもご自愛いただき、よい正月を迎えられますようお祈りいたします。

さて、昨日17日は、和田 廣ガバナーが鶴岡東高校・IACを訪問しました。



地区からは、ガバナーの他に大竹正道インターアクト委員長、菊池安範ロータリーアクト委員長、当クラブからは、本間喜美子新世代・インター・ロータリーアクト委員長、佐藤孝子P会長、越智茂昭地区新世代奉仕委員、西川富美子幹事の4名より出席していただきました。

同日の夜には、鶴岡RACの例会にも出席され、RAへの講和やアドバイス等をいただきRAにとって大変有意

義なガバナー訪問例会になったと思います。

当クラブより、藤川享胤PG、越智茂昭地区新世代奉仕委員、富田喜美子クラブ奉仕プロジェクト理事、本間喜美子新世代・インター・ロータリーアクト委員長、佐藤孝子P会長、そして会長の阿部純次の6名が出席致しました。

出席いただきました方大変ご苦勞さまでした。特に、IA・RAの両方に出席してくれた、越智さん、本間さん、孝子さん有難うございました。

これからは、今年最後を締めくくるXmas家族例会です。会員家族の皆さん、IACの皆さん、RACの皆さん、米山奨学生の金 紅蘭さん、いつもご苦勞をかけている、事務局の飛嶋智子さん、そして我がクラブのロータリアンの皆さん、ようこそ参加くださいました。

本当のXmasは1週間後となりますが、今夜は、RACの皆さんが楽しい企画を考えているようです。大いに楽しみにして、時間の許す限り和やかに楽しいひと時を過ごしていただきたいと思います。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

RAC

- 会長 諏訪 龍君 <でがんす>
幹事 伊東 蘭さん <荘内教会保育園・保育士>
相澤 貴君 <山形日産自動車販売(株)>
小南賢史君 <農業>
阿部新吾君 <リベラル保険事務所>
丸山 純君 <株ボヌール(ル・ポットフー)>
中村明博君 <ウィズ環境(株)>
三浦友介君 <株ソネット>
石栗沙耶香さん <和光幼稚園>
若松直実さん

出席報告

会員数	41名
出席	28名
出席率	71.79%
前々回確定出席率	74.36%

RI会長 田中作次

地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

米山奨学生

金 紅蘭さん <山形大学>
馬 可君 <山形大学>
朱 矯さん <山形大学>
林 詩蕾さん <山形大学>

IAC (鶴岡東高校)

顧問 古原大樹先生
生徒 斎藤美穂さん (部長)
生徒 富樫莉奈さん
生徒 松田 彩さん
生徒 藪田佳菜子さん

会員ご家族

佐々木十代子さん (佐々木喆彦君令夫人)
樋渡 格さん (樋渡美智子さんご主人)
青柳 芳さん (青柳孝治君令夫人)
真島靖子さん・順子さん・礼吾くん・平朗くん (真島吉也君令夫人と長男ご婦人そしてお孫さん2人)
富田 樹ちゃん (富田喜美子さんお孫さん)

前田美樹さん・奈津希ちゃん (前田 優君の令夫人と長女)

菅原陽太くん・ひなちゃん (菅原成規君の長男・長女)

丸山あけみさん (丸山隆志君令夫人)

阿部喜代子さん・直美さん・光くん・菜々美ちゃん・蓮くん (阿部純次君令夫人と長男ご婦人そしてお孫さん2人)

スマイル 😊

青柳孝治君 11月30日、体調不良に陥り、12月1日のIM合同例会、12月2日の佐々木氏の県知事表彰を祝う会、12月4日と12月11日の例会を欠席させていただきました。

やっと体調が回復しましたので、今日から例会に参加できるようになりました。お見舞いなどありがとうございました。元気になりましたのでスマイルさせていただきます。

クリスマス家族例会

大変盛り上がり、楽しいクリスマス会となりました!!



鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(1/15)のメインプログラム

新年年男スピーチ②

次週(1/22)のメインプログラム

ゲストスピーチ
慶應義塾大学先端生命科学研究所 塩澤明子氏

会長挨拶

阿部純次君

理事会報告

1.承認事項

- ①12月22日(火)クリスマス家族例会収支報告について承認された。
- ②3.11被災者支援として、2800地区G事務所より依頼があった仙台空港への(1)バナー送付と(2)モニュメント建設の1万円の協力金に協賛する。

2.依頼事項

- ①後期会費納入の件、遅くとも1月末日まで納入いただくよう依頼しました。
- ②1月22日(火)、第3回クラブ協議会について、上半期の活動報告及び下半期の活動計画について発表者は委員長(欠席の場合)1)副委員長(2)委員(3)理事)とし、進捗状況と今後の計画を委員会で打合せの上、協議会に臨んでいただくよう依頼しました。
- ③1月15日の青年会議所新年祝賀会へ、佐藤友行理事から出席していただくことに決定。
- ④5月25日~26日のライラへの参加については、新世代委員会を中心に選考して頂くこととし、5月25日鶴岡天神祭に支障のない人に参加依頼する。

3.確認連絡事項

- ①鱈汁家族例会について、
日時:1月29日(火)
会場:華夕美日本海(18:30分開会)
登録料:会員5,000円(家族3,000円)
二次会費は不要、当会員もできるだけ多くの方に二次会に出席して頂き、友好クラブの方々と交流して頂くようお願い致します。

会長報告

「寛容と思いやりの心で楽しいロータリー活動を!」

とクラブ方針を掲げさせて頂いてから、早いもので2012-2013年度も残り半分となりました。上半期が終わり、下半期にはいったということで、今年度の各委員会全体の活動計画について、正月休みに進捗の概要を振り返ってみました。

- ①会員増強・会員維持委員会の年間目標は、「会員2名以上の純増」ということで活動しております。活動の一環として11月20日に会員増強特別例会を開催し数名の入会勧誘者の名前があがり候補者訪問を実施することになっており、成果が出てくれるものと期待しております。
- ②クラブ広報委員会は、「公共イメージを向上し、ロータリーに関する情報や活動内容を、地域の皆さんに伝える、そして内外的にもロータリーを正しく伝えるロータリアンに」という目標の下活動しております。海岸清掃の荘内日報への掲載、11月3日のインフォーマルミーティングの開催、毎月のロータリーの友の紹介、プログラムの予告掲載の実施、等スムーズに活動を実行していただいております。
- ③クラブ管理運営委員会は、4つの委員会で構成されており富樫理事のもと、3ヶ月に1度、上期においては、8/28・11/20に4合同委員会を開催し、計画に対する進捗状況等をチェックする委員会を開催しており、3回目の合同委員会は2/26の例会終了後に開催予定です。
- ④出席委員会における例会出席率に関して、前年度より約4ポイント減少しております。メイクアップや出席の少ない人への声掛けやフォローそして事前出欠連絡等も徹底するようにお願いします。
- ⑤プログラム委員会においては、越智委員長の構成の下順調に実施されてきていると思っております。
- ⑥親睦委員会では、8/21・だだちゃ豆家族例会、

出席報告

会員数	41名
出席	28名
出席率	71.79%
前々回確定出席率	79.49%

RI会長 田中作次

地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

10/16・黒豚賞味例会、12/18クリスマス家族例会、そして誕生祝い・金婚祝い等順調に実行されております。

- ⑦姉妹友好委員会では、2月23日の鹿児島西RC創立50周年記念式典への参加です。当鶴岡クラブ50周年記念式典のときは、鹿児島西RCより47名という多数の皆さんより参加いただきました。当クラブでもできるだけ多数の方にお祝いして頂ければと思います。
- ⑧クラブ奉仕プロジェクト委員会は3委員会よりなっており、(1)社会奉仕委員会では、7/1内川清掃・鶴岡RC寄贈の石碑周り清掃、10/7香頭浜清掃を実施しております。(2)国際奉仕委員会では、モンゴルの学校への図書・学用品の寄贈、(3)新世代・インター・ローターアクト委員会においては、社会奉仕委員会の奉仕活動への参加、インターアクト顧問古原先生の例会スピーチ、11/3(土)開催のローターアクト創立40周年記念式典、そして記念植樹行事への参加となっております。
- ⑨ロータリー財団委員会は、(1)ロータリー財団委員会のクラブ1人当たり年次寄付目標は150(100)ドルと設定させていただきました。12月現在、約82ドルです。目標であります150ドルには1人平均まだ68ドルほど不足しております。(2)米山奨学委員会は、クラブ1人当たり年次寄付目標は、20,000(15,000)円に設定させて頂いております。
- ⑩職業奉仕委員会においては、職業奉仕月間である10/9に、木村屋さんの新工場訪問を実施致しました。また山添高校生徒の職場体験(インターシップ)受入を会員事業所へお願いしております。

幹事報告

西川 富美子 君

GE事務所

- 新関ガバナーエレクト事務所移転・開設
新住所：天童市本町1丁目9-20
電話：023-687-0208
FAX：023-687-0209
E-mail：ri2800@muse.ocn.ne.jp

G事務所

- ライラ(青少年指導者研修会)への参加者募集のお願い
鶴岡RC 2~3名の参加お願いいたします
日時：5月25日(土)~26日(日)(一泊二日)
開催場所：陸上自衛隊 第6師団 神町駐屯地
登録料：無料 締切1/31

GE事務所

- ロータリー財団補助金管理セミナーのご案内
日時：1月26日(土) 登録13:00
場所：天童ホテル
登録料：1,000円
ご案内者：会長エレクト・次期幹事

新年年男スピーチ

加藤 賢 君



12年に一度まわってくる年男スピーチであります。実は入会以来初めての年男スピーチです。36歳と48歳と2回あったのに!なぜでしょうか?うまく逃げてきたのに今年は何の納め時かな?

私が生まれたのは、昭和28年9月22日 乙女座です。あまり関係ないのですが、昭和29年9月21日乙女座は安倍晋三首相の誕生日で丸一年後輩に当るようです。後輩は国会議事堂で、私は第一ホテルでスピーチ、まあたいして変わりません。

この年はどんな年だったかは、今はコンピューターで調べれば何でもわかる時代ですので、以前みたいに当時の新聞を図書館で閲覧することもなく簡単に調べられます。この年は、NHKテレビ本放送の開始、「君の名は」のヒット、あの有名な「ばかやろう解散」、大卒の初任給が¥9,200の頃でした。

ところで年男スピーチで何を話せば良いのか悩み、眠れない正月を過ごしました。これもプログラム委員長のお陰ですが、そこで私が鶴岡に戻ってきて、当時から関わってきた選挙事務所の働きや仕組みを今回は簡単に説明しようと思います。

私が鶴岡に戻ってきたのは25歳の時でした。その頃、知り合いが少なく自分を知ってもらうにはどうしたら良いのか考えていたところ、当クラブの元会員でもある三浦順一氏の紹介で、加藤事務所の選挙の手伝いを始めて、人よりも早く事務所に行き、人よりも遅く帰る毎日でした。そこで何回か選挙を重ねていくうちに、沢山の知り合いができ現在に至っております。良い知り合いなのかどうなのかは未だにわかりませんが?

以前は酒田から衆議院議員が出ていて、いつかは鶴岡の発展のために衆議院議員を出したいという想いが市民の中で年々強くなって、商工会議所や青年会議所などの思いが一致し、加藤紘一氏を当選させ40年間議席を守ってきました。世代交代を上手く出来なかった自民党が、前回民主党に破れ、民主党は3年半で見放され、また自民党が政権を運営することになりました。この先どうなるのでしょうか?

みなさんご存じとは思いますが、総選挙とは衆議院議員選挙のことで、参議院議員選挙のときは使いません。全員を変える意味で総選挙と言い、代議士は衆議院議員のことを意味します。よく使われる公示は国政選挙のときに使われ、他の選挙は告示を使います。

選挙に立候補するには供託金を用意しますが、衆

議院立候補者は300万円(小選挙区)、600万円(比例区)がかかります。

ちなみに、県知事は300万円、県議会議員は60万円、鶴岡市長は100万円、市議会議員は30万円供託金として選挙前に支払い、ある一定の得票が無ければ没収となります。公示前には説明会があり、手続きに必要な色々な書類が渡され、それにすべて記入し公示当日に手続きします。

公示当日は、庄内支庁に行って選挙の七つ道具と言われるものをもらいに行きました、書類の提出手続きがあります。これが結構時間がかかります。戦車(外宣車)に貼る証書や個人演説会場で使用するアンドンやバレンなどなど、これが無いと選挙が出来ない物で全て法律によって決められています。当日、庄内支庁に行く到着順に番号札を渡されます。5人立候補者がいれば5番まで札があり、時間がきたらその順番で本くじ引きの順番を決めるくじを引きます。本くじ引きの番号が候補者番号として全ての順番となります。市街地のポスターの順番や、テレビ、新聞の扱いも全てこの順番になります。私が引くといつも後ろの方なのでいつしかこの役目は外されていました。なぜ後の番号が嫌われるかは、当日出陣式の為みんな集まっています。庄内支庁で1番の人から手続きするのに10分から15分かかります。5番目だと50分から1時間15分くらい遅れることとなります。今か今かと気が立っているのも後ろの番号を引くと暫らくはいじられます。

各選挙事務所の組織図は大体似ていると思いますが、トップに後援会長と選対本部長がいてその下に副がいます。その下は選挙を実際に動かす幹事長がいて、各セクションの長とで選対を運営します。各セクションは、事務局・電話対応・団体事業所・ポスター・ハガキ・戦車・日程・個人演説・女性会・後援会・議員関係・地区関係などにわかれます。電話対応は、個人宅に電話をして候補者に入れて欲しいとお願いします。掛ける電話番号は選挙近くになると、よく後援会に入ってくださいと書いていただく用紙がまわってきます。家族や親戚も紹介記入欄があり、それを元に電話をしたり、NTTの電話帳を利用してかけますが、電話帳の場合は何々さんですか?と苗字しか言いません。よく電話帳は亡くなった方の名義がそのままになっている場合が多いので、気をつけているようです。

団体事業所は、各会社に推薦状依頼や会社朝礼に候補者が出席しスピーチで考えを聞いてもらったり、文化団体やスポーツ関係団体など色々な団体に声をかけて行きます。

ポスター・ハガキ関係は、先ほどのくじ番号がわかった時点で今は携帯で連絡しすばやく各地域のポスター掲示板にポスターを貼ります。運動員が少な

い陣営はその日にポスターが貼っていない候補者もいるみたいです。ハガキ関係は、以前は選挙管理委員会に選挙人名簿と言うのがあり、コピーも出来た時代もありましたが、その後は手書きで写すことは出来ましたが、時間がかかりすぎて利用しなくなっています。個人情報法が出来てからは閲覧も出来ないのでは?最近はわかりませんが。ハガキと選挙ビラは人口比で定められた数しか作ることが出来ません。ポスターとかは公費でまかなわれます。

戦車のセクションは外宣車が決められた時間で各地区もれなく平等に回れるルートを作って運行します。ウグイス嬢の手配や車の看板やスピーカーの手配もします。結構スピーカーも高価なものようです。各地区の先導者の手配もしなければなりません。お金の話は、生くさい話が色々あるので今回は遠慮します。

個人演説は、各地区後援会が公民館を借りて大体夕方から8時ころまで40分から一時間くらいで集会を開いてもらい候補者や応援弁士、関係地区の議員さんが候補者に投票してもらうようお願いします。候補者は自分の公約や考えを伝え理解してもらい投票してもらうようお願いします。選挙期間中は個人宅に尋ねての投票勧誘は違反となるので候補者が直接お願いできるのは、この個人演説会か戦車で街頭演説しかありません。個人演説では、弁士の乗る車の手配や運転手の手配をボランティアでやっています。手伝ってくれるメンバーも世代交代ができなく、いつも同じメンバーになっています。集会においても、今の若い人はあまり出席してくれませんので、大きな会場に決起大会と称して会社、団体等をお願いして若い人を出してもらうように動員をかける方式をとっているみたいです。これも、なかなか人集めが難しくなっています。このほかに選挙事務所には膨大な仕事が山ほどあります。この仕事をボランティアで各セクションが朝から夜中までこなして行きます。先輩たちの教えで事務所では食事を取らないようにし、なるべく負担をかけないように仕事をする空気が出来ています。内陸などの某事務所では、夕方になると弁当日当ての人たちが事務所に集まってくるそうです。弁当がないとケチ呼ばわりされたりという話も聞かれました。これからの選挙はどうなっていくのでしょうか。選挙で落ちた人が比例で挙がる?何か割り切れません。一票の格差も問題ですし参議院も衆議院のコピーみたいで、参議院の役割が果たせていないと思います。何のためにあるのかさえ疑問ですね。

鶴岡を少しでも豊かに発展させる為にも、衆議院議員を鶴岡から出せるように一致団結しこの次の選挙まで方向を示していかなければならないと思います。誰がどのように動くかはわかりませんが。

新年年男スピーチ

牧 衛 君



私が生まれたのは、昭和28年3月ですので、今年還暦を迎えることになりました。簡単に今までの人生の中で思い出深かったことを話したいと思います。私が生まれたのは、旧藤島町で、子供時代はごく普通に育ったのかなと思います。高校は、鶴岡高専の電気科に進みました。

高専時代の思い出というと、アルバイトで横浜に行ったことが思い出されます。日本で一番多くお金をもらえる。という噂を聞いて行きましたが、ここがいわゆるドヤ街と呼ばれる地区で、横浜の寿町でした。

日雇い労働者と同じように、近くの公園に朝早くから並んで仕事をもらいます。横浜港に寄港している大きい船舶へはしけと呼ばれる小さい船を横付けし、荷物を積んだり、降ろす仕事でした。あとで、聞くと、治安が非常に悪く警察も近寄らないところだ。ということを知り、よくあんな危ないところでバイトしたと思います。

その後、昭和48年にNEC本社に入社して、主に携帯電話の開発を行っていました。元もとは自動車電話が先に実用化されており、その技術を生かして作った最初の携帯電話はショルダータイプで重さ3kgでした。なにしろ最初の携帯電話は大きく重かったので、いかに小さく、軽くするかが、開発のポイントでした。

あの頃は、必死で携帯電話の開発を行っていましたが、技術の進歩は早いもので、今はスマートホンの時代になり、これ1台で何でも出来るようになりました。

NEC鶴岡工場にきてからは、半導体の製造工場ということで、日本の高度成長にあわせて、工場もどんどん拡張し今に至っています。一時期はNECの半導体も世界NO1になり、世界中の国から注文が来ましたが、リーマンショック以降円高も重なり、日本の電機業界が調子悪くなるのと合わせて、当社もきびしくなり、2年前に、日立、三菱、NECの3社の半導体事業を統合して、現在のルネサスという社名になりました。

さて2013年は「巳年」。蛇は古い皮が新しい皮になる「脱皮」を繰り返しながら、一生をとおして成長し続けることから、「復活と再生」を連想させます。

まさに、2013年は「再生と復活の年」であります。幸い昨年暮れに新政権もスタートし、今年は円高も是正の方向に進んでおり、株価も上昇しています。

これから1年間、いろいろなことがあると思いますが、当社の再生に向けて努力していきます。

もちろんロータリアンとしても成長していきたいと思っていますので、今年もよろしく願いいたします。



お茶について、その真髓を話す小林君



今年もよい年でありますように!

委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

藤川享胤・丸山隆志・西川富美子・越智茂昭
阿部純次・樋渡美智子・本間喜美子・丸山隆志
真島吉也・俣野秀樹・嶺岸禮三・佐藤孝子
佐藤友行・菅原成規・富樫松夫・富田喜美子

スマイル 😊

阿部純次君 新年あけましておめでとうございます。本年も皆さんにとって良き年であることを祈念致します。

佐藤孝子さん 家族そろって賑やかな新年を迎えられたことに感謝します。今年もよろしく!!

阿蘇司朗君 恒例の空手道の寒稽古を6日に湯野浜海岸で。3才の女の子から74才の方まで30分ほど行いました。無事何事もなく終わりました。

樋渡美智子さん 遅くなりましたが、金婚記念の写真ありがとうございました。

真島吉也君 Xmasで孫どもに色々贈り物を頂き、ありがとうございました。



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年1月15日(火)
第2616回 例会
(本年度第25回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

奉仕を通じて
平和を
田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

本日(1/22)のメインプログラム
ゲストスピーチ
慶應義塾大学先端生命科学研究所 塩澤明子氏

次週(1/29)のメインプログラム
寒鱈汁家族例会

会長挨拶 阿部純次君

先週は、例会終了後 新春茶会を開催し、小林健郎会員とそのスタッフの方が点ててくれたお茶を多くの会員の皆様が堪能させていただきました。小林さんとスタッフの皆さん新春早々ありがとうございました。

1月は、ロータリー理解推進月間になっております。RIでは毎年1月をロータリー理解推進月間に指定しています。これは対外的には「広報活動を通じて」、対内的には「ロータリー情報集会、討論、セミナーを通じて」、ロータリーを推進するものであるとなっております。「会員にロータリーについて知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の、一般市民にもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間です」となっています。

また、1947(S22)年1月27日は、ロータリーの創始者・ポール・ハリスの命日です。1989(H元)年10~11月の理事会において、毎年この1月27日を含む1週間を、物故ロータリアンの冥福を祈り、生前の貢献を記念する週間として「追悼記念週間」と指定されました。

2005~2006年度の国際ロータリー会長・ステンハマー(スウェーデン)は、ロータリー理解月間について、①「私たちの組織について知ることが大切である」として、次のように述べています。会員自らが「ロータリーは平和と、人々の中の、より良い理解のために働く組織である」というロータリーの目標をよく認識していることが肝要です。また、年度の強調事項を知ることが大切ですよと言っており、識字率向上、ならびに、水保全・保健・飢餓救援、ポリオの撲滅、そして公共イメージ向上と、多岐にわたって取り組んでいます。

② ロータリアン以外の人と情報を共有することとして、次のように述べています。ロータリーを理解するためには、私たちの組織以外の人々と情報を共有する必要がある。

あります。ロータリーは、素晴らしいネットワークをもっている指導者たちのグループです。今こそ、私たちが長年にわたって達成してきたあらゆる善行を、世界中に知らせるときなのです。”と述べています。

そして、“ロータリアンたちは、世界問題にかかわる民間部門と同様、公共部門の間にも関心の輪を広げ、共同作業と地域社会を通じて、どう問題を解決するかという機会をつくるよう心がけるべきです。”とステンハマーは述べています。

また、1月のG月信で安孫子PGは、ロータリーの目的の本質は個人による奉仕の理想の実践(ロータリーは理論と実践の調和の世界)、そして心と心の通った純度の高い親睦が最も大事である(ロータリーは親睦と奉仕の調和の中に宿る)としています。

ロータリーを理解するためには、ステンハマー氏や安孫子PGが言うように、

- ①組織について知る
- ②ロータリアン以外の人と情報を共有するのは勿論として、とにかくロータリーのプログラム即ち「クラブの例会、奉仕活動、親睦活動を含めた行事に積極的に参加し、体験、実技を通してロータリーを日々理解して行くことが、第一義であると同時に、自主的参加意識が肝要なのではないかと思った次第です。

まずは、例会出席100%を目指していただき、例会で多様な情報を仕入れ、その情報を元に、ロータリー活動の実践そして仕事への応用も深めていきたいと考える次第です。

幹事報告 西川 富美子 君

ガバナー事務所
○米山奨学生歓送会開催のご案内(至急)
日時:2月2日(土) 登録受付10:30
会場:ホテルメトロポリタン山形 締切1/25

出席報告	会員数	41名
	出席	27名
	出席率	69.23%
	前々回確定出席率	71.79%

RI会長 田中作次 地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

○年賀状 ジャンジブ氏・小林真紀
(元ロータリー国際奨学生)

年男スピーチ 目標を持って生きる

加藤一弘 君



昭和28年2月7日生まれで、間もなく60歳を迎えます。昨年鶴岡市から共生会という60歳以上の方が集まる会の案内を頂きました。赤いちゃんちゃんこを着てお祝いをする還暦。しかし最近では見なくなりました。赤色というのは赤ちゃんに戻るとか、魔除けなどの意味があり、また昔は人生を終えるところですから、そういう意識をしながら暮らさなければいけないと思っています。

私は今三川に住んでいますが、生まれた所は榎本市長の実家の近く、田川の30軒足らずの集落にあるお寺です。雪の多いところで毎日雪を踏みならしていた記憶があります。

新年を家族そろって迎えられました。有難いことでした。しかし二日の日に妻が熱を出して寝込んでしまい、若い人たちはそれぞれ関東の実家に帰って、広い庫裡に二人だけ。いいところを見せようとお粥をつくったり洗濯をしたりしました。普段自分のやらない、知らない世界だったので新年早々妻の有難さを実感しました。

その有難いと感じた中にひとつ気づいたことがあります。私のしたことは100の中の10にも満たないものでしたが、こちらで何かをして頂こうとした場合には100のうち10だとストレスが溜まってきます。日頃あれやれ、これやれと言っている自分に気づきました。三日間妻に寝込まれたために自分にとってはいい勉強になったと思いました。

還暦を過ぎると体力が衰えていくということで、今一日1万歩～1万2千歩程歩いています。これからも若い人やいろんな方々の手助けができるよう頑張っています。今の世の中指先ひとつ、ボタン一つで叶います。私は常々檀家さんに目標を持ちなさいと言っています。自分から何かをしなければ衰退していきます、技術もなくなっていきますと言っている手前、何かをしようという気持ちでいっぱいです。世の中にはわかっているようでわからないことがたくさんあります。例えば檀家制度って何かと訊ねてもなかなか答えが返ってきません。先祖がお寺の所属であったからかなあということなのですが、私が檀家さんから問われれば、所属しているがために、ほかの人たちよりもお寺の内容を伝えてほかのお寺さんよりもいろんなことを提供してあげよう、その中から檀家さんがチョイスできるようにいろんなことに取り組んでいこうと考えています。節目の歳になりこれからも元気で何かを残していけたらいいなと思っていますので今後ともよろしく願いいたします。

年男スピーチ

楽しみは、一番最後に！ 齊藤 善信 君



こんにちは。私も28年生まれです。高校の修学旅行が大阪万博でした。その後オイルショックがあり、大学出ても就職できない就職難の時代がしばらく続きました。そのうち馬鹿でかい携帯電話が出てバブル期に入っていました。その当時山形にいて、バブルという感覚はありませんでしたが、私は享受できたと思っています。私の娘は作文で「私のお父さんの仕事はお酒のみです。」と書き、私はその通りと言っていました。そのうちバブルがはじける平成の世になりました。20年勤めた会社を辞め、平成2年に会社を興し現在に至っています。自分で仕事を始めてある程度恰好がついたときに、せっかく生まれてきたんだから自分の行ってみたいところに行ってみようを思いました。オーストラリアを皮切りに17、8ヶ国にはいきました。根が我儘ですからツアーではなく全て個人旅行です。トラブルとエピソードだらけで海外旅行をしています。

そのうち国内で行ってないところはあったかなと思いましたが。結構ありました。今度は国内を回ることにしました。昭和で一番重大な出来事は何か、自分は当事者ではなかったけれど第二次大戦だ。国内を回るのにこのことを考えながら全国制覇をしようと思いました。霞ヶ浦、広島江田島、長崎、鹿児島知覧、沖縄それぞれ回って、今でも年一回はそのどこかに行くようにしています。沖縄には数えられないくらい行っております。日本国内はほとんど一人で回っています。夜の有名な賑やかな場所も回りました。現在行ってない県は、1県だけです。それは高知県です。坂本竜馬と中岡慎太郎のファンですので、ここはとっておいてもう少し世の中がわかってから行くかなと思っています。諸先輩の中で推薦頂ける場所がありましたら是非ご教示頂ければ、即、参りますのでよろしく願いいたします。

委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

阿部純次・阿蘇司朗・藤川享胤・佐藤孝子

◎皆出席

14年…本間喜美子・17年…嶺岸禮三

スマイル 😊

阿部純次君 1/8(火)の新春茶会では調子に乗り三杯もおかわりさせていただきました。小林会員おいしいお茶ありがとうございました。

加藤 亨君 鱈汁例会への多くの参加とお客様も来られるので、二次会も宜しく願いいたします。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年1月22日(火)・1月29日(土)
第2617・2618回 例会
(本年度第26・27回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(2/5)のメインプログラム

会員スピーチ
鶴岡市長 榎本 政規 君

次週(2/12)のメインプログラム

休 会

会長挨拶

阿部純次君

■第2617回例会 会長挨拶

来週29日は、寒鰯汁家族例会を華夕美日本海さんで開催いたします。友好クラブである、会津若松南RCから4名、東京東江戸川RCより5名の計9名のお客様をお迎えしての開催となります。当クラブにおいても多数の会員参加の下、交流を図りたいと思います。2次会でのおもてなしも併せてお願いする次第です。

また、今日は例会終了後、今年度第3回目のクラブ協議会となっております。すでに何度か連絡しておりますが、14委員会の委員長より、上半期における活動の進捗報告と下半期の活動予定について報告発表していただくことになっております。よろしくお願いたします。

自分自身がロータリーについての知識がまだまだ乏しく皆さんに伝えること自体がおこがましいのでありますが、今年の蛇年にちなみ、1枚1枚「脱皮」を繰り返しながら前へ進めたらと考えているところであります。

そういうことで、下半期の会長スピーチもなるべくロータリーに関連することを主にし、あとは職業や社会に関係することを、会長スピーチとして組み立てていきたいと考えております。

今日は、慶應義塾大学先端生命科学研究所・塩澤明子様のゲストスピーチに時間をお取りしたいと思ます。有難うございました。

■第2618回例会 会長挨拶

今日は、恒例の「寒鰯汁家族会」でございます。「寒」の最中(さなか)であります。会津若松南RCからは、半野会長始め4名の皆さん、東京東江戸川RCからは須賀副会長始め5名の皆さんより参加いただいております。本当に天候のすぐれない中、この鶴岡によろこおいでいただきました。心より歓迎を申し上げます。

「寒鰯汁会」は、この「寒」の時期でない「寒鰯汁会」

ではなくりますので、ご容赦をお願いする次第です。

昨年の11/26(月)には、会津若松南RCでの「蕎麦交流会」に参加させていただきました。当クラブより7名参加させていただき、大変な歓待を受けてまいりました。遅ればせながらお礼を申し上げます。

また、4/6(土)は、東京東江戸川RCの「観桜会」が開催されると聞いております。

私は、昨年初参加させていただき、美しい桜を屋形船より鑑賞させていただき、感激して帰ってまいりました。今年も東京行きを楽しみにしているところでございます。

東京東江戸川RCと鶴岡RCの友好クラブ締結は、1993年(H5年)9月18日です。今年の9月18日で、ちょうど満20周年ということになります。

また 会津若松南RCと鶴岡RCの友好クラブ締結は、1991年(H3年)10月1日でありました。今年の10月1日で、満22周年ということになるわけであります

両クラブとの友好関係が、今年でどちらも20年突破ということになります。両クラブとは、益々友好の絆を深め、今後30年・50年と益々充実した交流が継承するよう切に希望するところであります。今後ともよろしくお願いたします。それでは、今夜は、西川幹事の華夕美日本海さんが、腕によりをかけた、「寒鰯汁」を堪能していただきたいと思ます。

幹事報告

西川 富美子 君

鹿児島西RC

○鹿児島西RC50周年記念式典

日 時:25年3月23日(土)

記念式典:受付16:00~ 開会16:30~

祝 賀 会:開宴18:15~

場 所:サンロイヤルホテル

○歓迎会

日 時:25年3月22日(金) 18:00~

出席報告

会員数	41名
出席	24名
出席率	61.54%
前回回確定出席率	76.92%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

場 所:仙巖園(島津庭園)

私を変えたまち・鶴岡と出会って

慶應義塾大学先端生命科学研究所 塩澤 明子 さん

慶應大学で渉外担当をしている塩澤、本名佐藤明子と申します。今日は横浜出身の私が何故ここに来たのかと、13年前の2000年に劇的な出会いがあって私の人生が大きく変わりました。そのあたりをお話させていただきたいと思います。



私は1972年に横浜の鶴見区で生まれました。私が高校生の時、ベルリンの壁が崩壊するなどこれまでの学問では説明できないことが起こっているとして文系、理系に関わらず学部横断的に新しい学問が必要だと慶應大学が湘南藤沢キャンパスを開設しました。私は、大学進学を考えつつも、自分のやりたいことが見えないでいましたが、このキャンパスを知った途端、私のやりたいことはここしかないと思い、1991年に入学しました。教員も学生も新しいことをやろうという気概に燃えていて楽しい学生生活でした。当時の友人には「楽天」の立ち上げに携わった者がいたり、さまざまな形で「現状に甘んじず、自ら問題を発見・解決し、新しいことを始める」活動をする友が多く、いまでも良い刺激をもらっています。

私は卒業後、ある研究所に就職し、3年後から街づくりの仕事をするようになりました。たまたま山形県の鶴岡市のまちづくりに携わるようになり、2000年の夏にそれまで全く知らなかった鶴岡市にやってきました。ある市民参加型の新しい催事を立ち上げるため、その関係の講師たちが現地を見てみたいということで一緒につれてきたというしだいです。その時はまさかここに住むようになろうとは夢にも思いませんでした。ところが翌年仕事の配置転換があり、私が鶴岡のまちづくりのメインになり、月曜日から金曜日までは東京、金曜の夜から日曜日までは鶴岡という生活を一年間続けました。市民の皆様がやりたいプロジェクトを立ち上げましょうという仕事だったので、市民の皆さんからヒアリングをしたり、グループワークをしたり、はてはご自宅に泊めてもらったりするうち、こちらの方が自分らしさを生かした充実した生き方ができるのではないかと考えるようになりました。

2001年の10月、知り合いになった農家の方のお誘いで、当ホテルで開催されたあるシンポジウムに参加し、それがきっかけとなり、母校である慶應義塾大学に転職することになり、念願の鶴岡への移住が叶いました。わたしが着任したのは「渉外担当」という職位で、慶應大学の研究内容を分かりやすく市民の皆様にお伝えする仕事を命じられました。これが今から11年前でした。

慶應大学の仕事ばかりではなく、かつてはプライベートでPCの講習をしたり、現在は鶴岡市の各種委員を拝

命したり、仲間とともに冊子「世寸」を発刊する活動を10年前から続けていたりして、鶴岡らしさをアピールする活動をしています。いろんな方を巻き込みながらどんどんその輪が広がっています。2007年2月鶴岡西郷出身の男性と結婚し、翌年8月には長男を出産しました。子育てと仕事の両立の大変さも経験し、これからは仕事では高校生関連の教育イベント、プライベートでは鶴岡という町の素晴らしさをもっともっとアピールしていきたいと考えています。ご清聴ありがとうございました。

今年もよろしくお願いたします

米山奨学生 金 紅蘭 さん

こんにちは。お久しぶりです。先月からインターンシップで東京に行っています。東京は日本の心臓部で住みやすく、天気もいいです。でも東京にしていると鶴岡が懐かしくなります。中国では初給料をもらったらお世話になった人にプレゼントをします。17日初給料をもらったので、お土産を買って夜行バスで帰ってきました。今年もよろしくお願いたします。



寒鱈汁家族例会 1/29



美味しい寒鱈汁に笑顔がこぼれる。



委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

金 紅蘭さん (米山奨学生)

塩澤明子さん (慶應義塾大学先端生命科学研究所)

◎メイクされた方

藤川享胤・丸山隆志・西川富美子・阿部純次

青柳孝治・本間 厚・小林健郎・前田 優

牧 衛・佐藤友行・富樫松夫・富田喜美子

スマイル 😊

佐藤孝子さん 塩澤さん、スピーチありがとう。横浜懐かしかったです。

阿部純次君 塩澤様ゲストスピーチありがとうございました。

佐々木浩彦君 元財団奨学生小林真紀さんよりお土産を頂き皆様に配らせていただきました。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年2月5日(火)
第2619回 例会
(本年度第28回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(2/19)のメインプログラム

ゲストスピーチ
荘内神社 権禰宜 石原 和香子 さん

次週(2/26)のメインプログラム

ゲストスピーチ
公益社団法人 鶴岡青年会議所 2013年度理事長 渡邊 孝之 氏

会長挨拶

阿部純次君

本日は、当鶴岡クラブの会員でもあります、榎本鶴岡市長より講話を頂くことになっております。できるだけいろいろなお話をお聞きしたいと思いますので、今日の会長報告はクラブに関係する諸事を報告させていただき、会長挨拶に代えさせていただきます。

(1)先々週の1/22は、例会終了後に第3回クラブ協議会を開催し、14名出席の下、9委員会(委員長及び代理者)より、上半期の活動進捗報告、下半期の活動予定を発表していただきました。

上半期においては、概ね目標に対し順調に実行されておるようです。下半期においても、掲げた目標をなんとか完遂するようお願いするしだいです。

次回、第4回クラブ協議会は、4/9の予定です。今回の協議会は14委員会あるうち、出席は9委員会でした、次回は是非全委員会より出席願いたいと思います。特に3年未満の会員の方は是非出席くださるようお願いいたします。

(2)先週は、恒例の「寒鰯汁家族会」が開催され、会員26名、家族1名、会津若松南RCより4名、東京東江戸川RCからは5名、合計36名の参加を得まして、華夕美日本海さんの「寒鰯汁」を堪能させていただき、二次会まで、楽しく和やかに親睦交流を深めさせていただきました。参加された皆さん有難うございました。

また 昨日の2月4日は、小林健郎会員より鶴岡RAC例会において講話をしていただきました。ご苦労様でした。

(3)続いて、今日開催いたしました、第9回の理事会報告をさせていただきます。

①今月の26日(火)夜6時30分より、今年度2回目のインフォーマルミーティングを塚原PGを講師といたしまして、「紅屋」さんで開催いたします。

終了後は紅屋さんの料理を食べながら、飲みながら交流を深めたいと思います。

②来月5日は、華夕美・日本海におきまして「お雛様鑑賞とうどん打ち賞味家族例会」と村上真彌君の歓迎会を開催いたします。登録料は会員4,000円、家族3,000円です。うどん打ちは当クラブ会員であります菅原製麺の菅原成規さんを先生としてうどんの打ち方を教わるようになっております。

以前は、「蕎麦打ち家族例会」がありまして、榎本市長より蕎麦打ちを指導していただいております。その節は議会など多忙の中、蕎麦打ちの指導をいただきまして誠に有難うございました。尚「うどん打ち家族例会」と「インフォーマルミーティングの詳しい案内はBOXに配布してあります。是非、大勢の皆さんより参加いただきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

幹事報告

西川 富美子 君

庄内総合支庁建設総務課

◎H24山形県ふるさとの川アダプト事業に係る河川アダプト団体交流会について(依頼)

日時:2月27日(水) 午前9時30分~11時
場所:庄内支庁4F 講堂3号会議室 締切2/20

◎H24山形県ふるさとの川アダプト事業 活動実績報告書等の提出について 締切:4/10

G事務所

◎ライラ(青少年指導者研修会)への参加者募集のお願い

鶴岡RC 2~3名の参加お願い致します

日時:4月13日~14日 一泊二日
開催場所:陸上自衛隊 第6師団 神町駐屯地
登録料:無料 締切2/9

出席報告

会員数	41名
出席	30名
出席率	78.95%
前々回確定出席率	78.95%

RI会長 田中作次

地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

ルネサンス宣言と5つの文化都市宣言

鶴岡市長 榎本 政規 君

今日は、ルネサンス宣言、5つの文化都市宣言ということで都市構想を述べさせていただきます。

一つ目は創造文化都市クリエイティブシティ。地域にある資源をどう生かして街づくりをしていくかということであります。ユネスコ



が創造都市ネットワークというものを設けております。鶴岡としては食文化で何とか指定を受けて取り組んでいきたいと思っております。申請してから認可がかかるまでは一年ぐらいかかると言われておりますが、何とか25年度内の認定を受けていきたいなと思っております。

それから、養蚕から織物までの5つの工程全部が残っているのは、全国でも鶴岡市しかありません。シルクタウンプロジェクトということで色々取り組んでおります。ただ第一産業としての養蚕は展望がないので市民の皆さんから参加していただいて、保育園や小学校の皆さんからも協力していただき蚕を飼っていただいています。それらをうまく使いながら、織物を作っているところです。

そして鶴岡市の先人たちが作り上げてきた**芸術文化都市**。新文化会館の建設に取り組んでいます。

さらには**観光文化都市**。3.11の東日本大震災以来観光客が落ち込んでいるので、観光に力を入れていこうと思っています。そのひとつが日沿道の温海インターから鶴岡ジャンクションまでの開通なのですが、統計を取っている過去5年の中では一番入って1.46倍くらいのお客様が入ったという話であります。

25年度の国の予算の中にはミッシングリンクという言葉に代って代替性リダンダンシーというそうなのですがそういう形で道路整備をしたいという事です。

それから加茂水族館。24年度は過去最高の25万人を突破するのではないかとと言われておりますが、であれば鶴岡市も合併特例債のあるうちに加茂水族館を作ろうという事で今新水族館の工事を始めております。26年6月にオープン予定です。

それから**学術文化都市**。山形大学は60周年を超えておりますし、鶴岡工業高等専門学校は今年50周年だそうです。慶応の先端研も立地してから12年を経過しております。これだけの高等教育機関が立地しているのは地方都市では珍しいと言われております。そして鶴岡地区医師会の皆さんと一緒に生活習慣病の予防の研究。この地方が持っている病気の特徴を調べていって将来の病気予防に資することだそうであります。

それと共に先端研から生れたベンチャー企業が今年から大きな展開をします。スパイバーという合成繊維を作っているところに大手のメーカーが参入してここで事業展開をする予定です。

それから4つ目、**安全文化都市**宣言ということ。マグニチュード7.7で平成15年にハザードマップを作っているのですが、3.11の東日本大震災以降日本海側で起きる地震を想定していたら7.7では有事の際もたないといわれてマグニチュード8.5にしてハザードマップを作りあげました。

一番の悩みの種は、鶴岡地区の成人式があり、平成3年から平成4年に生まれた方がその当時鶴岡市地域においては1,018人いたんです。鶴岡全体で平成24年度に成人式を迎えたのは1,511人です。ところが20年経って平成23年に生まれた子供は980人しかいないんです。たった20年でこれだけ減ってきているのでなんとしても子供を増やす事を考えていかなければならない。23年度から婚活に取り組んでいます。山形県の中で一番熱心に婚活に取り組んでいるのは鶴岡だと思います。

最後ですが、**森林文化都市**宣言です。鶴岡の森林文化都市ほど先に進んでいる所はありません。

この5つの文化都市は市が率先してやるという事でなく市民の皆さんの協力ができないことです。

平成25年度の予算もそういう思いから作っています。ご意見を賜ればと思います。



委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

藤川享胤・丸山隆志・上野欣一・阿部純次
青柳孝治・本間 厚・小林健郎・前田 優
牧 衛・佐藤友行・富樫松夫・富田喜美子

スマイル 😊

西川富美子さん 先週は寒鰯例会でお越し頂きましてありがとうございました。鰯づくしでデザートも鰯ムースでしたがいかがでしたでしょうか。また来月は初めてうどん打ち例会。初めてですが菅原さんと打ち合わせをして頑張りたいと思います。また榎本市長さんに鶴岡市のお話を聞くことができ取り組みがよくわかりました。私どもの駐車場は湯野浜小学校と地域の避難場所になり年2回訓練も行われています。

佐藤孝子さん 榎本市長スピーチありがとうございました。昨日ローターアクト例会で小林さん卓話ありがとうございました。

阿部純次君 榎本市長、公務多忙の中にも関わらず、ルネサンス宣言等の講話頂きましてありがとうございました。又時々顔を出して下さい。お待ちしております。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年2月19日(火)
第2620回 例会
(本年度第29回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(2/26)のメインプログラム

ゲストスピーチ

公益社団法人 鶴岡青年会議所 2013年度理事長 渡邊 孝之 氏
(夕方:インフォーマルミーティング)

次週(3/5)のメインプログラム

雛鑑賞・うどん打ち家族例会

会長挨拶

阿部純次君

東京東江戸川RCより、4月6日(土)の交流会の案内が届いています。例年と違う趣向が企画されているようです、都合のつく方多数の参加をお願いしたいと思います。

2月は、世界理解月間(World Understanding Month)となっております。1905年2月23日(明治38年)、弁護士「ポール・ハリス(1868生・37歳の時)の働きかけにより、鋳山技師のガスターバス・ローア、石炭商のシルベスター・シール、洋服仕立業のハイラム・ショーレーの異業種4人がシカゴの「ローア」の事務所で、初めて会合を開いた日ということで、この日2月23日はロータリーの創立記念日と定められました。よって2月は「世界理解月間」と指定されていて、現在は「世界理解と平和の日」と呼ばれております。

この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠な国際理解と友好、善意を特に強調する「クラブ・プログラム」と世界社会奉仕を中心としたプログラムを行うよう要請されています。

また、2月23日の創立記念日は、「世界理解と平和の日(World Understanding and Peace Day)と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に、強調しなければならないとされております。さらに2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することが決議されました。

ポール・ハリスはアイオワ大学卒業の夏から、5年の予定で放浪生活をしていました。アメリカ全土は勿論のことヨーロッパ方面にまで足を伸ばして見聞を広める一方で、旅の先々での生活の糧を得るために、ありとあらゆる職業を経験しながら、予定の5年に、3か月を残した頃に、弁護士事務所を開くためにシカゴにやってきましたとされており、シカゴに定住し弁護士事務所を開設

したのが1896年28歳の時であったということです。

1905年2月23日シカゴ、ノースディアボン街(N127番地ユニティ・ビル711号室)の「ローア」の事務所で、4人がシカゴで初めて会合を開いた日、この日からロータリーは誕生したのであります。ロータリーの名称は誰が付けたかは記録になく定かではないとあります。

当初の目的の一つは会員相互の親睦を深めることでした。やがて会員同士が利便を図り合う「相互扶助」の考えが発生しました。しかし、河の流れが時に向きを変えるように、ロータリークラブも向きを変え、奉仕の喜びを見出したことがその転機となりました。

その後、時代と共に幾多の変遷を経て、次第に今日の基礎が確立してきたのであります。この趣旨に共鳴するクラブが、各地域に次々と国境を越えて生まれ、(2012年11月31日RI公式発表で)いまや200以上の国や地域に広がり、クラブ数34,288、会員総数1,218,199人に達しております。

一方、我が国最初のロータリークラブは1920(大正9)年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1221年4月1日に世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟を承認されました。そして日本のロータリーは先の第二次世界大戦を経て、幾多の困難を乗り越え、1949年に東京、大阪、京都、名古屋、神戸、福岡、札幌の7ロータリークラブが国際ロータリーに復帰しました。(参考に2012年11月末現在で、日本のロータリークラブは、34地区、クラブ数2,295、会員総数89,225人となっております。)

ポール・ハリスは「ロータリーは寛容の精神」が大切であると言っており、さまざまな考え、反対の意見も充分取り込む「心の広さ」を求められたのではないかと思います。また、このような時代の移り変わりに順応して「ロータリーの物語は何回も書き換えられねばならない」とも述べております。

出席報告

会員数	41名
出席	25名
出席率	65.79%
前々回確定出席率	71.05%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

私たちはもう一度ロータリーの心と原点を振り返って、今後のロータリーの在り方について考えることも大切なのではないかと考える次第です。

神職を志して

荘内神社 権禰宜 石原 和香子 さん

私は鶴岡北高校を卒業し、三重県伊勢市にある皇學館大学文学部神道学科に入学し、神職になるための勉強をしてきました。神職というほとんどが男性です。生徒100人中、女性は10名いませんでした。授業では、神道の歴史、神職の作法、祝詞の書き方などさまざまあります。



入学すると、県外の学生は寮に入ります。先輩との2人部屋でした。そこでは寮生長をはじめ、副寮生長、風紀委員長などの役員を寮生内で選出し、運営していました。寮には神殿があり、朝7時起床、7時5分朝清掃、7時30分朝拝。朝拝では、全員で拝礼し朝ごはんを食べます。

先輩が出寮される前には、寮を運営していく寮役員選挙があります。私は立候補しました。

挨拶まわりで先輩のお部屋を訪ねると、まず志望動機や寮の規則をランダムに当てられます。少しでも目をそらしたり、言葉を詰まらせると強制終了です。何度も何度も先輩方の部屋を回り、やっとの思いで合格をいただきました。これでやっと選挙に出ることができるのです。そして無事当選することができました。

大学3年生からは神道学科の学生が全国の神社にちらばって実習させていただきます。私が研修をさせていただいたところは、東京の靖国神社、愛知県名古屋市内に鎮座する熱田神宮、それに三重県の伊勢神宮です。

靖国神社は、戦争で亡くなった方々を神様としている神社です。命日祭と言って、1年中365日神様をお慰めするお祭があります。熱田神宮は三種の神器の一つである草薙の剣をご神体とされております。

伊勢神宮の実習は今まで経験した実習で一番厳しく、過酷でした。伊勢神宮は参道が長いのです。荘内神社の10倍くらいあります。しかも歩く足も揃えていきま。参拝するころには汗だくです。参拝以外でも、食事の作法と言って、食前感謝の歌をうたい、神の恵みに感謝し、無言で食べるなど細かい決まりごとがありました。そのような生活が1週間続きます。厳しくて逃げ出したくなったときももちろんありましたが、実習生全員で一致団結し、乗り越えていきました。

その厳しい実習の中でも、今でも忘れられないことがあります。

通常伊勢神宮は夕方には閉門し、お参りはできません。しかし、この実習の中に一日だけ、夜間参拝と言っ

て、夜8時頃に特別に参拝させていただけることができました。

少し緊張しながら、全員でまた足を揃えていきました。その日はとても静かな夜でした。正宮という一番神様の近くの場所でお参りをします。そこには絹の布が覆われており、その布が動かないくらい静かでした。

全員で参拝し、手を合わせた瞬間、いきなり風が吹いたのです。布が舞い上がり、遠くの神様が呼んでいるかのようにでした。

その参拝後、実習生全員で私たちはこれから先神様にご奉仕していくんだと決意を固めた記憶があります。

4年間の授業、実習を経て無事神職の資格を取得することができました。

現在は宗教というとなんだか怖い、信じているものなんてないと言う方が多いと思います。でも私は神道を信じるというよりも、日ごろの感謝の気持ちを大切にしましょうということだと思います。昔の日本人が守ってきたものをしっかりと後世に伝えて、残していったからこそできることです。これはどの仕事でも同じだなと思っています。

これまでの経験、これからの目標を胸に、奉仕していきたいと思っています。



委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

石原和香子氏（荘内神社 権禰宜）

金紅蘭さん（米山奨学生）

◎ビジター

鈴木考純君（鶴岡西RC）

◎皆出席

28年 塚原初男君

29年 佐々木喆彦君

◎メイクされた方

青柳孝治・前田 優

スマイル 😊

阿部純次君 貴重な体験談ありがとうございました。今後立派な神主になることを期待しております。

橋本 至君 3/1で酒田営業所に転勤することになりました。1年半という短い期間でしたがいろいろお世話になりありがとうございました。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年2月26日(火)
第2621回 例会
(本年度第30回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(3/5)のメインプログラム

雑鑑賞・うどん打ち家族例会

次週(3/12)のメインプログラム

ゲストスピーチ
NHK文化センター庄内教室 中里 センター長

会長挨拶

阿部純次君

本日は、2013年度 公益社団法人 鶴岡青年会議所 渡邊孝之理事長にスピーチをお願いしてあります。

また、今日は夜も、今年2回目のインフォーマルミーティングということで、塚原PGを講師として18:30分より「紅屋」さんで開催致します。真島ロータリー情報委員長他、昼も夜も出席の方は大変ご苦労ではありますが宜しくお願い致します。

本日の会長スピーチは、わたくしの職業にも関係あり、商売の原点でもあり、ロータリーにも相通じることが多い「近江商人」についてのさわりをスピーチさせていただきます。

近年でも商売の神様と言われる偉人は、松下幸之助、本田宗一郎、稲盛和夫氏 など多数おりますが、今から300年も前に現代ビジネスでもお手本となるビジネスモデルを確立していたのが「近江商人」といわれています。

近江商人とは、鎌倉時代から江戸、明治、大正、昭和の戦前にかけて活動した近江(現在の滋賀県)出身の商人のことであります。大阪商人、伊勢商人と並ぶ日本三大商人の一つと言われ、今日の大企業の中にも近江商人の系譜を引く方たちが数多く活躍しております。皆さんよく御存じであると思いますが、近江商人の有名な格言として、一つに、「三方よし」という格言があります。

これは、「売手よし、買手よし、世間よし」のことを言い表したものです。商売を行うからには儲からねば意味がありません、そのためにはお客さんにも喜んでもらわなければなりません。ですから、「売手よし、買手よし」は当然のことといえますが、近江商人には、このうえに「世間よし」が加わって「三方よし」となります。これは300年生き続けてきた理念で、近江商人特有のものとなっています。

「売手よし、買手よし、世間よし」の三方よしは、江戸中期の「麻布商・中村治兵衛宗岸(じへえ そうがん 1684~1757)」という近江商人の言葉であるといわれています。

「売手よし、買手よし、世間よし」の三方よしは、余談になりますが、いろいろなどころに応用が利く格言でございます。1~2例を挙げますと、飲み会や宴会にも応用できます。「注ぎ手よし、飲み手よし、みんなよし」、またロータリーに当てはめると、「話し手よし、聞き手よし、会員皆よし」と例会等のスピーチなどにも言い換えることができます。

また2代目治兵衛は16歳の跡継ぎ宗次郎のために記した遺言状で次のように述べています。「他国に商いに出かけた場合には、その国のすべての人々に気持ちよく使ってもらうことをなにより心がけること。さらに取引そのものが相手の利益になることを考えるべきだ。自分の利益はあくまで、こうした商いができたあとの結果である。自分の利益だけを考えて、一度に大きな利益を上げるようなことはせず、なによりも行商先の人々の立場を尊重することを第一に考えるべきである、と述べております。

天秤棒を担ぎ全国へと旅立ち、一年のほとんどを他国で暮らす商人たちは自分たちが常によそ者として見られていることを強く意識し、通常以上に自分の行いや態度に注意を払っていたようです。

「ロータリーの職業奉仕と社会奉仕」の精神を、日本の近江商人、は300年以上まえに「三方よし」の精神として既に認識されていたのではないかと思います。またグローバル時代の今日でも、世界へ通用するのではないかと考えている次第です。

近江商人については「三方よし」のほかにも色々格言がありますが、今回は「近江商人の商売十訓」を紹介してみたいと思います。

出席報告	会員数	41名
	出席	24名
	出席率	64.86%
	前回回確定出席率	86.84%

■RI会長 田中作次	■地区ガバナー 和田 廣
■会長/阿部純次	■副会長/丸山隆志
■幹事/西川富美子	■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至	■嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局: 鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

keep on

公益社団法人 鶴岡青年会議所 2013年度理事長 渡邊 孝之 氏

公益社団法人鶴岡青年会議所
2013年度第47代理事長を拝命
しました渡邊孝之と申します。

青年会議所(JC)は、「明るい豊かな社会」の実現を同じ理想とし、次代の担い手たる責任感を持った、20歳から40歳までの指導者たらんとする青年の団体です。47年目を迎えるにあたって、公益社団法人へと移行しました。法人格を取得するにあたっては、6年前から担当委員会を立ち上げ議論、準備を進めてきました。審査手続きはかなり複雑なもので、慎重な審査を得て、平成24年12月11日付けで山形県公益認定等審議会から答申を受け、平成25年1月3日に社団法人鶴岡青年会議所を解散、同年1月4日に「公益社団法人鶴岡青年会議所設立」となりました。今回、公益認定を受けたことによって、私たちは公益(広く社会の役に立つこと)を行う法人として、次代を切り拓く気概と覚悟で、英知と勇気と情熱をもったJAYCEEが、新たな歴史の一步を築いて行かなければなりません。本年、「KEEP ON ～喜びとチャレンジ精神を持続しよう～」のスローガンのもと、正会員89名でスタートしました。鶴岡青年会議所は1967年の創立以来、多くの先輩諸氏がJAYCEEの志を引継ぎ、成果をあげてきました。その志を引継ぐ私たちには大きな可能性と責任があると確信しています。

私たちの住むまちは、生活と経済の両面で支えてくれる、かけがえの無い基盤です。そのまちが直面している課題や変化に、私たちが明るい豊かなまちの将来を思い描き、物事の本質を見極め、自分達の可能性を信じて進み、責任を自覚し、大いなる成長と一生の友情を育むことができる鶴岡青年会議所を構築します。

また、鶴岡青年会議所で活動する機会を与えられた我々には、LOM内だけでなくLOMを越えた会員同士の交流の機会があります。出向や青年会議所で行う多くの事業に積極的に参加することにより、自らの手で作り上げることの大変さや充実感を体感することにより、一人ひとりが人としての魅力を高めることができます。時には議論を重ね、時にはぶつかり、切磋琢磨し合い共に成長し、また喜びを共有することで、仲間との一体感を得ることができる団体、それが青年会議所です。さらに、他団体や地域住民との連携と交流を図り、運動の目的を伝えることで、地域を想い未来へと繋がる「OMOIYARI」の精神を醸成していきます。個人が持つ素晴らしい力「明德」を明らかにし、結果をもたらすことができるということに気づき、「自分が変わらずに周り是不変変わらない」という気概を持って行動し続けていきます。この地域には、そこで生活してきた先人の存在と遺



してきたものがあります。

また、古くから、様々な人びとを受け入れてきました。それは、地域固有の「たから」です。しかし、現代ではあらゆるところで快速便利な環境を尊ぶ価値観になりました。反面、地域コミュニティの衰退と人間関係の希薄化、地域の祭りなどの担い手不足に危機感を感じています。人と人、「親民」民に親しむことで、一体感を感じ、誇りが持てる地域の未来を創造しなければなりません。議論を尽くすことは大切なことです。しかし、机上の理論だけでなく、まずは現実を知り、見て感じて現実と向き合い受け止めることが大切なのではないのでしょうか。また、問題の責任転嫁で終わらせるのではなく、自らの意志を持ち行動・発信していく責任ある個人が、参画し、時流に合った解決策を導き出す必要があると考えます。

先輩達が築き上げてきた、そして、多くのファンに支えられている「第23回赤川花火大会」、心の支援を目的に立ち上げた「希望の光プロジェクト」、昨年も行政をはじめ、多くの団体、企業、ボランティアからご協力をいただき開催することができました。たゆまぬ努力の末に仲間との真の喜びを身につけ、地域に住む人、次代を担う子供達を勇気づけてくれる笑顔と感動へ伝播していき、更には、みんなが誇りを持てる感動日本一の花火大会への飛躍を目指します。

何を伝え、何を残して行くべきなのかを考え、揺るぎない信念を持ち、自身の徳性を磨き上げ、今まで以上に故郷を愛し、至善に止まることを目指し実践行動する。そして、「自分たちのまちは自分たちで創る」という気概を持ったメンバーが個々の力を結集し運動を続けて行く。KEEP ON!「明るい豊かな社会の実現」に向けてひとづくり・まちづくりに取組みます。どうぞ一年間よろしくお願いたします。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

公益社団法人鶴岡青年会議所 2013年度理事長
渡邊孝之氏

◎メイクされた方

藤川享胤・加藤 亨・牧 衛

スマイル 😊

加藤 亨君 本日、夜出席できず申し訳ありません。橋本さん、色々とお世話になりました。

佐藤孝子さん 長女の中学校の同窓生の理事長、1年間頑張ってください。橋本さん、又お会いできるのを楽しみにしています。

阿部純次君 渡邊孝之理事長、スピーチありがとうございました。2013年度の鶴岡青年会議所の活動が益々活性するよう祈念致します。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年3月5日(火)
第2622回 例会
(本年度第31回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(3/12)のメインプログラム

ゲストスピーチ
NHK文化センター庄内教室 中里センター長

次週(3/19)のメインプログラム

会員スピーチ
樋渡 美智子 さん

会長挨拶

阿部純次君

皆さん、こんばんは

今回は、初の試みですが、「お雛様鑑賞うどん打ち賞味例会」を開催させていただきます。

華夕美さんのお雛様はいかがでしたでしょうか。華夕美日本海さん所有のお雛様と、もう一つは、酒田市の杉山家に伝わるお雛様を鑑賞させていただきました。

雛飾りの詳しい説明は、西川さんより後程紹介をお願いしたいと思います。

また、もう一つのイベントであります、うどん打ちの方は、菅原成規先生の指導のもと、5人の生徒が悪戦苦闘しながらうどんを打たせていただきました。

生徒のうどんの出来栄はクエスチョンマークかもしれませんが、ほとんどは菅原先生の打ったうどんです。安心して美味しいうどんを召し上がっていただきたいと思います。

お雛様うどん賞味という不思議な関わりのお会となりますが、会員の華夕美さんで毎年「雛節句」でお雛様を飾るということと、会員に菅原製麺の菅原成規さんが入会してくれたということもあり、なんとか会員のお店が幅広く知れ渡ることと、クラブとして少しですが、利用させていただき会員企業の商売が活性する一助になればと思い、年間予定として企画に入らせていただいた次第です。

西川さんと菅原さんにとっては、はた迷惑だったかもしれませんが、ロータリー精神であります「寛容と思いきりの心で」気持ちよくご協力いただきました。

本当に有難うございます。御礼申し上げます。

また、今夜は 村上真彌君の歓迎会も兼ねさせていただきます。

参加人数は、総員17名と少なめで、村上さんには恐縮ですが、今日参加いただいたみなさんは、鶴岡RCで

は最強・最精鋭のメンバーということになっております。忌憚のないザックバランな気持ちで親睦を深めていただければ嬉しく思う次第です。

鶴岡RCの「和(輪)」が益々大きくなることを祈念いたしまして簡単であります但挨拶とさせていただきます。

幹事報告

西川 富美子 君

ガバナー事務所

○第4回インターアクト連絡協議会 開催の案内

日時:3月18日(月)11:00~12:00

場所:南陽市中央公民館 締切3/5

○3月ロータリーレート 1ドル=92円

○クラブの「戦略計画立案」のお願いについて

○国際ロータリー第2800地区ローターアクト第22回地区年次大会のご案内

日時:4月13日(土) 登録開始12:30~

式典開始(13:30~)	3,000円(登録料)
レセプション(18:00~)	5,000円(記念行事)
二次会(20:00~)	3,200円(記念行事)
宿泊	4,800円(記念行事)

会場:酒田東急プラザビル 締切3/13

東日観光

○2013年国際ロータリー年次大会(リスボン大会)

参加旅行募集案内送付のご案内

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

金紅蘭さん(米山奨学生)

◎メイクされた方

藤川享胤・加藤 賢・伊藤 博・佐藤孝子
佐藤友行・菅原成規・上野欣一

出席報告

会員数	41名
出席	15名
出席率	41.67%
前々回確定出席率	86.57%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

うどん打ち家族例会

華夕美さんにて、お雛様を鑑賞しながら
自分達で打ったうどんをいただきました。



ツルツルのうどんを堪能



見事なお手前です!!



うどんも料理も美味しかったです

菅原成規先生の指導のもと、美味しいうどんを打たせていただきました!!





国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

平成25年3月12日(火)
第2623回 例会
(本年度第32回)

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(3/19)のメインプログラム

会員スピーチ
樋渡 美智子 さん

次週(3/26)のメインプログラム

RI規程休会

会長挨拶

阿部純次 君

皆さんこんにちは。先週の5日は、華夕美日本海さんにおいて、今回初の試みであります「お雛様の鑑賞とうどんを打って賞味する」会を開催させていただきました。うどん打ちには、5名の方が挑戦しました。菅原成規先生のうどん打ちの手ほどきを受けながら、長いうどん、短いうどん、太いうどん、細いうどんと様ざまのうどんが出来上がりましたが、「見た目より味が勝っている」と、うどん打ちした皆さんは自画自賛しておりました。菅原成規さん、大変な指導だったと思います。有難うございました。

また 当日は遅ればせながら村上真彌君の歓迎会も併せて開催させていただきました。西川幹事の華夕美さんから上手に調理していただいた、美味しいうどんと料理を堪能させていただき和やかな楽しい歓迎会となりました。村上真彌新会員のこれからの活躍を期待しております。そして菅原さん・西川さん、協力本当に有難うございました。また参加いただいた皆様も有難うございました。

先々週2月26日には、インフォーマルミーティングと橋本至君の送別会を開催致しました。24名の出席のもと、インフォーマルミーティングでは塚原PGを講師として「30年のロータリーライフ」と題しまして、塚原PGが歩んできたロータリー生活を15項目に要約しながら語っていただきました。入会の動機から始まり、ご自身の体調の話までこれまで経験された色々な人生模様を拝聴させていただき感じ入った次第です。塚原PG誠に有難うございました。

幹事報告

西川 富美子 君

青少年交換委員長 斎藤秀紀

◎青少年交換会議のご案内

日 時:3月9日(土)PM6:30~8:00

会 場:東京第一ホテル鶴岡9F

登録料:なし(2名の参加をお願いします)

GE事務所

◎地区協議会のご案内

日 時:4月7日(日)登録AM10:00~

会 場:天童ホテル

参加者:会長エレクト・次期幹事・次期委員長

登録料:一人2,000円×人数分 締切:3/21

お世話になりました

米山奨学生 金 紅蘭 さん

あっという間に2年間過ぎました。皆様のおかげで米山奨学生として多くの経験をさせていただきました。今日が最後なので中国っぽいお土産を準備しました。月餅です。新しいスタートになります。あと半年は鶴岡におりますのでまた皆さんとお会いできればいいなと思っています。毎月2千円ずつ貯金し、3万円をご寄付したいと思います。今までありがとうございました。



ゲストスピーチ

NHK文化センター庄内支社 支社長 中里 勉 氏



◎自己紹介

NHK文化センターの中里勉と申します。庄内に来て5年目。出身は仙台。昭和45年(1970年)にNHK仙台放送局に入局。職種は総務、営業。主な勤務地は仙台、盛岡、郡山、東京。直前はいわき支局(支局長)。平成20年より現職。

(支局長)。平成20年より現職。

出席報告	会員数	41名
	出席	23名
	出席率	58.97%
	前々回確定出席率	74.36%

RI会長 田中作次

地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

○赤い貯金箱

1970年は大阪で万国博覧会が行われた年。入局してすぐに新人研修があった。受信料を収集する現場研修。場所は仙台駅の東側、それほど大きなビルが建っていなかった時代。ある一軒の貸家。引き戸をあけて、奥様に集金のお願いをした。お金がないという。玄関先でまごまごしていると、奥の方に引っ込み、赤い貯金箱を持って出てきた。すごい形相。目の前で貯金箱をガチャンと割る。小銭が散らばる。拾って630円を渡された。

部屋のすみでは、小さな女の子が泣いていた。その夜は眠れなかった。18歳の頃のほろ苦い思い出。

○雪の降らない(?) 鶴岡

鶴岡で文化センターの仕事をするようになった時、支局に電話を入れた。「あまり降りませんよ」との答え。いわきは、まったくといていいほど雪の降らないところ。安心して7月に赴任した。

その年の冬を迎え、防雪柵が立つころになると、雪が降り出した。地吹雪の中を酒田まで往復。けっこう積もる雪。

鶴ヶ岡公園に中田喜直さんの「雪の降る町を」のモニュメントが建てられるほど、鶴岡は「雪の降る町」であった。

○講座案内(チラシ)は 皮とあんこ

講座案内は年4回発行している。25年4~6月期は3月1日に発行。新聞各紙に折り込んだ。今回は8頁。この情報をどのように読み解いたらいいのか悩む。そこで考えた。

講座案内を饅頭に例えると、皮(表と裏面)の部分とあんこ(中面)の部分で説明することができる。

まず、あんこの部分を引き出す。あんこ部分にはこれまで続いている定時の講座が、ジャンルごとに書いてある。最初に「教養・文芸」、短歌や俳句等の講座が並んでいる。以下、「くらし」「外国語」「絵画・書道」等。「酒田清水屋」では手工芸を中心に講座を続けている。

皮の部分は、新しい講座が多い。1頁の「吉田類さんの酒場の楽しみ方」講座は定員100名が2日間で満席となった。50名の方がキャンセル待ち状態。2頁は「旅行」や「現地」を歩く講座。心も体も躍動する。4頁にはイタリア料理など美味しい「食」の講座が目白押し。お目に留まれば、奥様やご主人にご紹介を。

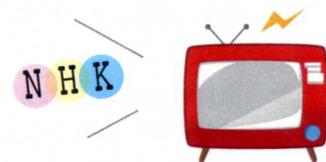
○やるかやらないか

一昨年(2019年)の3月11日の震災は庄内にも少なからぬ影響を与えた。直接的な被害は無かったものの、ガソリン不足の問題や節電の話で右往左往。連日対応に追われた。

鶴岡市中央公民館で予定していた、「キッズジャズダンス」の発表会(4/3)は、実施するか、しないか決断を迫られた。多くの催し物が中止になり、延期された。世の中の空気が「こんなときに」の雰囲気が増しに強くなっていった。しかし、子供たちを含め、保護者や先生が何度も議論を重ね、「こんなときだからこそ」の思いでやることに決めた。震災後1か月半ぐらいたつと、イベント復活の動きが各地・各所で活発化していった。ひとつの決断が、子供たちに点った明るい希望の灯火を輝かせ続けた。

○楽しいことをやってみよう

食材が豊かで、空気の美味しい庄内もいよいよ長寿時代。100歳まで生きる人たちがずいぶん見られるようになった。どこからのスタートであれ残りの人生は、好奇心を持って多くのことにチャレンジしていくことが大切だと思うようになった。文化センターには、200以上の講座がある。知る楽しみ、うたを歌って声を出す、ヨーガのような体を動かすこともいい。楽しむことが一番。苦勞もいつか思い出に変わる。本当の楽しみはこれから。「ああ生きてて良かった」と思えるような人生をいっしょに歩いていきましょう。



委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

中里 勉氏 (NHK文化センター庄内支社 支社長)
金 紅蘭さん (米山奨学生)

◎メイクされた方

藤川享胤・前田 優・佐藤詩郎・佐藤友行
武田啓之

スマイル 😊

佐藤孝子さん 金さん又お会いしたいですね。中里さんスピーチありがとう。

阿部純次君 中里勉支社長様、スピーチありがとうございました。金さんも今日最後の例会ですがこれからも頑張ってください。寄付金大変ありがとうございました。

樋渡美智子さん 中里支社長さんにはいつもお世話になっております。以前と比べて、沢山の講座があり、様々な講師達、支社長さんの人徳のおかげではないでしょうか？

青柳孝治君 永らく欠席させていただき、ありがとうございました。回復しましたので、又出席させていただくことにしましたのでスマイルします。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年3月19日(火)
第2624回 例会
(本年度第33回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(4/2)のメインプログラム

ゲストスピーチ
(株)JTB東北るるぶトラベル営業推進プロデューサー
鈴木 正昭氏

次週(4/9)のメインプログラム

クラブ協議会(次年度計画)

会長挨拶

阿部純次君

始めに先週開催いたしました第10回理事会報告をさせていただきます。

- (1)橋本至君の退会が承認されました。
- (2)4/13(土)開催の2800地区RA第22回地区年次大会登録料は、式典・クラブ負担、レセプション・3,000円はクラブ負担とします。
- (3)5/21(火)孟宗汁家族例会は基内旅館において、午後6時半点鐘、登録料は会員4,000円、家族2,000円、友好クラブ11,000円ということで開催することに決まりました。
- (4)4/9(火)のクラブ協議会は、例会の会長報告、幹事報告、委員会報告終了後、12時10分ごろより開催いたします。協議事項として、①各委員会の活動状況の再チェック、②地区協議会報告(RI及び地区方針について)、③次年度会長のクラブ運営方針について協議したいと思っております。

3月16日は、モンゴルよりジャンチブさんが来鶴され会員8名出席のもと、歓迎会を開催致しました。ジャンチブさんより、昨年モンゴルの学校に対し、当鶴岡クラブが学用品を贈呈したことに大変感謝されており、会員皆様にも感謝の意を伝えてくれとの事でありました。(様々なお土産を頂戴しました)

今週、22(金)~24(日)まで、鹿児島西RC創立50周年式典へ、会員15名、家族5名、米山奨学生の金さんの21名で、皆さんを代表して出席してまいります。

3月は「識字率向上月間」となっております。識字率向上は1986年(S61年)以来、国際ロータリーの強調事項です。地域社会で、読み書きを向上させるプロ

ジェクトを支援しています。地域の識字水準がその地域の生活水準に直結するという観点から、この月間に読み書き、計算のできない人々を援助するために、識字率向上に取り組んでいます。日本では義務教育によって、ほとんどの児童生徒が読み書き計算等が出来、99.8%と世界でも有数の識字率を誇っています。

その一方、国語力、計算力の低下が問題になってきています。電子機器の開発、発達によって、数多くのことが簡単に出来るようになりましたが、自ら文字を書くという習慣が少なくなった為、読むことは出来ても書くことが出来ない状態になりつつあるようです。

今、必要なのは正しい日本語を子ども達に教え伝えていくことが必要ではないでしょうか。

欧州では、もともと、おなじアルファベットを使うなど言語間の親和性は高く、小学校時代から外国語を教える国が多く、EU27カ国では、小学生の6割近くが英語を学んでいるようです。しかし、最近は経済成長著しいアジアの方が、欧米の英語人口を上回っていると指摘されるようになっております。

小学校3年生から英語を必修化した中国では、毎年2億人ずつ英語利用者が増えていると言われており、英語は外国語を話す人たちの意思伝達のツールとしての地位を確立しつつあると言われております。

「朝日新聞」では、日本の基礎的な英語力は、どんどん衰えていると述べています。日本語は大切にしなければなりません。グローバル化が一層進む昨今、英語による日常的なコミュニケーションをとるのが不自由なことであれば、日本は、世界から取り残されていってしまうのでしょうか。

識字率向上の課題は、開発途上国などの深刻な問題であるとともに、われわれ日本の身近な所にも様々な課題があると考えてしまう次第です。

出席報告

会員数	41名
出席	24名
出席率	66.70%
前回回確定出席率	61.11%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

ガバナー事務所

◎新世代フォーラムのご案内

日時：4月27日(土)13時受付開始

場所：山形県JAビル

私の「絵の描き方」

樋渡 美智子 さん



こんにちは。私は「適当でいい」という言葉が大好きで、現職時代にも色々難しいことを言われると「いいよ、適当で」そういう言葉で済ませてきました。それでよく管理職になっていると言われますが、そうすることで皆伸び伸びと

仕事ができるのだと思っています。その癖がまだ抜けなくて、私は、NHK文化センターで絵の講座を持っていますが、学習者のなかには完璧な物を求める人がたくさんいます。それで「いいよ、適当で」といっているうちに、「うちの先生はでたらめ描いていいと言う先生だ」と言われるようになりました。「適当」が「でたらめ」という言葉に変化してしまい、ちょっと反省していますが、すでに時遅しです。

先日「アートはサイエンス」という千住博さんが慶応義塾先端生命科学研究所に来られました。彼はアメリカで絵を勉強し、現在帰ってきて京都造形大学の学長になっております。羽田に京都の竹林の大きな絵がありますが、あれは彼の作品で、設置したのが東京東江戸川ロータリーの島村さんなのです。

「アートはサイエンス」というのは、まず何もないものから、きちんとした理論立てをして、工夫することなのだと言っていました。そういえば私もそんなに難しい言葉で言わなくても通じるものがあると感じました。

あれは配色が悪いとか、あの看板はもう少しこうすればよくなるのではとか、世の中の物が全部そういう風に見えるのです。

もう一つは、今回はこれを描こうと思った時に、今まで蓄積されて頭の中にあるものをどう描くかということです。これはプラハに行った時に描いたものです。プラハは百塔の街と言われるほど塔の多い街です。

それでこの絵をどう描こうかと思った時に、「サイエンス」風にいうと、遠くの方がだんだん低くなります。これには科学的な根拠があります。遠くをかすんでいる感じにしたい時、じゃあどうするのか。これはティッシュで絵に色をつけてからティッシュを濡らして拭いたものです。そうすると遠くがかすんで見えてくる。前の方ははっきりと色が見えます。建物も手前は大きく見えるがだんだん奥に行くにしたがって小さくなりかすんでいく。ということで、でたらめに描きなさいと言うのは言

葉は悪いのですが工夫して書きなさいと言いたかったわけです。写生という電信柱がここにあるから絶対にここに描かないといけないのではなくて、その配置を考えて動かしてもいい、心の中にあるものを描く。10月頃ですか渋谷の文化村でイギリスの美術展があった時にある有名な人の作品がありました。彼の作品と実物の写真と対比して展示してあったのですが、全く違っていました。一部は同じですが、それが一つの絵としても許されるものであってそういうことも必要なことなのではないかということです。

画家というのは、なりたいたいと思っている人の2%しか生活できないという厳しさがあります。ですから表に出ている人は大変に華やかですがそれは本当に2%の方に過ぎないのです。

ヨーロッパは絵に対して大変保護されていて、息子が入った大学はヒトラーが受験して3回ほど落とされた大学なのですが、戦争の時にヒトラーはそこを全部没収しました。その大学は受験料も授業料もいらぬ大学でした。ただ施設を使用すると言うので、当時半年で4万8千円を使用料と払えばいいところでした。ただ、ある画家に言わせると今はアメリカだということです。アメリカの明るいイラスト的な物、それが大分流行っているそうです。

「行きつ、戻りつ」という言葉があります。これは作品を完成させるために、いくつかの構想があって、あっちいったりこっちいったり、反省したり、また描いたり、これが私の絵のスタイルです。ご清聴ありがとうございました。

委員会報告

◆第二ブロック青少年交換プログラム意見交換会

西川富美子さん

斎藤地区青少年交換小委員会委員長から今年の青少年交換は派遣・受入れ共に失敗だったという報告があった。予算も使わずにいるため、一人当たり1962円を各クラブに返金することにした。次年度に関してはすでに羽黒高等学校の生徒が決まっており、ホストクラブの鶴岡東ロータリークラブ会長より協力の要請があった。それに対して立川、余目両クラブから我々は弱小クラブのため協力は厳しい。自分たちがやった時は単独でやっていたので、人を当てにしないでやったらどうかという厳しい意見も出された。

スマイル ☺

西川富美子さん 先々週「雛鑑賞とうどん打ち」例会ご利用ありがとうございました。太いのは私の作品です。おいしかったといわれホッとしました。

阿部純次君 樋渡先生スピーチありがとうございました。

嶺岸禮三君 次年度新委員会構成承認ありがとうございました。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年4月2日(火)
第2625回 例会
(本年度第34回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(4/9)のメインプログラム

クラブ協議会(本年度進捗と次年度計画)

次週(4/16)のメインプログラム

ゲストスピーチ
鶴岡工業高等専門学校 学校長 加藤 靖氏

会長挨拶

阿部純次君

最初に、本日は、第11回理事会が開催されましたので報告いたします。

1.2013-14年度・第2ブロック青少年交換プログラムへの対応について協議いたしました。

派遣学生は、羽黒高校の成田あさみさんに内定し、受入学生についてもテキサス州から男子学生1名が内定したということでありませう。

(今年度はオレゴン州にも問合せをしたところ、全く連絡がなかったために他の地区を探した結果テキサス州からの男子学生に内定したとのことでありませう。)

次年度ホストクラブである鶴岡東RCより本年度同様相応の協力依頼があった。

理事会で協議の結果、昨年同様協力していくことに決定致しました。

2.田川地区への桜植樹について

3か年計画の最後の植樹となるので多数の皆さんの参加をお願いします。

3.各種団体後援及び派遣担当者について

出羽庄内国際交流財団は複数年の登録となるため、改選時の会長名での登録とする。

その他の団体については、担当委員会と協議の上決定する。

4.米沢上杉RC創立50周年記念式典参加

<5/18(土)>について

参加者は、阿部会長、嶺岸エレクト、富樫ク管理理事の3名。登録料は、クラブ負担とする。

5.4月9日(火) クラブ協議会は、12時10分頃より例会場にて開催致します。

1) 各委員会の活動状況の再チェック

2) 地区協議会報告 (RI及び地区方針についての

報告と協議)

6.4月6日(土)は東京東江戸川RC観桜会の交流会、4月7日(日)は地区協議会となっております。参加なされる方ご苦勞様ですが宜しくお願い致します。

7.山添高校の職場体験は、学校側の都合により次年度より取りやめとなります。

幹事報告

西川 富美子 君

米山上杉RC

◎米沢上杉ロータリークラブ

創立50周年記念式典のご案内

日時…5月18日(土) 登録受付1:00

米沢上杉RC

記念式典…1:30~2:45

記念講演会…3:00~4:15

祝賀会…4:30~6:30

会場…グランドホクヨウ

登録料…10,000円 締切4/15

鶴岡4RC合同事務局

◎鶴岡4RC合同事務局会議開催について

日時…4月18日(木)18:30~

場所…グランドエルサン

議題…事務局移転に関して

登録料…2,000円

出席者…各クラブ2名 締切4/12

第2ブロックAG

◎現及び次期会長・幹事会のご案内

日時…5月22日(木)17:30~

場所…グランドエルサン

登録料…6,000円 締切5/10

出席報告	会員数	39名
	出席	24名
	出席率	66.67%
	前々回確定出席率	58.97%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376



ゲストスピーチ

(株)JTB東北るるぶトラベル営業推進プロデューサー 鈴木正昭氏

本日はお話しさせていただく機会を頂きありがとうございます。東北文教大学で観光学を受け持っています。



西川幹事から「旅館おかみのおもてなし」という講演を依頼されたことがあります。その縁で今回お邪魔させていただきました。

今の観光の現状を概略だけお話しいたします。ロータリーの皆様もそうですが、現在観光もグローバル化が進んでいます。交流人口を増やすということが観光産業の大きなテーマです。

私はロータリーの国際大会のお世話を何回か致しました。東京西ロータリーに藤山一郎先生がおられました。藤山先生とハワイのホノルル西ロータリーと一緒にした事がありました。

先生は海軍にもおられたことがあり、真珠湾と縁があって地元の方々と交流を重ねていました。障がいのある子供たちへの支援には特にご熱心でロータリアンの真髄を見た思いがしました。

山形県の観光の現状と課題についてふれます。一番は何と言っても「少子高齢化に伴う人口減少の進展」が挙げられます。報道によると2010年の山形県人口は116万8千人でした。2030年、今から20年後には人口が73万8千人と約37%人口が減る見通しになっています。大変危惧されます。

定住人口の減少ということですが、定住人口一人の年間消費額は124万円です。それをもとに計算すると定住人口が一人減った場合、その消費不足分を補うためには外国人旅行者(インバウンド)が7人あるいは国内交流人口(国内旅行者-宿泊)24人または日帰り客79人を獲得しなければなりません。

ここで是非皆様ロータリアンにお願いしたいことは、皆様の業界の方々にここ鶴岡、庄内に来ていただくよう誘致して頂きたいということです。ミーティングや各種大会に地元の旅館・施設を使っていただければ地元経済の活性化につながります。

二番目は「景気の低迷による旅行消費の縮小」です。最近までは円高により国内旅行者が海外にシフトしているという傾向がみられました。航空会社にも格安航空を売る会社が出てきました。茨城から上海まで7,800円で飛ばしている会社もごございます。グローバル化の競争の中で旅行も流動的になっているということです。

次に東日本大震災から2年が経過してその観光に

関する調査もされています。なかなか復興も進んでいないという厳しい状況もありますが、被災地を訪れて、現地の語り部からお話を伺うという企画も増えております。

また熟年層の方々の旅行需要は伸びています。

ここ鶴岡には素材はたくさんあります。

グリーンツーリズムと言われる農業体験、山があり里があり海があり雪がある庄内は台湾の方々の憧れです。食材、加茂水族館、羽黒山これらの資源を生かしながら国内、世界に向けて情報発信して多くの方々に来ていただけるよう今後とも頑張っております。

皆様のご支援ご協力もよろしくお願いたします。



委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

鈴木 正昭氏 (株)JTB東北るるぶトラベル
営業推進プロデューサー)

スマイル 😊

鈴木正昭氏 ゲストスピーカーにお呼び頂き、又久しぶりの例会に出席させて頂きました。美味しいお料理ごちそうさまでした。日頃の感謝をこめて。

西川富美子さん 本日は鈴木プロデューサーにお忙しい中スピーチ頂きまして、ありがとうございました。おかげさまで私共の旅館は11年目に入りました。またプロデューサーからご指導頂きながら頑張りたいと思います。また、鹿児島式典も観光も(旅として)、とても素晴らしいものでした。

塚原初男君 鹿児島西RC創立50周年式典に訪問団の一員として参加させて頂いたこと、そしてお世話になった関係各位に感謝して。

樋渡美智子さん 鹿児島50周年に関する参加、ありがとうございます。盛大ななか、素晴らしい式典、そして、心配りのある接待を頂きました。

小林健郎君 母の葬儀に際し、クラブより過分のご香典を賜り、ありがとうございました。

阿部純次君 るるぶトラベル 鈴木正昭プロデューサー、大変興味のある、そして鶴岡の観光に希望が持てるスピーチありがとうございました。



奉仕を通じて
平和を
田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年4月9日(火)
第2626回 例会
(本年度第35回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10) 例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(4/16)のメインプログラム

ゲストスピーチ
鶴岡工業高等専門学校 学校長 加藤 靖氏

次週(4/23)のメインプログラム

ゲストスピーチ
鶴岡市議会議員(鶴岡南ロータリークラブ) 佐藤 聡氏

会長挨拶

阿部純次君

3月22(金)~24(日)の3日間、鶴岡クラブ総勢19名で鹿児島西RC創立50周年・祝賀行事へ参加してまいりました。

庄内空港を出発し、鹿児島空港まで約4時間半のフライトでありました。

鹿児島空港には鹿児島西RC、染川会長、川畑幹事含め14名の方の熱い出迎えをいただいた後、霧島市福山町にある黒酢の生産情報館で坂本醸造(株)を訪問し、信楽焼きの壺で醸成されている黒酢の壺畑を眺めながら昼食をとらせて頂きました。

そして昼食後に桜島へと向かいましたが、曇りのため桜島の頂上や噴煙を望むことができず残念な思いをしました。

その後、尚古集成館を訪ねました。

見学後は、仙巖園(磯庭園)にて、歓迎レセプションが開催されました。鹿児島西RCと友好クラブである、当鶴岡クラブより16名、第5130地区・米国・カリフォルニア州にある、サンタローザ・サンライズRCより7名、そして第3490地区・台湾のイーラン(宣蘭)RCより24名、そして鹿児島西RCより30名の参加で合計80名の大歓迎会を開催していただき感激いたしました。

翌日は、記念講演の前に南九州市にある知覧特攻平和会館を見学いたしました。それから市内に戻り維新ふるさと館を案内していただきました。

昼食は、鹿児島西RCのメンバーが経営する鶴家で懐石昼食をいただき、鹿児島市民文化ホールでの記念講演で「国家の品格」等々のベストセラー作家である藤原正彦氏の「日本のこれから」と題した記念講演を聴講致しました。資源のない国は頭脳で戦うしかない。論理、合理、理性に日本が持つ美しい国柄や情緒を付け加えれば、日本だけでなく人類を救えるとした

内容の濃い講演でありました。

祝賀会では、鹿児島の名焼酎のオンパレードとなり心行くまで賞味させていただきました。また、鹿児島のクラブの人たちからは、当クラブで贈呈した地酒と地ワインも大変好評で喜ばれて飲まれており嬉しく思った次第です。

滞在最終日は、早々に西郷南洲墓地へ墓参し隣接している南洲神社へ参拝してから、西郷隆盛が自刃した洞窟、そして西郷屋敷跡を見学し、鹿児島空港へと向かいました。空港では、3日間同行してくれた鹿児島西RCの竹下(威)P会長、川平(建次郎)P会長、天本(美信)SAA理事の3方、川畑幹事と染川(周郎)会長、そして大変お世話になった方々と共に昼食を取り、鹿児島空港を後に致しました。鹿児島西RCの皆様には、本当に熱い熱い歓待を受けました。誠に有難うございました。



50周年で挨拶する阿部会長



同じく藤川PG

クラブ協議会報告

各委員会から報告があり、ほとんどの委員会が年度当初の計画の終盤を迎えている。すでに計画を終了した委員会もあった。その中で特記すべきもののみ以下に列記する。

・親睦委員会:5月の孟宗汁家族例会を残すのみ。会

出席報告

会員数	39名
出席	28名
出席率	75.67%
前回回確定出席率	64.86%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

員の出欠席の連絡が遅く、準備する側としては大変であった。

- ・姉妹友好委員会：大変良い交流が出来た一年だった。新会員も増え、姉妹・友好クラブとの盟約の経緯を知りたい。
- ・奉仕プロジェクト委員会：桜の植樹、3年計画の最終年度。多くの会員の参加を希望。
- ・新世代委員会：IACとの連携が課題。RACは次年度アクトファームを計画している。
- ・ロータリー財団委員会：一人150ドルの目標達成に協力を!
- ・米山奨学金委員会：一人15,000円の目標達成に協力を!

※意見：米山奨学会の奨学生は中国の人が多い。中国も今や世界第二位の経済大国であり、今のままでいいのか議論する必要がある。

次に嶺岸会長エレクトから地区協議会の報告があった。

地区協議会は、RIテーマと地区目標・方針の提示を受け、次年度のクラブ運営を計画するためのもの、ガバナーからも早くクラブの年次計画を作ってほしいという話がありました。

RI会長とRIテーマ

RI会長ロンド・バートン氏。オクラホマ州の弁護士さん。ノーマン・ロータリー・クラブ所属

◎ポリオの撲滅と未来の夢計画の始まり

26年前の1987年にテネシー州ナッシュビルで、ガバナー・エレクトとして国際協議会に出席したとき「地球上からポリオを撲滅する」というポリオ・プラスプログラムが始まりました。RI会長としてロータリーの歴史における一つの終わり(ポリオ撲滅)のページを書こうとしており、また、同時に未来の夢計画の開始とともに、新たなページを書こうとしています。

◎会員増強について

隣に座っている人や、会員増強委員や、勧誘が得意そうな人や、時間がありそうな人に会員増強をやってもらうのではなく、皆さん自身がお願いしなければなりません。会員増強は、他人事ではなく、私の責務であり、皆さん自身の責務であり、ロータリアン全員の機会です。

2013-14年度のテーマ

Engage Rotary Change Lives

「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」

ガバナー：新関弥一郎(天童東ロータリークラブ)

地区目標

「奉仕を実践し、夢を未来に届けよう」

新しいロータリー財団の仕組みを理解し、うまく活用して実りある奉仕活動をしてほしい。

重点目標

- ・奉仕プログラムの活性化
社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕の実践
- ・東日本大震災復興支援
復興支援を被災地から県内に避難している方々への支援に切り替える。(鶴岡市には78人)
- ・小規模クラブの運営
会員25人以下のクラブ23クラブある。クラブ管理委員会の中にクラブ25小委員会を立ち上げた。地区組織も委員会と攻勢をシンプルにした。
今年度地区委員会は3つのグループとロータリー財団の4組織構成になっていました。
- ・メイクアップの推進
自クラブの例会だけではなく他クラブの例会にも参加して見聞を広げてほしい。

ガバナー補佐・会長・幹事部会で...

- ・例会の見直し
- ・メイクアップの奨励
- ・会員増強(一人が一人を作戰)

◆議決 & 決定事項

- 1.地区賦課金 18,000円/一人 (内訳:賦課金16,400円 G補佐費用1,000円 G連絡運営費200円 ロータリー文庫基金300円 RIJYEC協力負担金100円)
- 2.ロータリー財団 50ドル/一人
- 3.米山記念奨学金 5,000円/一人
- 4.地区大会賦課金 10,000円/一人
- 5.RI人頭分担金 53ドル/一人(上期26.5ドル、下期26.5ドル)
- 6.特別会計(震災復興支援金)5,000円/一人

※ガバナー公式訪問

8月6日 午前10時30分~12時 会長幹事会
午後12時30分~13時30分 例会

※ガバナー補佐との協議

第1回クラブ協議会 公式訪問前 7月23日(予定)
IM 26年3月か4月頃の開催
南クラブの20周年 12月14日
当クラブ55周年記念 26年5月頃

委員会報告

スマイル 😊

佐藤孝子さん 都合が悪く地区協議会欠席したおわびです。

加藤一弘君 鹿児島出席出来なく失礼致しました。出席の方々、ご苦勞様でした。又、内孫・外孫ともに新入学を迎え、初登校致しました。

阿部純次君 鹿児島・東京東江戸川RCの交流会・地区協議会に出席された皆様、ご苦勞様でした。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年4月16日(火)
第2627回 例会
(本年度第36回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(4/23)のメインプログラム

ゲストスピーチ
鶴岡市議会議員(鶴岡南ロータリークラブ) 佐藤 聡氏

次週(4/30)のメインプログラム

RI規程休会

会長挨拶

阿部純次君

今月始めの4/6~4/7は、東京東江戸川RCとの交流会へ鶴岡クラブ会員9名で参加して参りました。今年最初の見学先は東京スカイツリーのすぐ隣にあるソラマチ見学と、31階で営業しているアル・ケッチャーノの奥田シェフが監修しました「ラ ソラシド」でスカイツリーを見ながらイタリアンの昼食をとらせていただきました。鶴岡のアル・ケッチャーノとは趣が違いガラス張りの明るい展望レストランでありました。味の方は、舌の肥えている鶴岡人としては「まあまあ」という感想でしょうか…。「ラ ソラシド」での昼食後は、スカイツリーへと移動し高速エレベーターで一挙に高さ350mの天望デッキへと上がりました。東京タワーのテッペンとほぼ同じ高さからの東京一円の眺望はまさに圧巻であり、息を呑む光景でありました。また、その上の450mにある天望回廊にも何名かの会員の方が行ったようですが、高所恐怖症の自分としては、350mの天望デッキへ上がるのも命がけであったので、450mの天望回廊は勘弁していただきました。でも、眺めは素晴らしいものでありました。冷や汗をかきながら眺めて来たかいはあったと思います。

その後は、両国にある「江戸東京博物館」へ案内していただき、現在放送しているNHK大河ドラマ「八重の桜・特別展」と常設展示しております企画展「江戸庶民の行動文化」を見学させていただき、その後メインイベントの交流会へと場所を移し、交流会場へ移動いたしました。

夜の交流会は、錦糸町「東武ホテル レバント東京」において、当クラブ9名、東江戸川RC16名、合わせて25名での、賑やかなながらも和気あいあいと楽しい交流会となりました。2次会も最上階より東京の夜景を眺めながら懇親を深めさせていただきました。

東京都民と夜の(ネオン街での)市民交流も実施したかったのですが、時間の関係で実現できなかったのが心残りでありました。次回は是非実現したいものだと思います。

東京東江戸川RC皆様の、温かいもてなしに感謝申し上げます。東江戸川RCとは今年の9月に、友好クラブ盟約20周年を迎えます。今後も共に末永い友好が継続するよう確認し合っていましたので報告いたします。

幹事報告

西川 富美子 君

出羽庄内国際村

- 第19回出羽庄内国際村ワールドバザール
参加に当たっての希望調査について 締切4/20
- 第2回実行委員会開催について
日 時…5月11日(土)午後7時~
会 場…出羽庄内国際村 2F 締切5/9
- 出羽庄内国際村音楽祭2013
出演者選考会の開催について
日 時…4月23日(火)午後7時~
会 場…出羽庄内国際村 2F 締切4/21

鶴岡東RC

- すこやかレディースクリニック
すこやかセミナー「水牛家族25年の軌跡」
日 時…4月25日(木)
会 場…すこやかレディースクリニック
時 間…18:00開場 18:30開始
料 金…無 料

庄内総合支庁建設総務課

- 平成25年度
山形県ふるさとの川アダプト事業に係る
活動継続申込書の提出について 締切4/30

出席報告

会員数	39名
出席	28名
出席率	75.67%
前々回確定出席率	86.49%

RI会長 田中作次

地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

ゲストスピーチ

鶴岡工業高等専門学校校長 加藤 靖氏



みなさんこんにちは。今日は高専の概要、特長をお話したいと思います。

高専というのは全国に51あります。東北地区では一県に校のみで山形ではこの鶴岡だけです。実は平成16年に改革があって大

学も大学法人化しております。鶴岡工専の正式名称は非常に長くて「独立行政法人 国立高等専門学校機構 鶴岡工業高等専門学校」といいます。いわゆる県の教育委員会というのは関係なく文部科学省と直結の教育機関となります。

大学と同じ高等教育局に属しています。特に高専は大学と違って実践的な技術者を育てるということですので、多様なキャリアパスを持っている人を採用することしております。

30%以上が企業経験者を教授としてお迎えしています。80%以上が博士号もしくは修士号を持っております。中には企業から来られた方でいわゆる技術士、英語名でいうとプロフェッショナルエンジニアということで国際的に通用するエンジニアとしての技術資格をもっている教授もおります。

うちは今3人も技術士がいて、これは鶴岡工専の特長になると思っています。高専では高校と違って教育だけではなく、教員も学生も研究をすることが必要です。ですから学生が卒業する時に卒業研究もあります。高専は5年間の一貫教育ですから5年間の本科を出ると短大卒と同じになるのですが、その上に2年間の専攻科というのがあります。これを出ますと大学の学部相当ですので学術機構から学士号がもらえます。専攻科を卒業するとそのまま大学院に進めるということになります。高専はこういった学校で非常に特長のある学校です。

高専は設立されてもう50年も経つのですが、この50年で逆に一般の人々にはあまり理解されなくなっています。ところが海外では非常に評価が高いのです。昨年12月にアメリカのマッキンゼー・アンド・カンパニーという非常に有名な会社が、「教育から雇用へ、解決に向けたシステムデザイン」という報告書を発表しました。その中で日本の高専というのが紹介されたのです。今世界各地で問題になっている若年層の高い失業率、これと即戦力となる技術者不足、その解決策を提案しているのがこの報告書なのです。その中で日本の高専を紹介し、高く評価しています。

全国51の高専が一つの高専機構としてまとまって

いますので、全体で学生数は5万人います。ですから文科省からは高専機構に運営交付金として予算が来るのです。これは規模としても東大、京大の次です。ですから規模としては非常に大きい学校なのです。5万人のものづくりの好きな理数系の学生が学ぶ高等教育機関という訳です。15歳で入学した学生たちは実技実践や学術的訓練のほかに企業でのインターンシップも経験します。

こうした高専の卒業生の信頼から高専の卒業生一人当たり15倍から20倍の求人倍率があります。去年は低かったのですが、それでも8倍を超えています。ですから就職率はほぼ100%、地域の企業とも長く強い信頼関係を築いてきています。

どうぞみなさん機会があれば鶴岡工専に来て戴いてみていただきたいと思います。皆さんの奇譚のない意見をいただくと鶴岡高専の改革に役立つと思いますのでどうぞよろしくお願いします。今日は貴重な時間を戴いてありがとうございました。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

加藤 靖氏 (鶴岡工業高等専門学校 学校長)
泉川由紀氏 (鶴岡工業高等専門学校)

◎ビジター

仲川昌夫君 (東京東江戸川RC)

◎メイクされた方

藤川享胤・伊藤 博・前田 優・真島吉也
斎藤善信・佐藤孝子・菅原成規・村上真彌

スマイル 😊

菅原成規君 先週8日に高校の入学式、9日に小学校の入学式がありました。小中高と分かれてしまいいろいろ大変だと思いますが、楽しみに頑張っていきたいと思います。

武田啓之君 加藤先生ありがとうございます。これからも末永く頑張ってください。50周年おめでとうございます。

越智茂昭君 鶴岡南RCにおじゃましました。木村屋さんのおいしいお菓子頂きました。

塚原初男君 加藤校長先生、スピーチありがとうございました。(泉川さん、ご苦労様です)。東京東江戸川RC観桜会に訪問団の一員として参加させて頂いたこと、仲川さんはじめ東京スカイツリーほかのご案内を含めてお世話になった関係各位に感謝して。

樋渡美智子さん 孫が高専に入学、校長先生のお話で心強く、また今後が楽しみです。学生さんの対応もすばらしかったのが印象的です。

佐々木喆彦君 事務長が高専卒です。娘が国立音大大学院に入学。



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年4月23日(火)
第2628回 例会
(本年度第37回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(5/7)のメインプログラム

ゲストスピーチ
山形大学 学長 結城 章夫 氏

次週(5/14)のメインプログラム

ゲストスピーチ
(公財)ロータリー米山記念奨学会学友 金 紅蘭 氏

会長挨拶

阿部純次君

先週の4/18(木)に、鶴岡の4クラブ合同事務局会議が開催され、14名出席の下、鶴岡クラブからは西川幹事・嶺岸エレクト・小林会計と私の4名が出席し、鶴岡西RCクラブ・青山会長が座長となり、鶴岡商工会議所移転解体による4クラブ合同事務局の移転に関して協議してまいりましたので、概要を報告いたします。

現在の商工会議所解体工事が、平成25年10月頃開始となり、新会館完成は平成26年3月の予定ということです。

- 1.新会館完成後入居することを前提として、約1年半の仮事務所を選定したい。
- 2.仮事務所条件として、①広さは現事務所と同程度、②駐車スペース2+3台位、③冷暖房付がベスト(資産としない方がよい)、④できるだけ利便性の良い場所、⑤トイレは入居者専用が付帯したところ希望
- 3.その他、①礼金・敷金の件、②ネット環境の件…等が協議され、できるだけ条件を満たす物件を次回5/15(水)に開催する会議までに各クラブで持ち寄ることになりました。

4月は「ロータリーの雑誌月間」です。RIの公式機関誌『ザ・ロータリアン』および世界31の地域雑誌の購読と、活用促進に役立つプログラムを実施する月間です。ロータリーの雑誌『ロータリーの友』などに対する会員の認識を深め、それによってロータリーの情報の普及を図ることが目的とされております。

クラブはこの月間中に 雑誌に関するプログラムを実施しなければなりません。又、「ロータリーの3大義務」の一つとして、3大義務とは、皆さんご存知の通り、く1.例会の出席、2.会費の納入、3.雑誌の購読と謳っており、日本ではRIが指定した「ロータリーの友」を有料購買するのみならず、「購読」と記されている通り買って読

み続けるということが会員身分保持の条件だとされています。

チェスリー・ペリー国際ロータリー初代事務総長によって創刊された『ザ・ナショナル・ロータリアン』が1912年に『ザ・ロータリアン』に改称されました。発刊された1911年1月25日を記念して、当初1月25日を含む1週間を雑誌週間としました。そしてその後、1983年に特別月間として、4月を雑誌月間に指定して現在に至っております。

尚、日本の『ロータリーの友』は、1953年1月号が創刊号となっております。「2010年手続要覧」の「ロータリークラブ定款」の「第14条 ロータリーの雑誌」では、各会員は、会員身分を保持する限りRIの機関雑誌、またはRI理事会から本クラブに対して承認ならびに指定されている地域的なロータリー雑誌、先ほども申しましたが、日本では『ロータリーの友』を有料で購読しなければならないと定めています。

現在は、Eメールとインターネットが通信手段として人気を高めていますが、殆どどのロータリアンにとって主たる情報源はやはりまだ印刷物が多いと思います。ロータリーの雑誌月間は、ガバナー月信でも推奨しているように、『ロータリーの友』を読む習慣をつけると共に雑誌を見直すよい機会と捉えてみてはどうでしょうか。

幹事報告

西川 富美子 君

鹿児島西RC

◎訃報のお知らせ

パストガバナー海江田卓(83才)

通 夜:4月20日(土)18時~

告別式:4月21日(日)12時~

場 所:玉泉院 中央会館

喪 主:海江田悦子

GE事務所

出席報告	会員数	39名
	出席	24名
	出席率	64.86%
	前々回確定出席率	89.19%

RI会長 田中作次

地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

◎ロータリークラブ・セントラルでの目標設定のお願い
財団目標:5月1日(水)締切
会員増強目標:6月1日(土)締切

中国語の新語から見る中国の社会現象

鶴岡市議会議員(鶴岡南ロータリークラブ) 佐藤 聡 氏



皆さん、こんにちは。鶴岡南クラブに入会して3年目、初めての他クラブ訪問です。私は平成10年から13年まで中国の北京支店で総務の仕事をしていました。中国当局との接触とか、人事・労務管理、施設管理などの仕事をし、その後本社に戻って4年間中国担当ということで、地方の路線の開発等に従事していました。今から8年前に日本航空を退社し帰ってまいりました。帰ってからは直接中国と関わることはなくなりましたが、榎本市長が会長をされている鶴岡田川地区日中友好協会でも中国語を忘れないように勉強しています。中国語を見ながら中国の社会現象をお話しした方がわかりやすいと思い、中国でどんな言葉がはやっているのか見て頂きながら解説していきたいと思います。

1.一人っ子政策について

独生子女…一人っ子。緩和され一人っ子同士の夫婦は二人まで、農村部では上の子が女の子なら二番目を生んでもいいことになっています。5年後、10年後にはこの政策は見直されるといわれています。

小皇帝…甘やかされて育ってきた子供。我儘三昧で育った子供のこと。今20代になっている。

80後…1980年代以降に生まれた子供。今までの世代と全く違うということでこう呼ばれるようになった。「90後」世代はハングリー精神に乏しく勉強や仕事にどん欲さが無いといわれています。

421問題…4人の祖父母、2人の両親と一人っ子。6人の愛を受けて育ち、一人で6人を支えなければならない。高齢化の中で問題になっている。

月光族…月の給料を全て使い果たし贅沢な暮らしをする人々。都市部に多い。

養児防老…子供を育て老後に面倒を見てもらう中国伝統の家族制度。今は死語になりつつある。

2.雇用問題について

蟻族…光も射さない地下の2畳くらいのスペースに住んでいる若者。月給1万5千円から3万円くらいで暮らす。中国全土で数百万人いるといわれている。半分は大学卒業者。中国では毎年700万人の大卒者が社会に出てくる。若者の就職難。

考碗族—金碗、銀碗、銅碗、鉄碗…金属でできたお椀は割れないという意味で安定志向の若者を指す。金は国など中央機関、銀は省、銅は市、鉄はその下の機関を示す。

海亀族…アメリカなどへ留学して成功し、帰国してビジネスを興す人。今の中国を牽引している。

尼特族…ニートのこと。当て字。**宅男/宅女**…おたくのこと。

3.結婚観について

裸婚族…今までの中国では、結婚の際に、家、車、家電を用意するということが多かったが、それらを一切省いて結婚するということ。増えている。

閃婚/閃離…スピード結婚・離婚のこと。

剩女/剩男…結婚できずに余っている女(男)の人。女性は高学歴で結婚しなくてもいいと思っているのに対して男の人は家を買うお金もないということだ。

4.養老危機(老後問題)

未富先老(⇒先富起来—鄧小平)鄧小平が言った先富論を意識した役人の言葉。富む前に老いてしまうということ。

空巢老人…一人っ子が出て行って、取り残された貧しい老人。農村部に多い。

失独家庭…一人っ子を失ってしまい、次の子をもうけるには年老いてしまった家庭のこと。中国全土に1千万家庭あるといわれている。

5.社会問題

豆腐渣工程…手抜き工事のこと。

房奴…住宅ローンに追われている人のこと。

蝸居…日本でいうウサギ小屋。

走私…密輸のこと。

紅眼病…他人の生活を妬ましく思うこと。

残疾人…疾病や怪我など障害の残った人。8千万人いるといわれている。

白色汚染…捨てられたビニール・ポリ袋・発泡スチロールなど。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

佐藤 聡氏(鶴岡市議会議員・鶴岡南RC)

◎メイクされた方

本間 厚・小林健郎・佐々木喆彦・菅原成規
塚原初男

スマイル 😊

越智茂昭君 佐藤聡さんありがとうございました。又、先日は南クラブでお世話になりました。

加藤 亨君 先日、スピードを出しすぎました。事故をおこさなかったのが良かったです。

阿部純次君 佐藤聡市議、中国の社会事情興味深く拝聴いたしました。スピーチありがとうございました。

藤川享胤君 ①海江田PGの御冥福をお祈り致します。
②佐藤さんのスピーチ聞けずにごめんなさい。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年5月7日(火)
第2629回 例会
(本年度第38回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(5/14)のメインプログラム

ゲストスピーチ
(公財)ロータリー-米山記念奨学会学友 金 紅蘭 さん

次週(5/21)のメインプログラム

孟宗汁家族例会

会長挨拶

阿部純次君

今日のゲストスピーチは、結城章夫・山形大学学長となっており、大変楽しみにしております。お忙しい最中おいでいただき誠に有難うございます。結城学長どうぞ宜しくお願い致します。

さて、今日は新入会員であります、菅原隆之さんの入会セレモニーそしてゲストスピーチは結城学長様の卓話となっております。

本日の会長挨拶は、第12回理事会開催の報告をもって会長挨拶に替えさせていただきます。

【理事会報告】

- ①当年度活動報告書と次年度活動計画書提出について
5月28日(火)の例会まで提出お願いいたします。
- ②6月9日(日) 鶴岡RC創立第54回記念日について
6月4日の例会後に記念呈茶会を開催いたします。多数の皆様の参加をお願いいたします。
- ③6月11日(火)第5回クラブ協議会について
協議題は、当年度活動報告について、各委員長より発表していただきます。
例会場で例会に引き続き、13:10分頃よりクラブ会員全員の出席としますので全員の出席をお願い致します。
- ④当年度最終例会について
6月25日(火)18:30より東京第1ホテル鶴岡にて登録料3,000円となります。
最終例会につきできる限り都合をつけて多数の方の出席をお願い致します。
例会の進行はSAA、懇親会の進行は親睦委員会と致します。
- ⑤IAC年次大会について
6月7日(金)~8日(土)に飯豊町少年自然の家で開催されます。

幹事報告

西川 富美子 君

GE事務所

- クラブセントラルでのR財団目標設定について
次期地区クラブ奉仕グループ アンケートにいて
締切…6/7
- 米山奨学会連絡用アドレスご連絡のお願い
締切…5/17
- クラブ事務局担当者研修会のご案内
日時…6月1日(土) 登録…16:00
場所…天童ホテル
登録料…8,000円 締切…5/27

鶴岡4RC合同事務局

- 鶴岡4RC合同事務局会議開催について
日時…5月15日(水) 18:30~
場所…グランドエルサン カトレアの間
登録料…2,000円 締切…5/10

ガバナー事務所

- 女性ロータリー会員とロータリー会員の奥様との集い
日時…5月25日(土) 受付10:00~
場所…東京第一ホテル鶴岡
登録料…2,500円 締切…5/20

G事務所

- 第22回インターアクト年次大会の開催について
日時…6月7~8日(土)
場所…飯豊町少年自然の家
登録料…2,000円(宿泊の方5,000円)
締切…5/22



出席報告	会員数	41名
	出席	31名
	出席率	81.58%
	前回回確定出席率	86.46%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

ゲストスピーチ

山形大学 学長 結城 章夫 氏

1. 東日本大震災後の東北が 目指すべき方向

○自然と人間との共生

2年前の東日本大震災によって東北の風景は一変してしまいました。人間が長い時間と膨大なエネルギーを注ぎ込んで築いてきた各地の防潮堤を、やすやすと乗り越えて街並みをなぎ倒していったわけであります。万能と思っていた科学技術にも限界があるということを知ったわけであります。人間が自然を支配するのではなくて自然と共生して生きていくことが本当の姿だと思えます。この東北が全国の中でも自然と人間の共生が最も進んだ地域になって、それを全国に更には世界に波及、浸透させていくべきなのではないでしょうか。

○最先端科学技術の研究開発拠点造り

東北の復興と新生のために今様々な取り組みがなされています。これからの東北で充実させるべきものは、学術研究機能を強化して東北に最先端科学技術の研究開発の拠点を整備する事だと思っております。これから東北には震災復興の為に10年間で20兆円を超える復興予算が投入されることになっています。この予算も活用しながら東北の大学の研究機能を充実させ、最先端技術の開発拠点を次々と整備していくべきだと考えています。

2. 有機エレクトロニクスの世界的研究拠点の構築

現在のエレクトロニクスというのはシリコンの単結晶がベースになっています。このシリコンを石油などからとれる有機化合物に置き換えていこう、そして新しいエレクトロニクスを作っていこうというのがこのプロジェクトであります。有機エレクトロニクスで目指す分野の一つは有機化合物に電気を通すと光ります。それを照明に使っていきます。これが有機ELです。丁度その逆もできるわけで有機化合物に光を当てると電気が起きます。これが有機太陽電池です。また三原色を作ってそれを組み合わせコントロールすることによってディスプレイができます。これは既にiPadなどで実用化されています。これから大型のテレビにも使っていくことになっています。有機トランジスタであります。今シリコンのICタグは1個100円以上しますが、これが1個1円以下位になります。商品ひとつひとつに張り付けられるようになります。そうしますとカウンターを通すだけで合計金額が出せるようになります。山形大学の工学部は、有機エレクトロニクスの分野では研究設備面、研究者、研究資金とハードでもソフトでも間違いなく今日本一になっています。これからは世界一を目指していこうと思っています。相手はヨーロッパのドイツであり、アメリカであると思っています。



3. 重粒子線がん治療施設の導入

がんの時代といわれ、これから高齢者のがんが増えてきます。手術もできないため、効果が大きくて体の負担が軽い治療が求められています。今使っている放射線治療はX線です。一方この粒子線というのは原子核を体の中に打ち込むわけです。これも2種類あり、水素の原子核を打ち込むのが陽子線、一方重粒子線というのは炭素の原子核です。従って重粒子のほうが陽子よりも粒としては12倍重たいので効果も大きいわけです。X線はがんの所に集めるのが非常に難しい。一方重粒子線、陽子線はガンだけを狙い撃ちにできるということでもあります。正常な細胞は殆ど傷つけないでがんだけをたたくことができます。非常にキレ味が良くて効果が大きい放射線治療で、数分間照射をすればそれで終わる、がん細胞だけが死滅します。患者に大変優しい治療法で、最先端科学技術の恩恵といえます。

平成24年度の補正予算が決まりました。その中で山形大学のこの重粒子線の最新鋭機を開発する為に研究開発費がつかしました。10億円ほどの額になっています。日本の大学の中でこの重粒子線の開発をやっているのはこの山形大学だけです。道のりとしてはまだ1合目2合目であると思っていますから、これからこの実現のために努力していかなければと思っています。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

結城章夫氏（山形大学 学長）

◎メイクされた方

藤川享胤・牧 衛・俣野秀樹・嶺岸禮三
阿部純次・青柳孝治・丸山隆志・西川富美子
佐藤友行・富樫松夫・富田喜美子

スマイル 😊

阿部純次君 結城学長、スピーチありがとうございました。菅原隆之君、入会大歓迎致します。今後共よろしくお願い致します。

阿蘇司朗君 在籍34年、皆出席32年のバッジを頂きました。

塚原初男君 結城学長先生の素晴らしいお話を伺うことが出来ましたことに感謝して。

New Face 新入会員



すが わら たか ゆき
菅原隆之

昭和27年1月23日
勤務先：
(株)ユアテック鶴岡営業所
所長
〒997-0841
鶴岡市白山字木村21-3
tel 0235-22-2820
fax 0235-22-8389



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年5月14日(火)
第2630回 例会
(本年度第39回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(5/21)のメインプログラム

孟宗汁家族例会

次週(5/28)のメインプログラム

ゲストスピーチ
水戸屋開発(株) 取締役調理部長 相澤 善和 氏

会長挨拶

阿部 純次 君

当クラブメンバーであります、佐藤孝子さんの実のお母さんが5月8日(水)にご逝去なされました。家族葬ということでありましたので、5月12日(日)の葬儀には私が皆さんを代表して、参列させていただきご焼香とご冥福を祈ってまいりました。納骨は永代表供養先である長野の善光寺でということのようであります。

長野県は私の大好きな県のうちの一つで、長野市周辺と善光寺は何度も訪ねております。今回長野県へ行った最大の目的は、黒部ダムと白馬・安曇野周辺にまだ足を踏み入れたことがないので、一度は訪ねたいと思っていたのと、そして黒部ダム完成50周年ということもあり、長野側より「黒部ダム經由・大観峰展望台」へ行き、北アルプスを眺望したいという強い思いが前々よりあり、行って来た次第です。

信州地方は3日間とも快晴の天候に恵まれ、先ず5/3日の初日には、長野冬季オリンピックのジャンプ競技場となった白馬のジャンプ競技場を見学しました。札幌のジャンプ台とはまた違う壮大さに感激致しました。

そして宿泊地の大町温泉郷へ向かうさなかでの車中から望む、白馬岳・鹿島槍ヶ岳などの北アルプスの山脈に感動・感激し、途中で停車を繰り返しながらシャッターをきり写真を撮りまくりました。

翌日4日に今回長野県訪問の本命でありました、黒部アルペンルートを長野大町側からの扇沢よりトrolleyバスに乗り込み、黒部ダム・黒部湖へ到着。黒部ダムの高さには高所恐怖症の自分は、足がすくみ続けでありましたが、足を震わせ寒い気候の中、脇の下に冷汗をかきながらダムの下を眺めて参りました。壮大なダムであり下を覗くと目が眩む思いでした。自分の感覚の中では4月6日に東江戸川RCに行った時に上った東京スカイツリーより恐怖をおぼえた次第です。そして黒

部湖からはケーブルカーで黒部平へ上りつめました。黒部平駅よりは、展望ロープウェイに乗り大観峰へ到着いたしました。大観峰展望台より、北アルプスの山々を眺めるパノラマは本当に素晴らしい絶景でありました。まだまだ残雪の残る「頂(いただき)」と「真っ青な青空」そしてそれにアクセントをつけてくれる「雲々」との絶妙のバランスには、息を呑み絶句するような感動を覚えました。

幹事報告

西川 富美子 君

鶴岡・NB友好協会

○H25年度役員会並びに総会の開催について

①役員会

日時:5月20日(月)午後2時30分
会場:鶴岡市役所

②総会

日時:5月30日(月)午後6時
会場:グランドエルサン
会費:4,000円

米山奨学生の誇りを胸に

(公財)ロータリー米山記念奨学会学友 金 紅 蘭 さん

皆様、こんにちは。2800地区米山学友の金紅蘭と申します。米山奨学生に選ばれた2年間本当にお世話になりました。今日は日本留学の動機、現況報告、研究内容、2800地区米山学友(元米山奨学生)として目指しているもの等に対してスピーチしようと思っております。



1.日本留学の動機

私は中国吉林省延辺朝鮮族自治州の出身です。幼少

出席報告	会員数	41名
	出席	24名
	出席率	63.16%
	前々回確定出席率	85.14%

RI会長 田中作次

地区ガバナー 和田 廣

会長/阿部純次 副会長/丸山隆志 幹事/西川富美子 会長エレクト/嶺岸禮三
会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

の時から日本のアニメ・ドラマだけでなく、SONY、PANASONICなどの日本のブランドにも関心を持っていました。その関心が日増しに強まり中学校の時から日本語を外国語と選んで勉強しています。そして、私は以前から経済学に格別の関心を持ち、中国の延辺大学で学部と修士課程は地域経済を主な研究分野として勉強して来ました。でも、偶然農村で現地調査を行う機会がありました。その時、農村に対して大きな魅力を感じ、農業にも関心を持つようになりました。幸運にも延辺大学農学院と研究交流がある山形大学農学部へ推薦され、山形大学農学部へ入学しました。

2. 現況報告

今山形大学農学部の博士課程に在籍中で、小沢互教授と藤科智海准教授の指導の下に「中国の延辺地域における農地流動化の進展と土地利用型営農組織の展開」というテーマで研究を行っています。延辺地域の農家と土地利用型営農組織に対して調査を行っております。調査をもとに2本の論文を掲載し、ハイスペックで博士課程を修了することを目指して頑張っています。

現在、山大の寮で中国人のルームメイトと一緒に二人で暮らしをしています。

3. 研究内容

中国では請負制度の導入により農家は小規模零細経営を余儀なくされ、非農業部門との収入格差によって農民は非農業部門へ就業するようになりました。延辺地域は中国の中でも離農率が高い地域です。これは1992年の中韓国交樹立により韓国への出稼ぎが活発になり、中国国内の韓国企業への就職も可能になったからです。ここで得られる収入は高く、朝鮮族農家の農業生産意欲を低下させ、農地を貸し出す農家が多くなり、多くの農村労働力は離農しています。それにより、農家間の農地流動化が進んでいるが、口頭による契約が多く、契約期間も短く農地流動化は不安定な状況です。

この状況を改善するため、延辺地域は2008年から専業農場の設立を奨励し、農地流動の安定化と大規模経営を目指しています。農場の持続可能な経営のために、先進的あるいは将来性の高い専業農場に限る補助政策が必要であると考えられます。

4. 2800地区米山学友(元米山奨学生)として 目指しているもの

「米山奨学生」に選ばれたことは、私の考え方の「turning point」になって自分の夢だけ追っていた私に、ロータリーの奉仕の精神の影響で夢をもっと大きく持つようになりました。

今年度のRIテーマは「奉仕を通じて平和を」です。平和は、政府間の合意や、大胆な闘争だけで達成するものではなく、日常の簡単な方法の積み重ねによって成し遂げるものであることをロータリアンの皆様から習い

ました。

この間も尖閣諸島問題で対立が激しくなっています。私は、①両国メディア報道、②歴史問題に対しては客観性不足が問題を深刻化していると考えております。

①両国メディア報道…尖閣諸島(中国語で釣魚島)問題で対立が激しくなった時、日本のメディアでは中国の反日デモに対して重点的に報道していました。それによって中国に対して「親しみ感じない」と考える回答が80.6%で過去最高になりました。

中国でも反面報道が多いです。現在、同じ研究室勉強している後輩は、日本留学予定だったが、一時期留学を止めるところまで至りました。また、毎回調査の時感じることで、政府関連仕事をしている方は日本で留学していることを分かった後は、あまり協力をしながらない気味があります。

それに比べ、親戚の中で日本に出稼ぎ経験がある農家は、日本に対して本当に友好的です。少なくない現実から離れた両国メディア報道で政治的な問題が民間まで及んでよくない影響を与えることに胸が痛みます。

②歴史問題に対しては客観性…尖閣諸島問題の対立に対して一番重要なのは歴史問題を客観的にみることだと思っております。日本に来る前は尖閣諸島は中国の固有の領土だと勉強しました。でも、日本の本とか報道で日本の固有領土になっています。両国で感情的でなく、客観性をもって冷静に問題を解決するしかないと思っております。

中国と日本が政治や歴史の問題を乗り越え、今より更に、互いに一人の人として目を向け合い、受け入れ合うようになればと思っております。

私はメディア報道でなく、両国での生活・文化を肌で感じた中国出身の元米山奨学生として、米山奨学生の誇りを胸に深く刻み込み、国境を越える「ロータリー精神」を身に付け、微力ながらも「奉仕のベクトル」で中国と日本の友好な輝く未来のため力を注いでいきたいと思っております。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

金 紅 蘭さん(ロータリー米山記念奨学会学友)

◎メイクされた方

本間 厚・本間喜美子・丸山隆志・佐藤孝子
富樫松夫

スマイル 😊

佐藤孝子さん 母の葬儀に阿部会長より出席して頂き香典を頂きました。お礼のスマイルさせていただきます。金さんスピーチありがとう。

阿部純次君 金紅蘭さん。ゲストスピーチありがとうございました。ロータリーマインドで今後ますますの活躍をお祈りしております。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年5月21日(火)
第2631回 例会
(本年度第40回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(5/28)のメインプログラム

ゲストスピーチ
水戸屋開発(株) 取締役調理部長 相澤 善和 氏

次週(6/4)のメインプログラム

新入会員スピーチ
菅原 隆之 氏

会長挨拶

阿部純次君

皆さん今晚は。

今夜は、孟宗汁家族例会に大勢の皆様の参加をいただきまして、有難うございます。

孟宗汁の本場、ここ田川地域では例年より遅く5月の連休明け頃よりやっと収穫が始まり、今が盛りの初め頃ではないかと思いますが、今年は低温等の異常気象により例年の1~2割の収穫しかなく、今日われわれのため甚内さんより大変苦労して地物をかき集めていただきました。甚内さんのおかげでわれわれは今年も美味しい孟宗尽くしをいただけることになり、感謝申し上げます次第です。

私は、朝・昼・晩の3食全部が孟宗料理でも構わない孟宗大好き人間であります。

今年も、3月頃から食べ始め九州、山陽、静岡、北陸地方からの北上が終わり、ようやく地物が食べられるようになって来ました。他県・他地方の孟宗竹も美味しいものもありますが、地元の孟宗は依怙鼻負無しに、格別の味覚だと思っております。

今夜は、孟宗料理でも 美味しさにかけては湯田川温泉でNO1と定評が高い、ここ甚内旅館の孟宗づくし料理を充分堪能していただきたいと思います。

本日は、東京東江戸川RCより6名の方々に おいで頂いております。遠路お忙しいなか参加いただきまして誠に有難うございます。又、先月4/6(土)の東京での交流会におきましては、「ソラマチ」・「スカイツリー」・「江戸東京博物館」など、東京の名所を案内していただきました。

そして、その後の「東武ホテルレバント」での交流会と大変充実した楽しい1日を過ごさせていただきました。参加させていただいた 当クラブ会員9名全員が感

激して東京を後にしてまいりました。東京東江戸川RCの皆様 その節は本当に有難うございました。かさねて御礼申し上げます次第です。

また、会津若松南RCにも案内させていただいたのですが、今回は地区やクラブ行事等で参加できないとのことでありました。残念ですが次の機会を楽しみにしたいと思います。

委員会報告

◆出席委員会

◎ピジター

東京東江戸川RC
鈴木義雄君(会長)
中川照詞君(パスト会長 クラブ基金委員長)
鹿野寿満君(職業分類委員長)
鈴木富士雄君(職業奉仕委員長)
城戸国雄君(インターアクト委員長)
仲川昌夫君(友好クラブ委員長)

◎ゲスト

鶴岡RC会員 家族
佐々木十代子様(佐々木哲彦君夫人)
上野 明子様(上野欣一君夫人)

◎メイクされた方

藤川享胤・本間喜美子・越智茂昭・富田喜美子
武田啓之



出席報告

会員数	41名
出席	22名
出席率	57.89%
前々回確定出席率	84.21%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

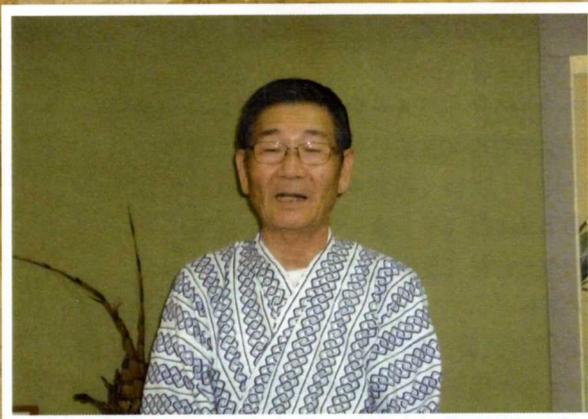
事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

孟宗汁家族例会

甚内旅館

5/21

孟宗汁の本場、田川地区の「甚内旅館」で、5/21に孟宗汁家族例会が開催されました。今年は大勢の皆様に参加して頂きました。ご参加頂いた皆様、有難うございました。





奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年5月28日(火)
第2632回 例会
(本年度第41回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(6/4)のメインプログラム

新入会員スピーチ
(株)ユアテック鶴岡営業所 所長 菅原隆之君

次週(6/11)のメインプログラム

クラブ協議会(年次報告)

会長挨拶

阿部純次君

◎3回の会議・会合に出席して

①5/18(土)に米沢上杉RC創立50周年記念行事に参加しました。当鶴岡クラブからは、塚原PG、西川幹事、富樫クラブ管理運営理事、佐々木喆彦P会長ご夫妻、それに私と、6名で参加しました。

②先週の5/21(火)、第2631回夜例会の孟宗汁家族例会には、東京東江戸川RCより鈴木義雄会長始め6人、鶴岡クラブはご家族を含め25人、総勢31人での家族例会となりました。

今年は孟宗竹が不作ということで、孟宗汁例会のために甚内さんが生産者より特別に孟宗を回してもらい、孟宗を集めたということです。大変な思いをした甚内さんのおかげがありまして、東京東江戸川RCの皆さんからも孟宗づくしの料理を、美味しいということで喜んで賞味していただきました。

③5/15(水)、5/22(水)の2回にわたり、懸案になっておりました、鶴岡商工会館解体移転に伴う、4Rクラブ事務局移転に関しての委員会が開催されました。

それに先だって鶴岡RCでは5/20(月)に事務局移転に関する臨時理事会を開催し以下の案件を協議しました。事務局移転先の2候補、①マリカ東館2F、②鶴岡SSビル1F、について協議いたしました。

鶴岡SSビルに移転することで決定致しました。移転時期は、商工会館解体となる10月頃と聞いております。尚、新商工会館が完成した場合にまた新会館に再入居するかどうかについては、商工会議所側よりまだ詳しい入居条件が提示されておられませんので、条件提示がでてきたらSSビルとの条件を比較して、同程度の条件であれば新会館に再入居の方向で検討することになり再入居については最終結論にいたらないで会議を終了致しました。

また、同日の22日に4RC移転会議終了後、第2ブロックの「現・次期会長幹事会」が引き続きエルサンで開催されました。

◎全体会議の報告事項

①2014-15年度のガバナー補佐は、当鶴岡RCから選出することになります。

②現・次期ガバナー補佐のクラブ訪問については、当クラブへは6月4日(火)の例会に挨拶に訪れます。

③青少年交換プログラムについて、斎藤秀紀地区青少年交換小委員長より、次年度の説明がありました。派遣学生は、成田あさみさん(羽黒高校生徒・鶴岡東RCクラブがスポンサー)で、今年も6クラブ協力体制で運営することを確認致しました。(スポンサークラブの東RC会長より、他5クラブより1人当たり2,000円程度の協力をお願いするようになる予定との話があった)

◎分科会(現会長幹事会)

①分科会においても、青少年交換プログラムについて、問題点が提示されました。

- ・受入ホストファミリーが少ない状況なので、どうしたら複数のホストファミリーから引き受けてもらえるか苦慮している。(ホストファミリーの奥さんをお願いするのが大変で引き受け手がなかなかいない現状)
- ・地区へ補助金を増額するよう要求したい(受入ホストファミリーは結構大きな費用負担となる。)
- ・ロータリアンの子息女も留学できる制度に改めてもらえないものか等の意見がだされましたが時間切れのため問題提起だけで分科会は終了いたしました。

幹事報告

西川 富美子 君

鶴岡市青少年育成市民会議

出席報告

会員数	41名
出席	26名
出席率	68.42%
前々回確定出席率	84.21%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

- 平成25年鶴岡市青少年育成市民会議評議会(総会)の開催について(ご案内)
日時:6月25日(火)午後2時より
会場:第三学区コミュニティセンター
締切:6月17日(月)
- 平成25年鶴岡市青少年育成市民会議第1回理事会の開催について
日時:6月13日(木)午後6時30分より
会場:にこふる3F 締切:6月10日(月)

ガバナー事務所

- 6月ロータリーレートについて
6月1ドル→100円
- 会員増強及ロータリー財団・米山奨学会への寄付のお願い
- グローバル補助金委員会開催のご案内
日時:6月17日(月)16:00～会議
場所:ガバナーエレクト事務所 締切:6/10

震災を体験して

仙台秋保温泉宗園・ニュー水戸屋料理長 相澤善和氏

私はホテルに40年ほど勤めており、30数年前の宮城県沖地震も経験しています。ラジオでは、30年以上経っているので注意をしてくださいと、毎日のように放送していました。宮城県沖地震は震度5強か6で当時はブロック塀が倒れたくらいでした。



今度の東日本大震災ではすぐにホテルに引き返していったのですが、お客さんの1/3は入館済みでした。ですから私がいた方のホテルはお客さんをホテルの外に出しました。

お客さんをホテルから出し、ちょっとおさまった4時頃にまたホテルの中に入ってもらいました。お風呂ぐらいいは大丈夫でしたが、もう食事何もできないのでそのままお休みいただきました。ろうそくは準備したのですがお客様の方から自分達が倒れて火事になったらいけないと言われて断られました。

東北電力の人や下請けの人などいろんな人たちが2日後にはうちのホテルに来て、雑魚寝の状態でした。3日目からソフトバンク、NTT、KDDI、警察、それから大阪瓦斯、新潟ガス、山形ガス、これは秋保温泉が一番近いので総動員で復旧にあたっていました。

風呂だけはあったので何とかかなりましたが、風呂を一般客に開放したのが8日目ぐらいからです。風呂場に置く美味しい水が残っていて、それでご飯を炊きました。それをおにぎりにしました。

インフラが全然ダメだったこともあってお客様の中で

帰られる人を山形駅まで送って行きました。山形経由で東京に帰った方が早く着くのでそのようにしていただきました。

従業員はみんなガソリンが無くて不便な思いをしましたが、それでも1週間ぐらいから通信関係がどんどん入って来て、その頃から弁当屋などに連絡が通るようになり、弁当屋も再開する。その後警察の機動隊が三交代で働いていました。

最初の頃は食事ができなかったのでおにぎりを握っていました。だいたい1200個くらい握っていました。そのうちに弁当屋さんが先ほど言ったように再開したので弁当はそちらに頼みました。うちの方も弁当は作っていたのですが、徐々に、半月か20日くらい経ってから朝はバイキングでもしようかというふうにして行きました。安くてもそれなりにお客さんが入ってくれたので、賑わいの中でちょっとほっとした感じでした。

私はたまにバイクで裏鳥海を通って象潟に行くのですが、松尾芭蕉が奥の細道で象潟に行った時の話で、芭蕉が象潟に行く少し前に地震があったそうです。象潟には当時浅瀬の湾がありたくさんの小島が浮かんでいたので、九十九島と呼ばれていました。芭蕉は松島に行った後に象潟に行くのを楽しみにしていたそうです。ところが象潟に来たら九十九島がない、地面が2mほど隆起して、もう地続きになっているということで大変がっかりしたそうです。それで彼が最後に詠んだ歌が途方もない中国の歌なんか歌っているのです。

鳥海山に登ってみました。山小屋が閉まった次の日、9月14日に行ってきました。鳥海湖の方から見る酒田の方はきれいな電気がついていました。象潟の方は昔は島だったんだろうなというような地形になっていました。それがあるので日本列島、どこで地震があってもおかしくないと思いました。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

相澤善和氏 (水戸屋開発(株)取締役調理部長)

◎メイクされた方

藤川享胤・本間 厚・俣野秀樹・牧 衛
嶺岸禮三・西川富美子・菅原成規

スマイル 😊

阿部純次君 相澤善和総調理長様、ゲストスピーチありがとうございました。

西川富美子さん 相澤調理長、本日は遠くまで来て頂きスピーチありがとうございました。またJTBるぶトラベルでアワードの表彰を新高輪プリンスホテルで頂きました。ありがとうございました。

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

平成25年6月4日(火)
第2633回 例会
(本年度第42回)

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(6/11)のメインプログラム

クラブ協議会(年次報告)

次週(6/18)のメインプログラム

プログラム委員会委員長

会長挨拶

阿部純次君

1.鹿兒島西ロータリークラブとの姉妹友好クラブ

盟約50周年記念について

(1)鹿兒島西RCより鹿兒島市・島津御用邸・仙巖園へ、記念植樹を行いたいの、お世話をお願いしたい旨の申し入れがありました。塚原PGと佐藤友行PPに実行委員会設立に先駆け準備手配打合せをお願いすることにしました。

(2)盟約50周年事業の鶴岡クラブの組織については、嶺岸年度に入ったら実行委員会を立ち上げます。

2.職業分類について(クラブの構成・会員身分)

青柳孝治君が協同組合解散により、また阿部純次君も会社及び役職退任により無職となります。職業分類から外れるため、会員身分が喪失し退会になるのではないかと<RI定款>と<標準ロータリークラブ定款>を理事会で確認して参りました。皆さんにも再確認の意味で、会員身分について、RIと標準RCの定款を紹介したいと思います。

<RI定款>

第5条「会員」・第2節「クラブの構成」

(a)「クラブは、…中略…以下のような正会員によって構成されるものとする。」

(1)一般に認められた有益な事業や専門職務の所有者、共同経営者(パートナー)、法人役員、支配人、のいずれかであること。または、

(2)一般に認められた有益な事業や専門職務あるいはその地方代理店や支店において、裁量の権限ある管理職を務め重要な地位にあること。または、

(3)本節(a)の上記(1)または(2)に挙げたいずれかの地位から退職していること。または、

(4)地域社会の活動に自ら参加することによって、奉仕およびロータリーの綱領への献身を示した地域社

会のリーダーであること。または、

(5)理事会によって定義されているロータリー財団学友であること。

<標準ロータリークラブ定款>

第7条「会員身分」・第3節「正会員」は、RI定款第5条「会員」、第2節「クラブの構成」に定められた資格条件を有する者は、これを本クラブの正会員に選ぶことができると、定められています。以上のように、現役を退き無職となっても、「奉仕およびロータリー綱領の精神で地域社会に貢献」することにより会員身分は保持されるということのようです。

3.菅原隆之君の歓迎会について

6/25(火)の最終例会で兼ねることになりました。

4.内川清掃奉仕作業について

7/7(日)AM6:00より例年通りお観音様に集合し、社会奉仕委員会指示の下活動することとします。終了後敬天愛人碑前で集合写真をとり朝食後解散です。

5.その他

(1)石垣直君の退会について、了承されました。

(2)池田徳博G年度 地区役員派遣依頼について地区副幹事3名、地区大会実行委員5名、PETS実行委員3名、地区協議会3名、計14名を派遣支援することにしました。

菅原常彦ガバナー補佐(鶴岡東RC)

地区と各クラブの格差がかなりあると感じました。国際ロータリー活動の方針を社会活動に大きくシフトしたように感じます。

地元地域社会への対応が少ないと感じます。財務状況の厳しい中、知恵をしぼって活動して頂き、ご協力頂き感謝申し上げます。

恩田次郎・次期ガバナー補佐(鶴岡南RC)

クラブから推薦頂き、次期ガバナー補佐として委任状

出席報告

会員数	41名
出席	29名
出席率	76.32%
前々回確定出席率	65.89%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

を頂きました。ガバナー補佐会議、会長エレクト研修セミナーなど天童で研修をしてきました。まだ未熟ですが、頑張っていきますのでご協力宜しくお願いします。

新入会員スピーチ

(株)ユアテック鶴岡営業所 所長 菅原隆之君

私は朝日村東岩本で四人兄弟の二番目、長男として生を受けました。戦後の何もない時代に結婚した両親にとって四人の子供を育てるのは大変な苦労があったと思います。小学校4、5年の頃、そろばんの級とり検定の為に鶴岡まで出てきました。朝日村から出てくると鶴岡は都会に見えました。そろばん検定の帰りに、たしか銀座通りだったと思います。そこのヤマリンで食べた中華そばの味は忘れられません。今でもラーメン大好き人間です。



私が生まれた翌年あたりにテレビ放送が始まりました。テレビを買ったのが近所では早い方だったので、いつも誰かが来て一緒に見ていました。力道山のでるプロレスを見て声援を送る大人たちの姿を見るのも面白いものでした。

その後鶴岡工業高校電気科に入学し、在学中は中学校までやった野球をやめ、バスケット部に入学し3年間バスケットをしましたが、練習は毎日きつかったのですが、最後まで辞めずに根性で頑張りました。

高校卒業後は、東北電気工事鶴岡営業所に入社しました。途中社名変更になり「ユアテック」となりました。鶴岡営業所には10年間在籍しました。一番記憶に残るのは当時のダイエイの建設工事です。毎日夜遅くまでの作業が続き、本当に大変な現場でした。

管理監督業務に代わってからは、山形営業所に転勤になり7年間勤務しました。そこで様々な建設に携わりました。山形営業所在籍中の30才の時、一年間の交際をへて5歳下の妻と結婚しました。翌年には長男、平成元年には次男をもうけています。

昭和62年に東京支社神奈川営業所に転勤になりました。平成4年に山形営業所に戻りました。家族とともに10年間社宅で暮らしましたが、父の看病の為、妻は子供たちとともに鶴岡に戻りました。せっかく鶴岡に戻ったのに一月半ほどで、父が亡くなってしまい悲しい思いをしました。その節は般若寺御住職でいらっしゃる藤川さんに大変お世話になりました。

この年から、私の単身生活が7年間続きました。天童、寒河江、そして三年前には酒田に転勤になり、30年ぶりに自宅からの通勤になりました。単身生活で不便な思いをしていたので、仕事が終わって家に帰ると灯りがついている生活に本当に幸せを感じたものです。

やっと落ち着いたと思った時の東日本大震災には、大きな衝撃を受けました。わが社からも多数の社員、協

力店が復旧作業のため現地に入り作業にあたりました。当社においても多くの方々が犠牲となりました。そんな中でもまず被害地域での電気の復旧が急務となり全社一丸となって取り組みました。

日本全体が誰かのためにと力を合わせた日々だったと思います。それと合わせて家族の大切さ、地域住民の絆の大切さ強く感じたり、平穏な日々が、いかに大切であるか考えさせられました。いつ、どこで何が起こるか分からないため、何か不安を感じずにはられない昨今です。くいのない日々を送りたいと思っています。そして誰かのために何か出来る人間でいたいし、そんな企業でありたいと思っています。

最近ゴルフをする機会が増えています。もし一緒に回る機会があればご指導いただければうれしいです。



クラブ恒例のお茶会



社会奉仕3年目最後の植樹

委員会報告

◆出席委員会

◎ビジター

菅原常彦ガバナー補佐(鶴岡東RC)

恩田次郎次期ガバナー補佐(鶴岡南RC)

◎メイクされた方

藤川享胤・青柳孝治・富田喜美子

スマイル 😊

武田啓之君 入会おめでとうございます。頑張ってください。

菅原常彦君 この一年間ご支援ご協力いただき誠にありがとうございました。

塚原初男君 菅原第2ブロック担当ガバナー補佐さん、1年間ご苦労さまでした。恩田次期ガバナー補佐さん、よろしく願いいたします。先日第二回同期ガバナー会イン山形大会が開かれ、東北5地区5名のPGと共にお陰様で無事世話役をすませることができました。

阿部純次君 菅原常彦G補佐さん、お疲れ様でした。恩田次期G候補さん7月から1年間のご活躍を期待しております。菅原隆之君、新入会員スピーチありがとうございました。今後共よろしく願い致します。

菅原成規君 6月9日、長男の空手道部の県高校総体が山形であります。また同じ日、別の空手の大会で娘が初出場します。結果が出る前にスマイルします。

藤川享胤君 今年度もあと一ヶ月になりました。菅原ガバナー補佐さんご苦労様でした。恩田次期ガバナー補佐さんご苦労様です。

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

平成25年6月11日(火)
第2634回 例会
(本年度第43回)

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(6/18)のメインプログラム

プログラム委員会委員長
会員スピーチ 越智茂昭君

次週(6/25)のメインプログラム

最終例会

会長挨拶

阿部純次君

6/6(木)18:30に鶴岡RC 次年度(2013-14)第1回理事会開催。理事13名中12名出席のもと、嶺岸次期会長を議長として開会され、27の協議題について協議いたしました。詳細については報告並びに年次計画書に掲載されます。

6/7(金)~8(土)にIAC年次大会が飯豊町少年自然の家で開催され、当クラブより地区役員の越智委員が参加してまいりました。

6/8(日)に社会奉仕委員会が3年計画で進めてきた、田川地区への「桜の木植樹」の植樹セレモニー・記念セレモニー・記念懇親会が開催されました。地区の皆様からは大変感謝され、丁寧な感謝状をいただきまいりました。懇親会におきましては、榎本市長夫人始めご婦人方の手造りの山菜料理や打ち立ての蕎麦に舌鼓をうちながら親しく交流してまいりました。

加藤賢社会奉仕委員長には、3年間に亘りご苦労をおかけしました。有難うございました。佐藤孝子P会長、青柳P会長、そしてご協力いただきました会員の皆様も誠に有難うございました。

毎年6月は、「ロータリー親睦活動月間」に指定されています。「ロータリーの友」「G月信」にも詳しく掲載されましたが、もう一度復習してみたいと思います。「ロータリー親睦活動」は、国際奉仕の一部門です。現在、約100近い親睦グループがあり、趣味や職業活動を通じて、国際親善と奉仕に貢献しています。

友情と親睦を深めるために職業的またはレクリエーションの活動を遂行するために結束したロータリアンのグループということでもあります。

そして、ガバナーは、地区に「地区親睦活動委員会」を設置するよう奨励されております。この委員会は、委員長1名と少なくとも3名の委員から成り、地区内クラブ

により組織される親睦活動、他地区の同種の活動との交流、関連のある国際親睦活動を担当します。このように、より多くのロータリアンが、親睦活動に参加することを奨励するために、この月間が設けられました。

ロータリー親睦活動は、ロータリアン、その配偶者、ローターアクターから成る自立した国際的グループで、以下のような活動を行っています。

- 有意義なレクリエーション活動(スポーツ、趣味など)に共通の関心を持つ
 - 自分と同じ職業を持つ人々との交流を通じて、職業能力を開発する
 - 世界中で新しい友人をつくる
 - 新しい奉仕の機会を探求する
 - ロータリーでの経験を楽しみ、さらに充実させる
- というような目的をもって活動を行っているということでもあります。

またロータリーは、さまざまな国や文化から同じ関心事を分かち合う会員が集まり、ロータリー親睦グループを通じて親睦を深めています。このロータリー親睦活動によって、会員は生涯にわたる友情を築くだけでなく、自らの関心を保ち、活動への意欲を一層高めながらロータリーに積極的に関わっていくことができます。

スポーツ、趣味、職業上の関心をはじめ、幅広い職業や趣味を網羅したロータリー親睦活動は100団体近くにのぼり、国際的な親睦、友好、奉仕を深める役目を果たしていると言われております。ここでは同好のロータリアンが特定の関心に対する情熱を分かち合うだけでなく、数多くの親睦グループ・メンバーが、自らの趣味や技能を生かして他の人々への奉仕を行っています。

ロータリー親睦活動は、エスペラント語に関心を持つロータリアンが集まったことをきっかけに、1928年(S3年)に非公式に始まりました。1947年(S22年)にはボート好きのロータリアンのグループが、自分たちの船

出席報告

会員数	41名
出席	22名
出席率	59.46%
前々回確定出席率	78.95%

RI会長 田中作次

地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
 ■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

にロータリーの旗を掲げ、自らをロータリアンの国際ヨット親睦グループと名乗り始めました。現在最も長く継続して活動を行っているのがこのヨット親睦グループだそうです。

ロータリー親睦活動の範囲は月日を経て変化してきたようですが、今日でも変わらぬその目的は、友好の下にロータリアンを結び付け、各々が楽しみとするレクリエーションまたは職業的活動の場を提供することです。と唱えております。

親睦を取り持つ会のお世話は立派な奉仕の「業」ですからクラブ奉仕だと言われております。恵まれない人々を助けるという要素が入らないために奉仕という言葉を使うのに抵抗を感じる人がいるかもしれませんが、交友の絆を強めるための労力は立派な奉仕といわれております。同好会等の交わりからその中に人格的な交友関係が育まれることをロータリーは期待しているのではないかと考える次第です。

以上、親睦活動月間について、改めて考える良い機会を与えていただいたと思います。

私もこれからは、多くのロータリアンと親睦活動を通じて更に友人を増やしていければと思います。

幹事報告

西川 富美子 君

内川を美しくする会

○内川清掃の案内

日 時：7月7日(日) 午前6時から7時まで
集合場所：七日町 観音堂(本町三丁目11-7)
清掃区間：神楽橋から鶴園橋右岸(5班)

今年度最終クラブ協議会(要約)

会員増強・会員維持委員会：39名でスタート、純増2名を目指すも1名に留まった。交渉中の方もおり、次年度に期待したい。

クラブ広報委員会：各小委員会とも順調に計画を遂行し、当初の活動目標を終えつつある。

クラブ管理運営委員会：地区重点目標の一つ「ロータリーの綱領」を第2例会に、「鶴岡市民憲章」を第3例会に唱和をした。「ロータリーの綱領」が次年度からは「ロータリーの目標」になるが、継続して唱和をお願いしたい(SAA・出席)。6回の冠例会、三月の雛鑑賞・うどん打ち家族例会は行事等が立込んでおり、参加者数が少なかった。外の冠家族例会は順調に推移し、友好クラブである会津若松南クラブ、東京東江戸川クラブの参加を得親睦を深めることができた(親睦委員会)。姉妹クラブである鹿児島西ロータリークラブの創立50周年記念式典に参加し、大変な歓待を受けた。参加された方、鹿児島西クラブの皆様へ深く感謝したい。(姉妹友好委員会)

クラブ奉仕プロジェクト委員会：今回の桜の植樹に関して地元の皆さんから大変感謝された。地区の祭りに

来てほしいとの声もあり、これからも田川地区と鶴岡RCの交流が続くことを期待している(社会奉仕委員会)。青少年交換の受入・派遣とも今年度は残念な結果に終わった。今年度で3回目になる新モンゴル高校への本の寄贈を行った(国際奉仕委員会)。今年度和田ガバナーが初めて地区内全部のインターアクトクラブ、ローターアクトクラブを回っていただき、それに伴って活発な活動が出来たと思う(新世代奉仕・IAC・RAC委員会)

ロータリー財団委員会：一人150ドルの目標に対して平均一人198ドルの寄付を頂き目標を達成することが出来た。寄付に対する理解を深めるために勉強会をする必要があると感じた。

米山奨学会委員会：金さんの最終年度ということで一人平均20,500円の寄付を頂き目標をクリアすることが出来た。

職業奉仕委員会：木村屋さんの新社屋を見学させて頂いた。吉野社長さんに感謝申し上げます。

阿部会長：会員増強と出席率が目標に厳しいかなと思っていますが、それ以外は皆様のおかげで目標をクリアすることが出来ました。



委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

藤川享胤・本間 厚・加藤 賢・加藤 亨
武田啓之

スマイル 😊

樋渡美智子さん 高校総体、ソフトテニスを応援。孫二人が試合に出ましたが長女は惜しくもベスト8ならず。団体戦は三回戦で孫姉妹が対決しました。

西川富美子さん 7日に第一ブロック新旧会長幹事事務局会議をご宿泊でご利用頂きました。いつか第一ブロックにもお礼に行きたいと思います。また元会員若生さんも同級会にご利用頂きました。

阿部純次君 7年皆出席ありがとうございました。先週の新年度理事会に出席された方、IAC年次大会に出席された越智さん、そして桜の木植樹セレモニーに出席された皆さんお疲れ様です。

加藤 賢君 3年間継続事業、田川地区桜の植樹、無事終了しました。ご協力ありがとうございました。

佐藤孝子さん 体調を崩し先週例会、急にお休みしてしまいました。おわびのスマイルします。



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年6月18日(火)
第2635回 例会
(本年度第44回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10) 例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(6/25)のメインプログラム

最終例会

次週(7/2)のメインプログラム

2013-2014年度 第1回例会

会長挨拶

阿部純次君

<先週・今週の行事報告>

先週は、今年度最終の第5回クラブ協議会を開催させていただきました。15委員会の委員長・委員・理事の方より、不在委員会は活動報告書提出により、2012-2013年度の活動報告を発表していただきました。活動目標に対して、出席率の向上と会員数純増を除いて、ほぼ目標達成という報告をいただきました。会員皆様のこの一年の活躍・努力に対し心より感謝申し上げますと同時に御礼申し上げます。

6/17(月)に地区グローバル補助金委員会が天童市で開催され、嶺岸会長エレクトが出席して参りました。

6/15(土)に山王ナイトバザールに鶴岡RACが出店し大盛況のうち終了しました。

今年度も今日の例会と来週の最終夜例会を含め、例会は2回、10日余りの日数を残すのみとなりました。来週の最終例会は、菅原隆之君の歓迎会ということにもなっております。多数の皆様の出席をお願いしたいと思います。

さて、今日は会長挨拶としては、最後の会長報告のようなものですから、「ロータリアンの3大義務」について確認復習をさせていただきたいと思っております。

「ロータリアンの3大義務」について

1.「例会の出席」、2.「会費の納入」、3.「雑誌の講読」。この3つがロータリアンの3大義務といわれております。

1番目として、ロータリーは、「先ず例会出席から」と言われています。例会は基本的に週1回開催されます。やむを得ない事情により欠席した場合は、その例会の前後14日以内に、ほかのロータリークラブの例会やそのほかロータリークラブ定款に定められている、他の会合に出席することによって、欠席をメイクアップ(補填)することができるかと定めております。

『例会出席は、義務というより自分に権利と定めていただきまして、例会出席の権利を大いに発揮していただき、出席率を高めてくれるようお願いする次第です。』

2番目として、「会費の納入」もロータリアンの義務の一つとなっています。皆様には、クラブで定めた金額を期日内に納入していただくようお願いする次第です。

3番目が、「雑誌の講読」です。「ロータリーの友」も、ロータリーの地域雑誌に指定されていますから「ロータリーの友」か「The Rotarian」を購読すれば、その義務を果たすことになります。「ロータリーの友」は、より身近で、より親しまれる「友誌」を目指しております。ロータリー自身の活動のため、役立てていただきたいと唱えております。

皆さん、ロータリアンである以上この3大義務を改めて認識していただくことをお願いいたします。

幹事報告

西川 富美子 君

菅原AG

- 会長・幹事反省会のご案内
期 日:7月12日(金)
時 間:午後6時~
場 所:東京第一ホテル鶴岡
登録料:会長・幹事4,000円/一人
締 切:7月9日(火)

GE事務所

- クラブ奉仕グループセミナーのご案内
日 時:7月7日(日)
場 所:天童ホテル
参加者:会長・幹事・クラブ奉仕グループ
登録料:一人3,000円 締 切:6月24日(月)
- インターアクト新旧合同連絡協議会
日 時:7月12日(金) 16:00~
場 所:丹泉ホテル

出席報告

会員数	41名
出席	20名
出席率	54.05%
前回回確定出席率	91.89%

RI会長 田中作次

地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

登録料:一人10,000円

(懇親会のみ5,000円/会議のみ無料)

締切:6月28日(金)

鶴岡RAC

○鶴岡RAC会員総会のご案内

日時:7月8日(月) 19:30~

場所:東京第一ホテル鶴岡

登録料:一人1,500円 締切:7月2日(火)

危機管理について

越智茂昭君

この1年プログラム委員長を会員の皆様のご協力を得てなんとか役目を終えることができそうで、この場をお借りしお礼を申し上げます。特にゲストなど当クラブ以外の方々をお願いしたときなど、日程調整がつかず急遽会員スピーチに変更し大変ご迷惑をお掛けしました。また急にもかかわらず快くお引き受けいただき有難うございました。今日は罪滅ぼしではありませんが、危機管理についてお話しをさせていただきます。



1.危機管理

危機管理という言葉が日本で頻繁に使われるようになったのは、1995年1月17日の阪神淡路大地震の後からです。

米国では、日露戦争の終わった翌年1906年4月18日に同じサンフランシスコで起きた地震での甚大な被害を基に危機管理のあり方を研究し、政府の組織そして法律を整え訓練もしてきたおかげで、阪神淡路大震災の6年前1989年10月17日にサンフランシスコで起きた地震では一部に暴動があったものの国の対応が非常に早く被災地にたいする救援その後の復興もスムーズにいきました。

しかし、日本では阪神淡路大震災の教訓が活かされないまま東日本大震災が起き、想定外という言葉で人災とも言える被害がでました。

2.リスクとクライシス

日本語では危機管理と一言で表しますが、米国ではrisk managementとcrisis managementに分かれます。大まかに言いますと、risk managementは事前の準備、crisis managementは緊急時すなわち災害が起きた後の処置を言います。

risk managementは資産運用のときのリスク回避と同じです。すなわち災害時のリスクとなるであろう考えられる事象を想定し、その被害を小さくする、できればゼロにすることです。停電が予想される場合は、予備電源をもつとか、建物が揺れるのであれば、免震構造にするとかです。

crisis managementは災害が起こった時、被害を最小限に押さえる事です。災害が起こる場所も時間もまして

や被害の大きさ、どのような被害かは事前にわかりません。言葉は悪いですが出たとこ勝負です。被害が発生したら速やかにその被害が拡大しないように対処しなければなりません。

risk managementとcrisis managementは明確に分かれている訳ではなく密接に関連しているものですので日本語では危機管理一つになっています。

3.想定外

想定外という言葉が一時流行りましたが、私たち自衛隊の仲間内では想定外は口にしないことにしています。国を守る者としてのプライドでしょうか。

災害に備えるにはあらゆる事を想定し準備をしておく、そして災害が起こったらその事象に適切に対処していく、これが危機管理では通常のことだからです。

想定外は災害に備える時には自分の想像力不足を認めているものです。また、災害がいつ起こるかは事前にわかりません。災害が起こる場所も事前にわかりません。ましてやどのような被害が発生するかもわかりません。全て想定できません。想定外のことになります。とすることで想定外は存在しないと私たちは肝に銘じているわけです。

4.防災訓練

どのような被害が発生するか分からない中で訓練する意味があるのかという疑問が生じると思います。

歴史的にみて、経験ではありません、「賢者は歴史に学び愚者は経験に学ぶ」と言う諺がありますがその通りです。過去の被害の状況から数種類のモデルを作り、それについての訓練を体で覚えるまで繰り返し実施することにより、応用が利くようにするのです。人間は大変すぐれています。訓練さえ積みばどんな状況にでも対処できます。

危機管理だけでなく、イベントなどを計画したときなどにも試してみてください。ご静聴有難うございます

委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

木村 節・前田 優・俣野秀樹・西川富美子
佐藤孝子

◎ビジター

仲川昌夫氏(東京東江戸川RC)

スマイル 😊

加藤 亨君 16日父の日に娘より、プレゼントが届きました。

樋渡美智子さん 越智さん、ご苦労様です。危機管理大切な事ですが、案外幼児教育のあり方にも通ずるものがあると感じました。

阿部純次君 越智プログラム委員長。一年間の例会プログラムの構成、そして今日、最後を飾るスピーチありがとうございました。また各委員会・委員・会員の皆様にも一年間の活動本当にありがとうございました。



奉仕を通じて
平和を
田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年6月25日(火)
第2636回 例会
(本年度第45回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(7/2)のメインプログラム

2013-2014年度 第1回例会

次週(7/9)のメインプログラム

各理事による年度計画発表

会長挨拶

阿部純次君

鶴岡RC 第2636回例会・今年度45回目の例会です。今年度最終例会で最後の会長挨拶となりました。

先ずもってクラブの皆様、この1年間・クラブ運営に絶大なご支援と協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

幹事の西川さん、理事・役員・会員の皆様そして事務局の飛嶋さん本当にお世話になりました。

皆様のお蔭をもちまして、一年間の会長職を終えることができます。また私は、今年度一度も例会を休むことなく、入会以来初めて100%の定時例会出席となりました。丸山副会長・嶺岸会長エレクト・青柳直前会長にもなんとか迷惑をかけないで済んだかなと思っております。そしてなにより安堵したというのが実感であります。中途半端な自分ではありますが、皆出席に対しては、自分で自分を誉めてやりたい心境であります。

私は、年度始めに、「寛容と思いやりの心で 楽しいロータリー活動を!」というテーマを掲げさせていただきました。

自分自身を振り返ってみて、「寛容」であったらどうか? 「思いやりの心」で人に接してきたらどうか? みなさんが「楽しいロータリー活動」を送ってくれたらどうか?(とくに) この1か月間、自問自答しながら頭をよぎるのは、この3点でありました。

「言うは易く行うは難し」まさに反省多き1年であったように思います。

この反省を今後のロータリー活動や社会活動に生かして行けたらと思っています。

今年度の大きな行事としては、南陽市での地区大会を始め、周年行事として、11月3日の鶴岡RACの創立40周年記念行事、そして鹿児島西RC創立50周年記念行事がありました。中でも鹿児島を訪問したのが最大の

イベントであったと思います。

その他、数々の行事や活動がありました。本年度の活動計画については、委員の皆さん、各委員長、そして理事役員の方々の活躍により、会員純増2名と例会出席率の向上を除いてほぼ目標を達成したと思います。これも皆様のお力の賜物と感謝する次第でございます。

(詳しい活動と総括は活動報告書に載せますのでここでは、割愛させていただきます。)

今年度、私は、本当に色々良い経験をさせていただきました。先ほども申し上げましたが、この経験を今後の「人生活動」(人が生きて行くための活動)の糧にして行きたいと思っているところであります。

次年度の、嶺岸年度も周年行事等、重要行事が目白押しのようにあります。

鶴岡RC節目となる55周年をみんなで盛り上げ、更に活発で歴史に残るクラブとなるため、皆さんには今年度以上の協力をお願いする次第です。次年度の嶺岸会長と小林幹事のご活躍を祈念申し上げます。

最後になりますが、この1年間の、皆様の「寛容と思いやりの心」に、深く感謝申し上げると共に、鶴岡RCがより充実し発展いたしますように、そして皆様のご健勝を祈念いたしまして、最後の会長挨拶とさせていただきます。本当に有難うございました。



出席報告	会員数	41名
	出席	24名
	出席率	64.86%
	前々回確定出席率	78.38%

■RI会長 田中作次 ■地区ガバナー 和田 廣
 ■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
 ■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

懇親会挨拶

副会長 丸山隆志 君

ただ今阿部年度の最終例会が終了いたしました。お二人にはこれからたくさん飲んでゆっくりくつろいでいただきたいと思います。また新入会員の菅原さん、鶴岡ロータリークラブへようこそ。これから末永く一緒にやっていければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



あいさつ

菅原隆之 君

最終例会に歓迎会を開いてもらって感激しております。入会間もないもので皆様の名前と顔が一致しないところがありますが早く一致させるようにしたいと思います。ロータリーでも何か人の役に立つことが出来ればと思っていますのでよろしくお願いいたします。



労いの言葉

直前会長 青柳孝治 君

阿部会長、西川幹事一年間大変ご苦勞様でした。「寛容と思いやりの心で楽しいロータリー活動を」を目標に実施して来た事業、各委員会の活動も会長、幹事の指導で年間目標をクリアされたことに、まずもって敬意を表するものです。



特に本年度は、「ロータリーの綱領の唱和」など新しいことが行われ、「副委員長ポストの新設」「ローターアクトクラブ創立40周年事業」への指導協力、「鹿児島西ロータリークラブ50周年記念式典への参加」等率先して行われ、当クラブの名声を高められたことに感謝を申し上げます。

今後とも、これまでの経験を生かし、クラブ発展のためにご尽力いただきますことをお願いいたします。これまでの御苦勞に感謝し、慰勞の言葉といたします。一年間大変ご苦勞様でした。

委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

藤川享胤・塚原初男・本間 厚・丸山隆志
佐藤詩郎・菅原成規・佐藤友行

スマイル 😊

阿部純次君 一年間ありがとうございました。皆様に感謝申し上げ最後のスマイルをいたします。

西川富美子君 皆勤の会長とは違い、皆様にご迷惑をおかけしました。次期幹事の小林さんにも大変お世話になった一年でした。一年間ありがとうございました。

佐藤孝子君 阿部会長、西川幹事一年間ご苦勞様でした。

菅原隆之君 今日の最終例会は歓迎会も兼ねていただきましたのでスマイルします。

富樫松夫君 阿部会長、西川幹事指導の下、何とか活動も達成できたと思います。一年間ご苦勞様でした。

丸山隆志君 阿部会長、西川幹事ご苦勞様でした。会長が皆勤だったので代理をせずすみません。

嶺岸禮三君 阿部会長、西川幹事一年間ご苦勞様でした。次年度も皆様のご協力をお願いいたします。



1年間、皆さん
ご苦勞様でした!!

